教　育　要　覧

南相馬市の教育

令和５年度
（２０２３）

南相馬市教育委員会

目　　次

Ⅰ　市勢概況
　1　南相馬市のシンボル …… 1
　2　南相馬市の概要 …… 1
　3　南相馬市の人口・世帯数 …… 1
　4　位置及び面積 …… 2
　5　南相馬市民の歌 …… 2
　6　東日本大震災における南相馬市の状況 …… 3
Ⅱ　教育行政
　1　教育委員 …… １１
　2　教育委員会の沿革 …… １２
　3　教育委員会組織機構と事務分掌 …… １４
　4　南相馬市教育振興基本計画後期計画 …… １７
　5　令和５年度南相馬市学校教育努力目標 …… １８
Ⅲ　教育財政
　1　令和５年度当初予算 …… ２４
　2　令和５年度教育費等予算 …… ２５
Ⅳ　学校教育
　1　学校一覧 …… ２６
　2　児童・生徒数 …… ３０
　3　教育指導 …… ３４
　4　就学奨励 …… ４１
　5　学校保健・安全 …… ４４
　6　学校給食 …… ５１
　7　学校施設一覧 …… ５２
　8　学校施設関連事業計画・実施状況 …… ５６
　9　支援学校・高等学校・専修学校 …… ５８
Ⅴ　幼児教育
　1　幼稚園・保育園・こども園一覧 …… ６０
　2　園児数 …… ６６
　3　保健・安全 …… ６９
　4　幼稚園給食 …… ６９
　5　幼稚園・保育園・こども園施設一覧 …… ７０
　6　放課後児童クラブ …… ７２
　7　事業計画・実施状況 …… ７８
Ⅵ　生涯学習・文化振興
　1　生涯学習関係 …… ８０
　2　生涯学習センター関係 …… ９１
　3　南相馬市生涯学習施設一覧 ……１０４
　4　図書館関係 ……１０６
　5　文化振興関係 ……１１６
Ⅶ　歴史文化
　1　文化財保護関係 ……１２０
　2　博物館関係 ……１２７
Ⅷ　スポーツ
　1　スポーツ関係 ……１３７
　2　スポーツ施設一覧 ……１４６
　3　学校体育施設開放 ……１５８
Ⅸ　各種委員会等名簿 ……１５９
Ⅹ　教育史年表 ……１６４

Ⅰ　市勢概況

１　南相馬市のシンボル

（１）市章

緑と青の２色は山・川・海の豊かな自然を象徴。
連携する３つの円は合併３市町の絆であり、調和・協調・交流を表わし、オレンジの円に一人ひとりの輝きと市民の活力の意味を込めて、ゆとりある未来を創造する「南相馬市」の発展の姿を、安定感あるフォルムで表現しました。

（２）市の花・木・鳥・魚・昆虫

花：さくら

木：けやき

鳥：ひばり

魚：さけ

昆虫：ほたる

２　南相馬市の概要

平成１８年１月１日、小高町、鹿島町及び原町市が合併して「南相馬市」が誕生しました。南相馬市は、福島県浜通りの北部で太平洋に面し、緑深い阿武隈の山すそに広がる豊かな平野で、海洋性の穏やかな気候に恵まれたまちです。

３　南相馬市の人口・世帯数（住民基本台帳登録人口）

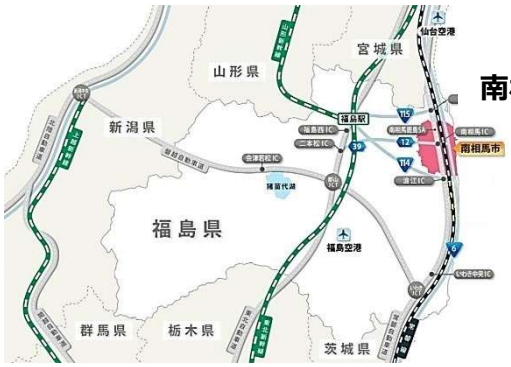
（令和５年５月 31 日現在）

	人口（人）			世帯数
	男	女	計	
小高区	3,129	3,304	6,433	2,643
鹿島区	4,924	4,956	9,880	3,700
原町区	20,435	20,287	40,722	18,039
合　計	28,488	28,547	57,035	24,382

※住民基本台帳登録人口は、住民基本台帳に登録された人口です。直近の国勢調査人口を基本にその後の人口動態（出生・死亡・転入・転出）から算出した現住人口とは差があります。

４　位置及び面積

福島県太平洋沿岸北部にあり、東京から 292 ㎞。
いわき市と仙台市のほぼ中間に位置しています。



【位置】		【面積】	
東経	140 度 57 分 38 秒	南相馬市	398.5ｋ㎡
北緯	37 度 38 分 21 秒	福島県	13,782.48ｋ㎡

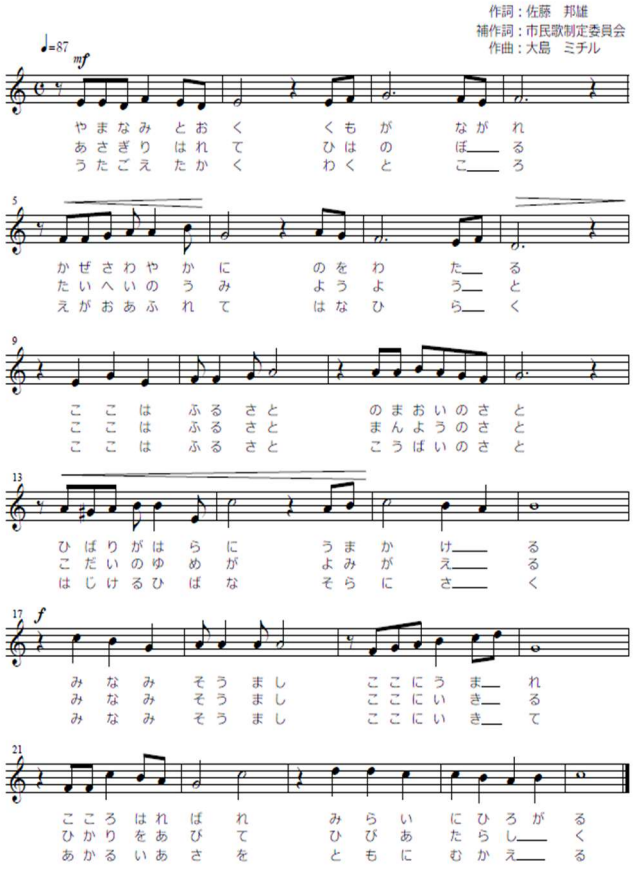
５　南相馬市民の歌

作　詞　　佐藤　邦雄
補作詞　　市民歌制定委員会
作　曲　　大島ミチル

1　山並み遠く　　雲が流れ
　風さわやかに　　野を渡る
　ここはふるさと　野馬追の里
　雲雀が原に　　馬駆ける
　南相馬市　　ここに生まれ
　心晴れ晴れ　　未来に広がる

2　朝霧晴れて　　陽は昇る
　太平の海　　洋々と
　ここはふるさと　万葉の里
　古代の夢が　　よみがえる
　南相馬市　　ここに生きる
　光を浴びて　　日々新しく

3　歌声高く　　湧くところ
　笑顔あふれて　花ひらく
　ここはふるさと　紅梅の里
　はじける火花　空に咲く
　南相馬市　　ここに生きて
　明るい朝を　　共に迎える



※伴奏付きで演奏する場合は、前奏、１番の後と２番の後に間奏、３番の後に後奏が入ります。

６　東日本大震災における南相馬市の状況

（１）東日本大震災に伴う被災等の状況

平成 23 年	
3 月 11 日 14:46	南相馬市で震度６弱を観測
3 月 11 日 15:35 頃	津波到達
3 月 12 日　5:44	福島第一原子力発電所から半径 10 ㎞圏内の住民に避難指示
3 月 12 日 18:25	福島第一原子力発電所から半径 20 ㎞圏内の住民に避難指示
3 月 15 日 11:00	福島第一原子力発電所から半径 20 ㎞以上 30 ㎞圏内の住民は外出せず、自宅など屋内に退避の指示
3 月 15 日～17 日	市がバスで市内の避難所から市外に避難を誘導（1,939 人）
3 月 18 日～20 日	市がバスで集団避難を誘導（2,725 人）
3 月 25 日	市がバスで集団避難を誘導（　142 人）
4 月 21 日 11:00	福島第一原子力発電所から半径 20 ㎞圏内を警戒区域に指示（4 月 22 日 0:00 警戒区域に設定）
4 月 22 日　9:44	福島第一原子力発電所から半径 20 ㎞以上 30 ㎞圏内に指示していた屋内への退避を解除、計画的避難区域及び緊急時避難準備区域を設定
7 月 21 日 12:30	特定避難勧奨地点として 57 地点（59 世帯）を設定
8 月　3 日 12:00	特定避難勧奨地点として 65 地点（72 世帯）を追加設定
9 月 30 日 18:11	緊急時避難準備区域を解除
11 月 25 日 10:00	特定避難勧奨地点として 20 地点（22 世帯）を追加設定
平成 24 年	
4 月 16 日　0:00	警戒区域及び計画的避難区域を、避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域に見直し
平成 26 年	
12 月 28 日　0:00	特定避難勧奨地点を解除
平成 28 年	
5 月 27 日	国、県及び市で避難指示解除準備区域及び居住制限区域の避難指示を平成 28 年 7 月 12 日に解除することに合意
5 月 31 日	国の原子力災害対策本部において、避難指示解除準備区域及び居住制限区域の避難指示を平成 28 年 7 月 12 日に解除することを決定
7 月 12 日　0:00	居住制限区域及び避難指示解除準備区域を解除

（２）東日本大震災に伴う教育施設等の被災状況

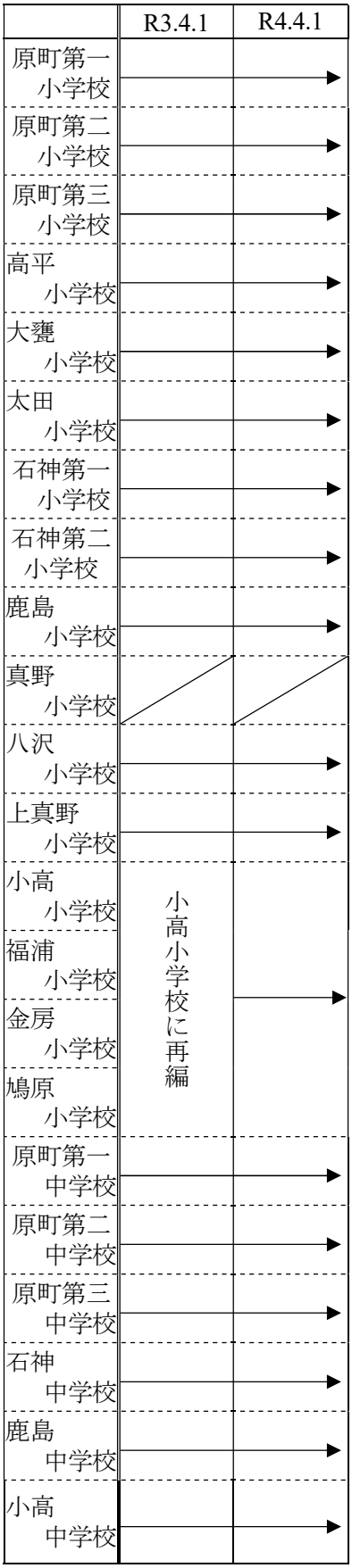
平成23年

３月１１日	**東日本大震災（震度６弱、大津波警報）**
	大津波により真野小学校及び真野幼稚園が被災
４月２２日	緊急時避難準備区域指定
	（福島第一原発から半径２０ｋｍ～３０ｋｍ圏内は教育施設休止）
４月２２日	小・中学校の再開（鹿島区内の各小・中学校・社会教育施設等）
	炊き出し昼食提供開始（２，５００食）
４月２５日	小学１年生の入学式（鹿島区内の各小・中学校・社会教育施設等）
５月　６日	公立保育園の再開（かしま保育園・かみまの保育園）
	私立保育園の再開(原町聖愛保育園・北町保育所・よつば保育園が鹿島区寺内地区に臨時園舎にて再開)
	児童クラブの再開（千倉（鹿島）・上真野・八沢児童クラブ）
６月　１日	公立幼稚園の再開（鹿島区鹿島幼稚園・上真野幼稚園）
８月　１日～	除染作業（保育園・幼稚園・小・中学校の校庭・園庭の表土入替え
１１月　５日	及び校舎・園舎の洗浄）（警戒区域を除く。）
８月　５日～	中央図書館・博物館施設除染作業
８月　７日	
８月　９日	中央図書館・博物館の再開
８月２５日	学校給食再開（３，３００食）
	鹿島区内小・中学校にユニット教室完成・使用開始（24教室～高平小・大甕小・原町一小・石神二小・小高小・金房小・鳩原小・原町二中）
	※＿＿は一部使用校
９月　１日	公立幼稚園の再開（鹿島区八沢幼稚園）
１０月１１日	私立保育園の本園再開（原町聖愛保育園・北町保育所・よつば保育園）
１０月１７日	原町区内小中学校の本校再開①（原町一小・原町三小・大甕小・原町一中・原町二中）
	児童クラブの再開（東町・上町・大甕児童クラブ）
１１月　１日	私立幼稚園再開（青葉幼稚園・原町みなみ幼稚園・さゆり幼稚園）
１１月２１日	仮設校舎完成・使用開始（鹿島小仮設校舎～真野小・福浦小・小高中・鹿島中仮設校舎～石神一小・石神中）
１２月　６日	鹿島図書館、市民情報交流センターの再開

平成24年	
１月１０日	原町区内小学校の本校再開②（原町二小・高平小・太田小）
	児童クラブの再開（橋本町児童クラブ・高平児童館）
２月１５日～	小・中学校プールの除染作業（警戒区域を除く）
３月３１日	
２月２７日	原町区内小中学校の本校再開③（石神一小・石神二小・原町三中・石神中）
	児童クラブの再開（石神第二児童クラブ）
４月　１日	児童クラブの再開（石神第一児童クラブ）
	公立幼稚園の再開（高平幼稚園・大甕幼稚園）
４月　３日	学校図書館支援員の派遣開始（原町三小・石神二小・小高小・鹿島小）
４月　６日	小高・金房・鳩原小が鹿島小及びユニット教室から鹿島中仮設校舎へ引越し
７月　２日	児童クラブの再開(太田児童クラブ・仲町児童センター)
９月　３日	小高区児童(小高小、金房小）鹿島児童クラブから上真野児童クラブへ移動
平成25年	
４月　１日	福浦小が鹿島小仮設校舎から鹿島中仮設校舎へ引越し
	真野小が鹿島小仮設校舎から鹿島小校舎へ引越し
	東町児童クラブの分割(東町児童クラブ１、２）
	児童クラブの再開(原町第一児童クラブ、小高合同児童クラブ）
平成26年	
３月３１日	真野幼稚園の廃止
４月　１日	真野小を鹿島小に統合
９月　３日	新八沢児童クラブ開所
平成27年	
４月　１日	公立保育園の再開（原町あずま保育園）
	上町児童クラブの分割（上町児童クラブ１，２）
平成28年	
４月　１日	小高区内４小学校（小高小、福浦小、金房小、鳩原小）合同運営開始
４月２３日	公立保育園の再開（原町さくらい保育園）
７月１５日	小高図書館再開
	埴谷・島尾記念文学資料館再開
７月２１日	新鹿島児童クラブ開所
平成29年	
４月　１日	小高小学校（小高小、福浦小、金房小、鳩原小合同運営)、小高中学校、
	小高幼稚園の本校・本園再開

（３）平成２３年度以降の各小・中学校の移転状況

	H23.4.22	H23.8.29	H23.10.1	H23.11.2	H24.1.10	H24.2.27	H24.4.6	H25.4.1	H26.4.1	H29.4.1
原町第一小学校	鹿島小校舎	一部鹿島小ユニット	本校再開	→	→	→	→	→	→	→
原町第二小学校	八沢小校舎	→	→	→	本校再開	→	→	→	→	→
原町第三小学校	鹿島小校舎	→	本校再開	→	→	→	→	→	→	→
高平小学校	八沢小校舎	八沢小ユニット	→	→	本校再開	→	→	→	→	→
大甕小学校	八沢小校舎	八沢小ユニット	本校再開	→	→	→	→	→	→	→
太田小学校	八沢小校舎	→	大甕小に同居	→	本校再開	→	→	→	→	→
石神第一小学校	前川原体育館	→	→	鹿島中内仮設校舎	→	本校再開	→	→	→	→
石神第二小学校	上真野小校舎	一部上真野小ユニット	→	→	→	本校再開	→	→	→	→
鹿島小学校	本　校	→	→	→	→	→	→	→	→	→
真野小学校	農村環境改善センター	→	→	鹿島小内仮設校舎	→	→	→	鹿島小校舎	鹿島小に統合	
八沢小学校	本　校	→	→	→	→	→	→	→	→	→
上真野小学校	本　校	→	→	→	→	→	→	→	→	→
小高小学校	鹿島小校舎	鹿島小ユニット	鹿島小校舎	→	→	→	鹿島中内仮設校舎	→	→	本校再開
福浦小学校	八沢小校舎	→	八沢小ユニット	鹿島小内仮設校舎				鹿島中内仮設校舎	→	小高小合同運営
金房小学校	上真野小校舎	一部上真野小ユニット	鹿島小ユニット	→	→	→	鹿島中内仮設校舎	→	→	小高小合同運営
鳩原小学校	上真野小校舎	一部上真野小ユニット	鹿島小ユニット	→	→	→	鹿島中内仮設校舎	→	→	小高小合同運営
原町第一中学校	鹿島小体育館	→	自校再開	→	→	→	→	→	→	→
原町第二中学校	鹿島中校舎	鹿島中ユニット	自校再開	→	→	→	→	→	→	→
原町第三中学校	鹿島中校舎	→	鹿島中ユニット	鹿島中校舎	→	本校再開	→	→	→	→
石神中学校	鹿島中校舎	→	→	鹿島中内仮設校舎	→	本校再開	→	→	→	→
鹿島中学校	本　校	→	→	→	→	→	→	→	→	→
小高中学校	鹿島中校舎	→	→	鹿島小内仮設校舎	→	→	→	→	→	本校再開


R3.4.1
R4.4.1
原町第一小学校
原町第二小学校
原町第三小学校
高平小学校
大甕小学校
太田小学校
石神第一小学校
石神第二小学校
鹿島小学校
真野小学校
八沢小学校
上真野小学校
小高小学校
福浦小学校
金房小学校
鳩原小学校
小高小学校に再編
原町第一中学校
原町第二中学校
原町第三中学校
石神中学校
鹿島中学校
小高中学校

（4）東日本大震災に伴う児童・生徒の死亡及び行方不明者数、遺児・孤児数

（令和５年４月１日現在）

① 児童・生徒の死亡及び行方不明者

	死亡	行方不明	計
小学生	１１人	０人	１１人
中学生	８人	０人	８人
計	１９人	０人	１９人

② 遺児・孤児　　（　）内は昨年の人数

		遺児	孤児	計
区分別の内訳	未就学児等	０人（　０人）	０人（０人）	０人（　０人）
	小学生	２人（　３人）	０人（０人）	２人（　３人）
	中学生	８人（１１人）	０人（０人）	８人（１１人）
	高校生	８人（１０人）	１人（１人）	９人（１１人）
計		１８人（２４人）	１人（１人）	１９人（２５人）

3.11 東日本大震災による被災状況図

人的被害（令和５年４月１日現在）

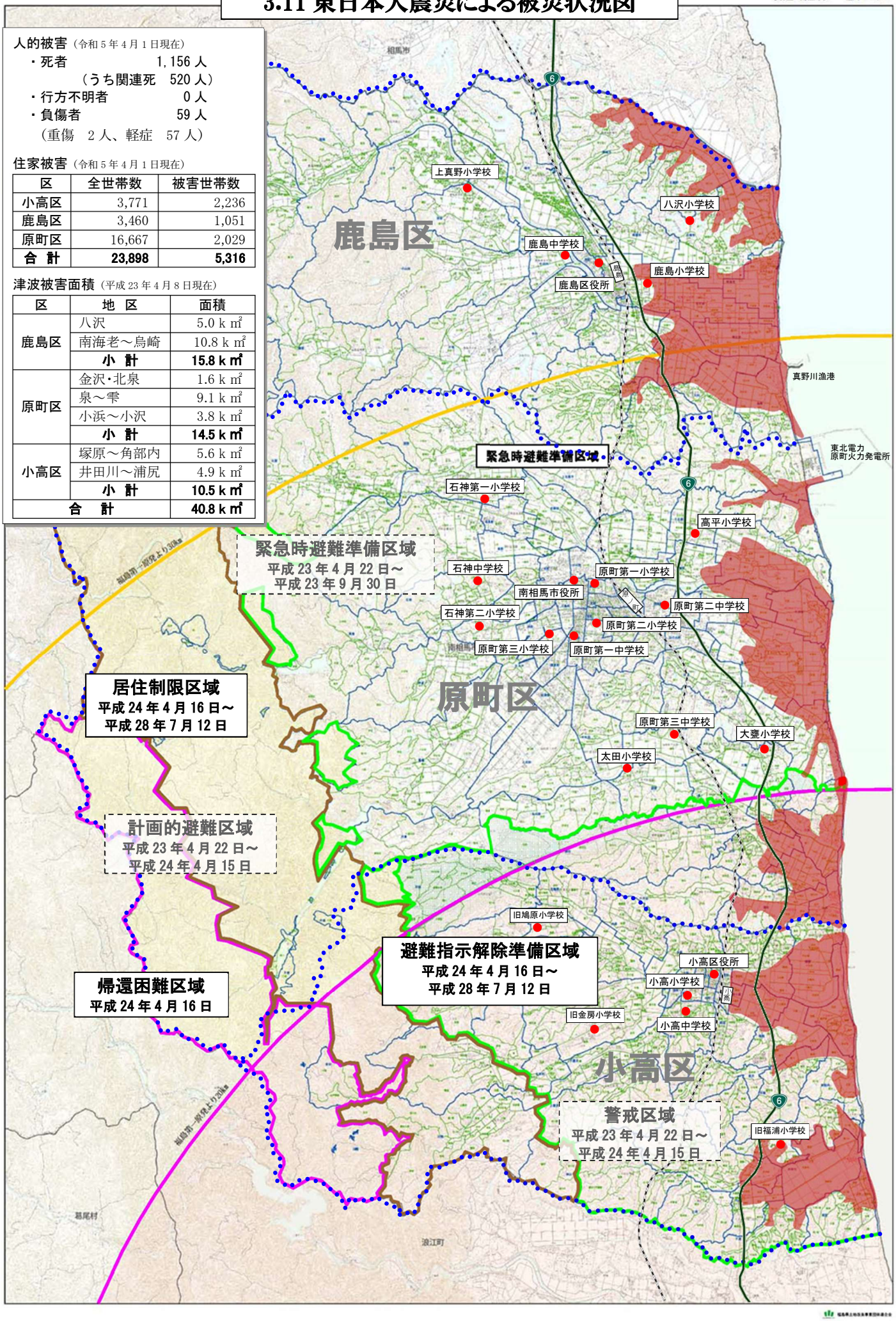
- 死者　1,156 人
  （うち関連死　520 人）
- 行方不明者　0 人
- 負傷者　59 人
  （重傷　２人、軽症　57 人）

住家被害（令和５年４月１日現在）

区	全世帯数	被害世帯数
小高区	3,771	2,236
鹿島区	3,460	1,051
原町区	16,667	2,029
合　計	**23,898**	**5,316**

津波被害面積（平成 23 年４月８日現在）

区	地　区	面積
鹿島区	八沢	5.0 k ㎡
	南海老～烏崎	10.8 k ㎡
	小　計	**15.8 k ㎡**
原町区	金沢・北泉	1.6 k ㎡
	泉～雫	9.1 k ㎡
	小浜～小沢	3.8 k ㎡
	小　計	**14.5 k ㎡**
小高区	塚原～角部内	5.6 k ㎡
	井田川～浦尻	4.9 k ㎡
	小　計	**10.5 k ㎡**
合　計		**40.8 k ㎡**



Ⅱ　教育行政

1　教育委員

教育長
大和田　博行

教育長職務代理者
髙野　惠以子

教育委員
濱須　弘仲

教育委員
金子　まゆみ

教育委員
和田　菜子

（令和5年7月1日現在）

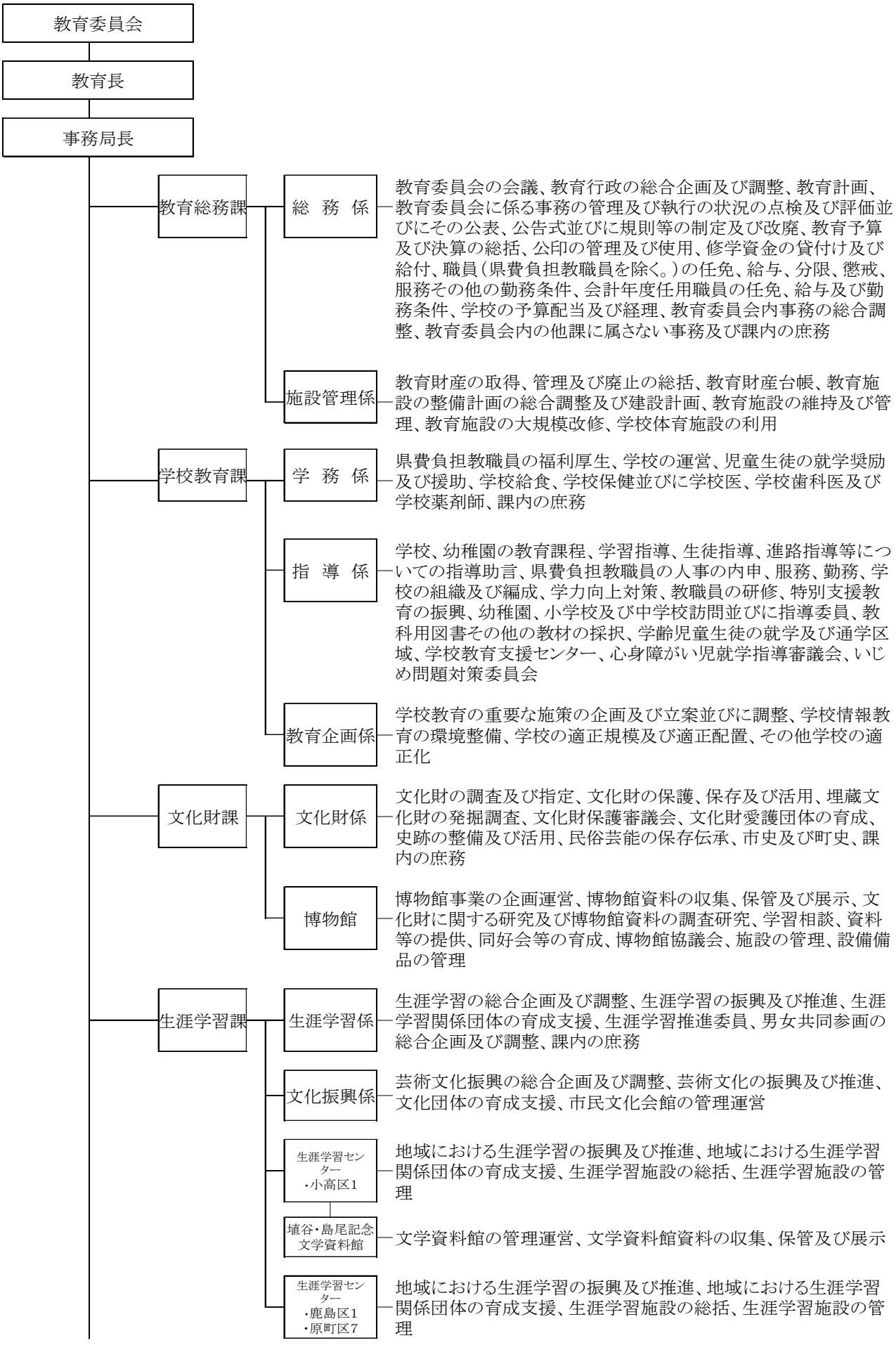
区　分	氏　名	就任年月日	任期年月日
教　育　長	大和田　博行	R3．4．1	R6.3.31
教育長職務代理者	髙野　惠以子	R4.3.29	R8.3.28
委　　員	濱 須　弘 仲	R2.3.29	R6.3.28
委　　員	金子　まゆみ	R3.3.29	R7.3.28
委　　員	和 田　菜 子	R5.6.27	R9.6.26

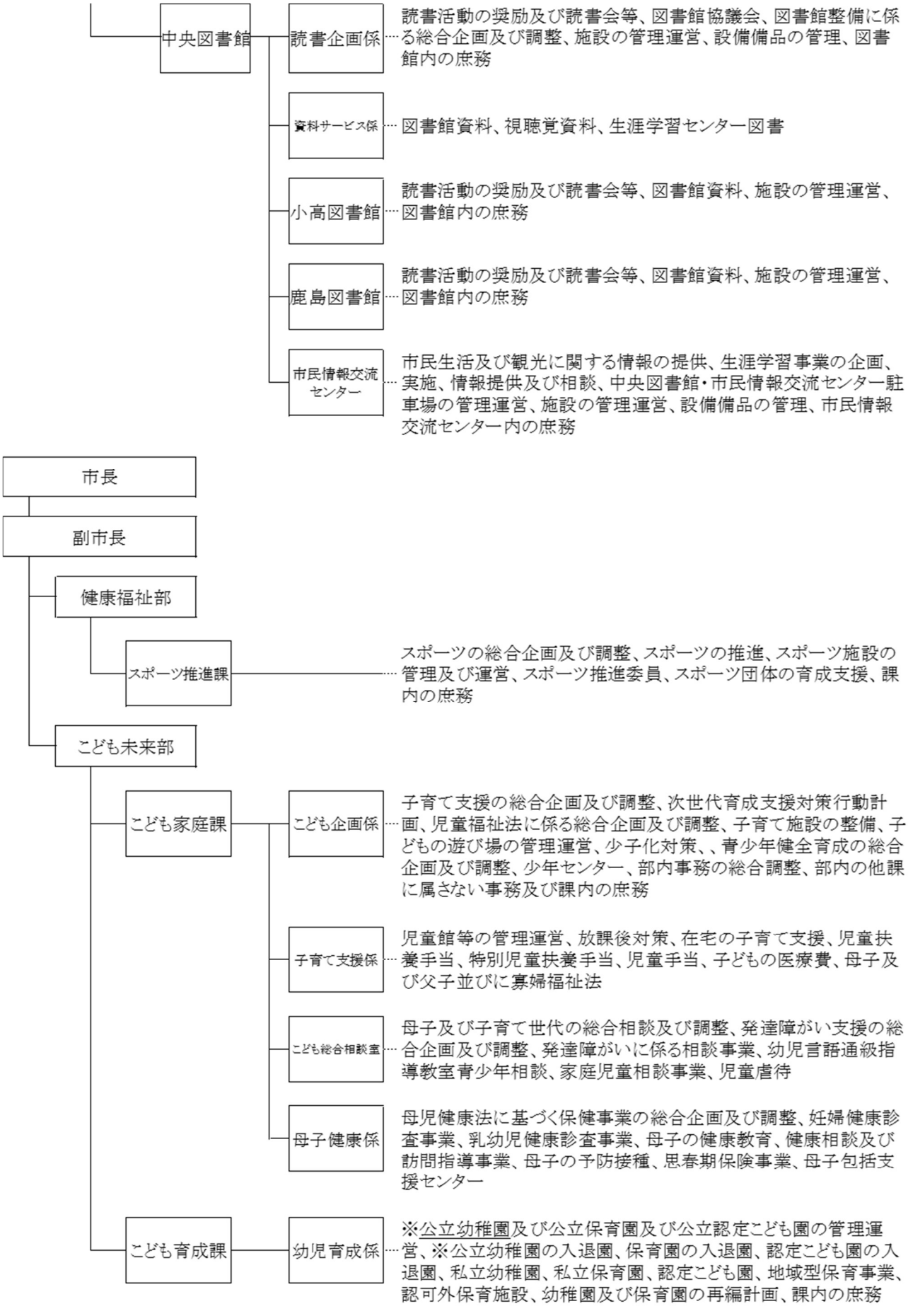
２　教育委員会の沿革

年 月 日	教 育 長	委 員 長	委　員　長 職務代理者	教 育 委 員
平成18.1.1	小高町・鹿島町・原町市の２町・１市が合併「南相馬市」となる			
平成18.1.1	青木　紀男（就任）	渡部　光明（就任）	荒川　登　（就任）	渡部　光明　（就任）
				荒川　　登　（就任）
				青木　紀男　（就任）
				菊地　清人　（就任）
				前田　英子　（就任）
平成18.3.29	青木　紀男（再任）	渡部　光明（再任）	横田　芳朝(就任)	横田　芳朝　（１年）
				菊地　清人　（２年）
				渡部　光明　（３年）
				青木　紀男　（４年）
				鎌田　芳子　（４年）
平成19.3.28				横田　芳朝　（退任）
平成19.3.29		渡部　光明（再任）	鎌田　芳子(就任)	
平成19.6.27				水谷　　隆　（就任）
平成20.3.28				菊地　清人　（退任）
平成20.3.29		渡部　光明（再任）	鎌田　芳子(再任)	大瀬　幸枝　（就任）
平成21.3.28				渡部　光明　（退任）
平成21.3.29		大石　力彌（就任）	鎌田　芳子(再任)	大石　力彌　（就任）
平成22.3.28				鎌田　芳子　（退任）
平成22.3.29	青木　紀男（再任）	大石　力彌（再任）	水谷　隆　（就任）	吉田 奈保美（就任）
平成23.3.29		大石　力彌（再任）	水谷　隆　（再任）	
平成23.6.27			水谷　隆　（再任）	水谷　　隆　（再任）
平成24.3.28				大瀬　幸枝　（退任）
平成24.3.29		大石　力彌（再任）	水谷　隆　（再任）	宮本　晴一　（就任）
平成25.3.29		大石　力彌（再任）	水谷　隆　（再任）	大石　力彌　（再任）
平成26.3.28				吉田 奈保美（退任）
平成26.3.29	青木　紀男（就任）	大石　力彌（再任）	水谷　隆　（再任）	髙野 惠以子（就任）
平成27.3.31	青木　紀男（退任）			

教育委員会制度改正により役職変更				
年 月 日	教 育 長	教 育 長 職務代理者	教 育 委 員	
平成27.4.1	阿部　貞康（就任）	大石　力彌（就任）		
平成27.6.26			水谷　　隆　（退任）	
平成27.6.27			渡辺　金作　（就任）	
平成28.3.28			宮本　晴一　（退任）	
平成28.3.29			濱須　弘仲　（就任）	
平成29.3.29		大石　力彌（再任）		
平成30.3.29			髙野 惠以子（再任）	
平成30.3.31	阿部　貞康（退任）			
平成30.4.1	大和田　博行（就任）			
令和元.6.27			渡辺　金作　（再任）	
令和 2.3.29			濱須　弘仲　（再任）	
令和 3.3.28			大石　力彌　（退任）	
令和 3.3.29		渡辺　金作（就任）	金子 まゆみ（就任）	
令和 3.4.1	大和田　博行（再任）			
令和 4.3.29			髙野 惠以子（再任）	
令和 5.6.26			渡辺　金作　（退任）	
令和 5.6.27		髙野 惠以子（就任）	和田　菜子　（就任）	

3　教育委員会組織機構と事務分掌




中央図書館
読書企画係
読書活動の奨励及び読書会等、図書館協議会、図書館整備に係る総合企画及び調整、施設の管理運営、設備備品の管理、図書館内の庶務
資料サービス係
図書館資料、視聴覚資料、生涯学習センター図書
小高図書館
読書活動の奨励及び読書会等、図書館資料、施設の管理運営、図書館内の庶務
鹿島図書館
読書活動の奨励及び読書会等、図書館資料、施設の管理運営、図書館内の庶務
市民情報交流センター
市民生活及び観光に関する情報の提供、生涯学習事業の企画、実施、情報提供及び相談、中央図書館・市民情報交流センター駐車場の管理運営、施設の管理運営、設備備品の管理、市民情報交流センター内の庶務
市長
副市長
健康福祉部
スポーツ推進課
スポーツの総合企画及び調整、スポーツの推進、スポーツ施設の管理及び運営、スポーツ推進委員、スポーツ団体の育成支援、課内の庶務
こども未来部
こども家庭課
こども企画係
子育て支援の総合企画及び調整、次世代育成支援対策行動計画、児童福祉法に係る総合企画及び調整、子育て施設の整備、子どもの遊び場の管理運営、少子化対策、、青少年健全育成の総合企画及び調整、少年センター、部内事務の総合調整、部内の他課に属さない事務及び課内の庶務
子育て支援係
児童館等の管理運営、放課後対策、在宅の子育て支援、児童扶養手当、特別児童扶養手当、児童手当、子どもの医療費、母子及び父子並びに寡婦福祉法
こども総合相談室
母子及び子育て世代の総合相談及び調整、発達障がい支援の総合企画及び調整、発達障がいに係る相談事業、幼児言語通級指導教室青少年相談、家庭児童相談事業、児童虐待
母子健康係
母児健康法に基づく保健事業の総合企画及び調整、妊婦健康診査事業、乳幼児健康診査事業、母子の健康教育、健康相談及び訪問指導事業、母子の予防接種、思春期保険事業、母子包括支援センター
こども育成課
幼児育成係
※公立幼稚園及び公立保育園及び公立認定こども園の管理運営、※公立幼稚園の入退園、保育園の入退園、認定こども園の入退園、私立幼稚園、私立保育園、認定こども園、地域型保育事業、認可外保育施設、幼稚園及び保育園の再編計画、課内の庶務
※＿＿は、教育委員会の権限に属する事務を補助執行している部分

教育機関等の所属

教育委員会部局

所　属	機　関　名
教　育　総　務　課	原町第一小学校、原町第二小学校、原町第三小学校、高平小学校、大甕小学校、太田小学校、石神第一小学校、石神第二小学校、鹿島小学校、八沢小学校、上真野小学校、小高小学校、原町第一中学校、原町第二中学校、原町第三中学校、石神中学校、鹿島中学校、小高中学校
学　校　教　育　課	南相馬市学校給食センター
文　化　財　課	南相馬市博物館、文化財整理室
南相馬市立中央図書館	南相馬市立中央図書館、南相馬市立小高図書館、南相馬市立鹿島図書館、南相馬市民情報交流センター
生　涯　学　習　課	小高生涯学習センター「浮舟文化会館」、埴谷・島尾記念文学資料館、南相馬市就業改善センター、南相馬市小高コミュニティセンター、鹿島生涯学習センター、南相馬市鹿島農村環境改善センター、原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」、太田生涯学習センター、大甕生涯学習センター、高平生涯学習センター、石神生涯学習センター、ひがし生涯学習センター、ひばり生涯学習センター、南相馬市労働福祉会館、南相馬市民文化会館

市長部局

所　属	機　関　名
スポーツ推進課	南相馬市スポーツセンター、雲雀ケ原陸上競技場、夜の森公園テニスコート、南相馬市テニスコート、南相馬市弓道場、南相馬市野球場、南相馬市民プール、小川町体育館、南相馬市サッカー場、北新田第一運動場、北新田第二運動場、北新田野球場、南相馬市相撲場、栄町柔剣道場、南相馬市馬事公苑、南相馬屋内市民プール、小高体育センター、小高東部運動場、小高中部運動場、小高西部運動場、小高片草運動場、千倉体育館、前川原体育館、千倉グラウンド、前川原グラウンド、千倉テニスコート、みちのく鹿島球場、鹿島B&G海洋センター、鹿島体育館、南相馬市パークゴルフ場
こども家庭課	東町児童センター、上町児童センター、橋本町児童センター、八沢児童クラブ、鹿島児童クラブ
こども育成課	高平幼稚園、大甕幼稚園、太田幼稚園、石神第一幼稚園、石神第二幼稚園、鹿島幼稚園、八沢幼稚園、上真野幼稚園、原町あずま保育園、原町なかまち保育園、原町さくらい保育園、かしま保育園、かみまの保育園、おだか認定こども園

４　南相馬市教育振興基本計画後期計画

学校教育

施策１　豊かな心と体の育成
- （１）　郷土を愛し豊かな心を育む教育「至誠（まごころ）学」を推進します。
- （２）　不登校・いじめ未然防止へ積極的に対応します。
- （３）　運動の習慣化や正しい食生活を身につけ、健康な体を育む教育を推進します。

施策２　教育水準の向上
- （１）　教育指導体制を充実します。
- （２）　地域性を生かした魅力ある教育環境づくりを推進します。
- （３）　小高区の文教ゾーンを生かした魅力ある教育環境を整備します。
- （４）　学校図書館及び図書館教育の充実を推進します。
- （５）　地域の状況に応じた市内小中学校の適正化を推進します。

施策３　学びの環境整備・充実
- （１）　学校・地域・保護者が一体となった学校づくりを推進します。
- （２）　地域と連携した登下校の安全確保や安全な通学手段を確保します。
- （３）　学校施設の環境整備・改善に取り組みます。
- （４）　安全・安心な学校給食を安定的に供給できる体制を整備します。
- （５）　学びのセーフティネットとしての支援に取り組みます。

生涯学習・スポーツ

施策１　生涯学習の充実
- （１）　市民が生涯にわたって学ぶことができる環境を整備します。
- （２）　子育て世代や青壮年層が参加しやすい生涯学習機会の充実を図ります。
- （３）　読書活動の推進と図書館資料の充実を図ります。

施策２　芸術文化の充実
- （１）　芸術文化活動が行いやすく、参加しやすい環境を整備します。
- （２）　身近に芸術文化に触れることのできる環境づくりを推進します。

施策３　スポーツの振興
- （１）　スポーツ活動が継続的に実践できるようスポーツ機会の拡充を図ります。
- （２）　各種スポーツ団体の強化と指導者の育成に取り組みます。
- （３）　安心してスポーツ施設を利用できるよう施設の整備や改修に取り組みます。
- （４）　東京２０２０オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン相手国との相互交流を推進します。

文化

施策１　文化遺産の整備・活用
- （１）　文化遺産と周辺環境が一体となった整備事業を計画的に推進し、新たな観光客の誘致や文化遺産に係る市民活動を促進します。

施策２　ふるさと教育の充実
- （１）　子どもから大人までふるさとの自然、歴史や文化の理解を深める学習機会の提供に努めます。
- （２）　ふるさとに継承される報徳精神を活かしたまちづくり、ひとづくりを進めるため、報徳仕法の学びの場を充実します。

施策３　地域文化の継承
- （１）　民俗芸能や相馬野馬追の継承と活動の活性化に向けた支援、新たな保存伝承の仕組みづくりに取り組みます。
- （２）　震災資料を含めた歴史・民俗資料を適切に収集・保存し、学校教育や生涯学習への活用を推進します。

幼児教育

施策１　幼児教育の充実
- （１）　園児の可能性や特性を引き出す幼児教育を推進します。
- （２）　私立・公立保育園（所）・幼稚園等のあり方を検討します。
- （３）　保護者の経済的負担の軽減を図ります。
- （４）　保育者・幼稚園教諭等の人材確保に取り組みます。

施策２　子育て環境の充実
- （１）　多様化する子育て家庭のニーズに対応します。
- （２）　子育てに関する相談・支援体制や情報発信の充実を図ります。
- （３）　子育て家庭と地域、子育て支援機関の交流を図ります。

５　令和５年度南相馬市学校教育努力目標

【基本目標】

「確かな学力」の定着を図るとともに、「豊かな心」、「健やかな体」を培い、「知・徳・体」をバランスよく育成する教育活動を推進する。

【具体目標】

１　確かな学力の育成（授業改善・学習活動の充実）
２　豊かな心の育成（道徳教育、生徒指導の充実）
３　健やかな体の育成（体育と健康に関する指導の充実）
４　特別支援教育の推進
５　開かれた学校づくりの推進
６　図書館教育の充実

１　確かな学力の育成（授業改善・学習活動の充実）

(1) 確かな学力を育成する教育活動の充実

①　「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく育成することを目指す学習指導要領の趣旨を十分に踏まえた指導の充実を図る。

②　「南相馬の授業スタイル」及び「授業改善プラン」等にもとづき、同一歩調で「主体的・対話的で深い学び」に視点をあてた授業改善・授業実践に取り組む。

③　温かい人間関係を基盤に、児童生徒が互いに尊重し、共に高め合うことができるような、主体的・協働的に学習に取り組もうとする態度の育成に努める。

④　ＩＣＴ機器等を積極的に活用し、個に応じたきめ細やかな指導、習熟度に応じた指導など、個別最適な学びの推進に努める。

⑤　児童生徒の学ぶ意欲を育成するとともに、望ましい学習習慣の形成や読書週間の定着を図る。

⑥　自国や他国の文化に対する理解を深める活動の充実や、豊かな語学力・コミュニケーション能力育成のための外国語教育の充実を図り、グローバル化に対応した教育を推進する。

(2) カリキュラムマネジメントの視点により、体験的・問題解決的な活動を取り入れた学習の充実

①　単元や題材などの内容や時間のまとまりを見通しながら、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行う。

②　問題の解決や探究活動に主体的、協働的に取り組む態度を育て、生活科や総合的な学習の時間を要とした教科等横断的、探究的な学習活動の充実を図る。

③　地域の人や歴史、文化、伝統行事、自然、産業等を生かした学習を通して、郷土のよさを実感することができる「南相馬ふるさと教育」：至誠学（まごころ学）を推進する。

④　地域資源を生かした体験的な学習や問題解決的な学習にじっくり取り組むことができるよう、単位時間の弾力的な運用や柔軟な指導体制の構築に努める。

(3) 幼稚園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校の円滑な接続・連携

①　幼稚園教育要領、小・中学校学習指導要領の系統性を十分踏まえ、幼稚園、小・中学校を見通した学習内容や方法等を把握するとともに、学び方にかかわる指導等についての連携を図る。

②　園、学校種間での教員の授業交流、情報交流等を進め、幼小連携、小中連携、中高連携を図る。

③　幼稚園指導要録（抄本）、小・中学校指導要録の引き継ぎにあたっては、各校・園担当職員間の情報交換の場と時間を確実に設定し連携を密にする。

④　小学校入学時において、スムーズな学校生活・学習活動への適応が図られるよう、学校や児童の実態に応じたスタートカリキュラムを創意工夫する。

2　豊かな心の育成（道徳教育、生徒指導の充実）

(1) 道徳的実践力の育成を図る道徳教育

①　目指す児童生徒像及び学校における重点事項を明確にし、学校の教育活動全体を通して計画的・継続的な指導を行う。

②　道徳教育推進教師を中心とした指導体制の下、全教師が共通の関心や問題意識をもって授業に臨むことができるようにするとともに、校内研修の充実に努める。

③　道徳教育の要としての特別の教科道徳における多様な指導方法や学習形態の工夫・改善を図るとともに、「考える道徳」、「議論する道徳」を目指した授業を構築する。

④　郷土のよさを実感し、郷土を愛する気持ちをもち、互いに思いやり、まごころで接することの大切さを学ぶ「南相馬ふるさと教育：至誠学（まごころ学）」を推進するとともに、「郷土愛」、「親切・思いやり」等の価値項目の育成に努める。

⑤　「ふくしま道徳教育資料集」や「二宮金次郎・富田高慶からの贈りもの」（市発行）を道徳の授業をはじめとする学校の道徳教育や家庭教育において活用するよう努める。

⑥　成長を実感し、道徳的実践意欲の向上につながる評価の工夫・改善に努める。

⑦　家庭や地域への積極的な情報発信と道徳の授業の公開に努める。

(2) 自己指導能力の育成を図る生徒指導の充実

①　明確な役割分担により、組織を挙げた一貫した指導ができる体制を確立し、学校の教育活動全体を通じて生徒指導の機能が発揮できるようにする。

②　児童生徒一人一人の思いや心情をとらえて個に応じた指導を行い、人間的な触れ合いのある温かい学校・学級の雰囲気を醸成することに努める。

③　多様化する社会や子どもの多様性に留意し、個の特性やニーズに対応できる教育相談体制づくりや教職員間の連携に努めるとともに、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等

につなぎ、個に応じた適切な支援にあたる。

④　学校いじめ防止基本方針を基に、いじめ防止等の対策のための組織を機能させ、「いじめはどの子どもにもどの学校でも起こりうるもの」との視点で、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に向けた組織的な対応ができる指導体制を確立する。

⑤　不登校児童生徒の気持ちに寄り添い、個別支援や家庭との連携に努めるとともに、新たな不登校児童生徒を生じさせない指導体制、環境づくりに努める。

⑥　携帯電話やタブレット端末の取り扱い等に関して、SNS 上での誹謗中傷やいじめ、有害情報の問題を踏まえ、情報モラルの指導の徹底を図るとともに、保護者との協力体制づくりに努める。

(3) 将来に夢や希望をもてる児童生徒を育むキャリア教育の充実

①　児童生徒一人一人の特性に応じた適切な指導や援助を行い、将来の生き方を考え行動する能力や態度を育成する生き方の指導の充実に努める。

②　将来に対する目的意識、職業観を育成する職場体験活動を支援するとともに、児童生徒一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくキャリア教育を促す。

3　健やかな体の育成（体育と健康に関する指導の充実）

(1) 体育・健康教育に関する指導の充実

①　心身の調和的な発達及び基礎的な身体能力の育成を図る教科体育の充実に努め、積極的に運動に親しむ習慣や意欲を育てるとともに、体育や健康に関する知識を身に付ける指導の充実を図る。

②　教科体育及び特別活動や教育課程外の学校教育活動等を関連させ、運動量の確保や運動の日常化を図る。

③　実態に応じた性教育、薬物乱用防止教育の推進とともに、個々の健康面の課題を的確に把握し、生活習慣病（肥満、齲歯等）の予防に努める。

④　地域の社会体育等の指導者や専門の講師を活用し、児童生徒の運動身体能力、技能の向上と運動への意欲や関心の向上に努める。

(2) 保健・安全指導と給食指導の充実

①　新型コロナウイルス感染症等、感染拡大防止対策の徹底を図るとともに、感染症予防について実態に応じた指導を行う。

②　暑さ指数（WBGT）指標を参考とし、天候の変化や体調に留意しつつ熱中症の予防に努める。

③　地震・津波・風水害・土砂災害等を想定した被害状況を予測し、地域や関係機関との連携を図りながら防災意識を高め、児童生徒の生命を確実に守る。

④　施設・設備や危険箇所の点検・改善による学校事故の絶無を図るとともに、危険等発生時対処

要領（緊急時対応マニュアル）の見直し・改善に努め、全教職員への周知徹底に努める。

⑤　学区内の通学路や行動範囲の安全点検を実施する等、事故の未然防止に万全を期す。

⑥　食育推進コーディネーターを中心とした食に関する指導体制を確立させるとともに、学校の実態に応じた食育教育全体計画に基づき、給食の時間はもとより、各教育活動における食に関する学習の充実を図る。

⑦　食物アレルギー対象児における対応を明確にするとともに、アナフィラキシーショック発症時の緊急対応について、全教職員が習熟すること。

(3) 放射線教育の充実

①　放射線に関する指導計画の自校化を図り、児童生徒の発達段階に応じた系統的・継続的な指導を行うとともに、放射線や被ばくに関する正しい知識に基づく合理的な判断ができるようにする。

②　学級活動の時間において、指導内容を系統的に配置し、児童生徒が安全で安心な生活を送ることができるよう指導の充実に努めるとともに、授業の実践を累積し、指導の充実を図る。

4　特別支援教育の推進

(1) 学校における特別支援教育の充実

①　一人一人の特性やニーズに応じた指導・支援、環境の構築に努める。

②　特別支援教育コーディネーターを中心とした校内の指導体制の整備に努める。

③　個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成と活用を図り、組織的・継続的な指導・支援を行う。

④　共に学び、共に育つ交流及び共同学習の推進に努める。

(2) 支援体制整備の充実

①　地域における医療、福祉、保健、教育等の関係機関が連携した支援に努める。

②　相談支援ファイルの活用を図り、一貫した支援に努める。

③　教職員や保護者に対して、特別支援教育についての理解・啓発を図る。

5　開かれた学校づくりの推進

(1) 学校評価の充実

①　学校の経営方針や教育活動について家庭や地域に広く発信するとともに、学校評議員会や学校いじめ問題対策協議会等の一層の活用に努め、保護者や地域住民等の意見を学校経営に反映するように努める。

(2) 学校の自己評価の公表と学校関係者評価の実施

① 教育活動や学校運営等の状況についての自己評価とその結果の公表を行うとともに、保護者、地域の方々による学校関係者評価を行い、その公表に努める。

(3) 家庭や地域社会との連携及び協働

① 「ふくしま教育の日」「ふくしま教育週間」の周知に努め、家庭や地域社会に対して積極的に学校を公開することに努める。

② 南相馬教育ポータルサイトや学校だより等の地域配布・回覧などを通して、学校情報の積極的な発信に努める。

６ 図書館教育の充実

(1) 学校図書館の充実・学校司書の活用

① 並行読書や調べ学習に関する図書館資料の買い替えと補充を計画的に行い、蔵書の充実を図る。

② 調べ学習等授業での活用、朝の読書との連携、読み聞かせやブックトークにおける支援など、児童生徒が読書に親しむ環境づくりに努める。

③ 学校司書の効果的な活用や、学校司書と司書教諭や学級担任との連携を図り、児童生徒の読書環境の整備・充実に努める。

(2) 中央図書館との連携・協力

① 中央図書館との連携を図り、学校図書館の運営へのアドバイス、団体貸出等を通して、児童生徒が本と出会う機会を増やし、読書の楽しさや意義を実感できるよう努める。

Ⅲ　教育財政

１　令和５年度当初予算

（１）一般会計

歳入				歳出			
科目		予算額（千円）	構成比（%）	科目		予算額（千円）	構成比（%）
1	市税	9,887,478	22.6%	1	議会費	247,412	0.6%
2	地方譲与税	391,850	0.8%	2	総務費	5,927,311	13.6%
3	利子割交付金	2,000	0.0%	3	民生費	10,577,707	24.2%
4	配当割交付金	23,000	0.1%	4	衛生費	4,391,309	10.0%
5	株式等譲渡所得割交付金	38,000	0.1%	5	労働費	93,721	0.2%
6	法人事業税交付金	145,000	0.3%	6	農林水産業費	5,357,815	12.3%
7	地方消費税交付金	1,659,000	3.8%	7	商工費	2,136,574	4.9%
8	ゴルフ場利用税交付金	6,000	0.0%	8	土木費	3,238,526	7.4%
9	自動車取得税交付金	1	0.0%	9	消防費	1,832,104	4.2%
10	環境性能割交付金	26,000	0.1%	10	教育費	6,270,952	14.4%
11	地方特例交付金	31,001	0.1%	11	災害復旧費	1,769	0.0%
12	地方交付税	9,527,238	21.8%	12	公債費	3,514,658	8.0%
13	交通安全対策特別交付金	7,000	0.0%	13	予備費	80,000	0.2%
14	分担金及び負担金	205,620	0.4%				
15	使用料及び手数料	354,466	0.8%				
16	国庫支出金	6,121,729	14.0%				
17	県支出金	4,356,716	10.0%				
18	財産収入	154,309	0.4%				
19	寄附金	198,054	0.5%				
20	繰入金	5,884,936	13.5%				
21	繰越金	600,000	1.4%				
22	諸収入	1,132,496	2.6%				
23	市債	2,917,964	6.7%				
	合　　計	43,669,858	100.0		合　　計	43,669,858	100.0

（２）育英資金貸付特別会計

歳入				歳出			
科目		予算額（千円）	構成比（%）	科目		予算額（千円）	構成比（%）
1	貸付金回収金	30,501	80.5%	1	総務費	1,307	3.5%
2	使用料及び手数料	1	0.0%	2	貸付金	32,212	85.0%
3	財産収入	2	0.0%	3	基金積立金	2	0.0%
4	繰入金	7,386	19.5%	4	諸支出金	4,372	11.5%
5	繰越金	1	0.0%				
6	諸収入	2	0.0%				
	合　　計	37,893	100.0		合　　計	37,893	100.0

２　令和５年度教育費等予算

【歳出内訳】（単位：千円）

教育費

科目	予算額	前年度	比較
教育総務費	883,925	801,702	82,223
小学校費	476,440	428,038	48,402
中学校費	343,711	354,422	△10,711
幼稚園費	518,389	527,849	△9,460
社会教育費	1,643,655	1,424,215	219,440
保健体育費	1,078,156	1,001,977	76,179
東日本大震災教育対策費	1,188,836	698,244	490,592
原子力災害教育対策費	137,840	144,938	△7,098
合　　計	6,270,952	5,381,385	889,567

民生費（児童福祉費抜粋）

科目	予算額	前年度	比較
児童福祉費	3,050,820	3,189,744	△138,924

【財源内訳】（単位：千円）

教育費			民生費（児童福祉費抜粋）		
特定財源	国県支出金	499,418	特定財源	国県支出金	1,647,229
	地方債	1,211,500		地方債	0
	その他	1,066,991		その他	165,989
一般財源		3,493,043	一般財源		1,237,602
合計		6,270,952	合計		3,050,820

Ⅳ　学校教育

1　学校一覧

（1）小学校

学校名	所在地	電話	校長氏名	教頭氏名
原町第一小学校	原町区東町二丁目 66	22-5166	鈴木　和一郎	坂本　剛
原町第二小学校	原町区橋本町一丁目 101	22-4114	横山　雄彦	稲葉　綾
原町第三小学校	原町区上町一丁目 13	22-4141	林　典行	門馬　貞
高平小学校	原町区下北高平字古舘 22	22-3420	志賀　英司	遠藤　正隆
大甕小学校	原町区大甕字鶴蒔 8	22-3881	石川　貴義	菊地　俊夫
太田小学校	原町区益田字塩釜 236	22-3822	佐々木　信晴	佐藤　洋平
石神第一小学校	原町区北長野字北原田 288	22-2829	鈴木　克哉	阿部　義人
石神第二小学校	原町区大木戸字西原	22-2724	和田　安吉	西　敦美
原町区				8校
鹿島小学校	鹿島区鹿島字広町 13	46-2240	髙野　伸一郎	高野　道子
八沢小学校	鹿島区南屋形字北原 32	46-2535	佐々木　徹	佐藤　芳幸
上真野小学校	鹿島区浮田字一丁田 81	47-2226	郡司　幸一	菅野　敏樹
鹿島区				3校
小高小学校	小高区関場一丁目 77-1	47-2022	村田　権一	紺野　成
小高区				1校
合計				12校

（令和5年5月1日現在）

区分	学年別児童数・学級数								教職員数（本務者）							市職員	計
	1	2	3	4	5	6	特別支援学級	計	校長	教頭	教諭	養護	講師	栄養	事務	給食	
児童	52	59	58	45	49	59	23	345	1	1	20	1	3	2	1	1	30
学級	2	2	2	2	2	2	4	16									
児童	35	25	30	29	31	29	18	197	1	1	10	1	2		1	1	17
学級	2	1	1	1	1	1	3	10									
児童	62	79	66	65	42	70	14	398	1	1	22	1	3	1	1	2	32
学級	3	3	2	2	2	3	3	18									
児童	18	17	23	18	15	16	3	110	1	1	8	1			1	1	13
学級	1	1	1	1	1	1	1	7									
児童	19	18	13	23	9	17	3	102	1	1	9	1	1		1	1	15
学級	1	1	1	1	1	1	2	8									
児童	3	11	8	7	7	10		46	1	1	5	1	1		1		10
学級	1	1	1		1	1		5									
児童	10	14	10	11	9	7	3	64	1	1	7	1	1		1		12
学級	1	1	1	1	1		1	6									
児童	72	56	51	53	42	41	23	338	1	1	19	1	2	1	1		26
学級	3	2	2	2	2	2	4	17									
児童	271	279	259	251	204	249	87	1,600	8	8	100	8	13	4	8	6	155
学級	14	12	11	10	11	11	18	87									
児童	66	45	48	57	38	49	19	322	1	1	20	1	3		1		27
学級	3	2	2	2	2	2	4	17									
児童		7	7	9	8	18	3	52	1	1	8	1			1		12
学級		1	1		1	1	2	6									
児童	10	14	11	5	7	9	2	58	1	1	7	1			1		11
学級	1	1	1		1		1	5									
児童	76	66	66	71	53	76	24	432	3	3	35	3	3	0	3	0	50
学級	4	4	4	2	4	3	7	28									
児童	23	11	14	8	8	9	5	78	1	1	11	1	1	1	1		17
学級	1	1	1	1		1	2	7									
児童	23	11	14	8	8	9	5	78	1	1	11	1	1	1	1	0	17
学級	1	1	1	1	0	1	2	7									
児童	370	356	339	330	265	334	116	2,110	12	12	146	12	17	5	12	6	222
学級	19	17	16	13	15	15	27	122									

（２）中学校

学校名	所在地	電話	校長氏名	教頭氏名
原町第一中学校	原町区南町三丁目 23	22-4144	塙　　広　治	堀 内　　浩 明
原町第二中学校	原町区桜井町一丁目 152	22-4188	半 杭　　千 歩	渡 邉　　武 浩
原町第三中学校	原町区下太田字川内前 12-2	22-3802	和 田　　節 子	大　越　　司
石　神　中学校	原町区石神字北畑 47-1	22-3373	小 林　　正 和	田 野 入　　秀 浩
原　町　区				４校
鹿　島　中学校	鹿島区寺内字落合 28	46-2019	小 林　　喜 徳	星　　由 紀 枝
小　高　中学校	小高区吉名字中坪 1	44-2023	山 田　　耕 人	滝 澤　　英 雄
合　計				６校

（令和5年5月1日現在）

区分	学年別生徒数・学級数					教職員数（本務者）							市職員	計
	1	2	3	特別支援学級	計	校長	教頭	教諭	養護	講師	栄養	事務	給食	
生徒	85	121	104	12	322	1	1	23	1	3	1	1		31
学級	3	4	4	2	13									
生徒	57	70	50	6	183	1	1	19	2			1		24
学級	2	3	2	2	9									
生徒	20	17	24	3	64	1	1	10	1			1		14
学級	1	1	1	2	5									
生徒	52	49	58	7	166	1	1	13	1	3		1		20
学級	2	2	2	2	8									
生徒	214	257	236	28	735	4	4	65	5	6	1	4	0	89
学級	8	10	9	8	35									
生徒	89	76	92	10	267	1	1	16	1	3	1	2	0	25
学級	3	3	3	2	11									
生徒	9	13	19	2	43	1	1	8	1	1		1	0	13
学級	1	1	1	1	4									
生徒	312	346	347	40	1,045	6	6	89	7	10	2	7	0	127
学級	12	14	13	11	50									

２　児童・生徒数

（１）校種別　　（令和5年5月1日現在）

区　分	小　学　校	中　学　校
校　数	１２	6

（２）学年別児童生徒数

区　　分	学　年	児童・生徒数
小　学　校	１学年	390　(20)
	２学年	373　(17)
	３学年	362　(23)
	４学年	353　(23)
	５学年	285　(20)
	６学年	347　(13)
	計	2,110　(116)
中　学　校	１学年	321　(9)
	２学年	360　(14)
	３学年	364　(17)
	計	1,045　(40)

※（　）の数字は特別支援学級の児童生徒数（内数）

（３）就学・転入学

令和５年度小中学校入学状況

区　　分	入学該当者 総　　数	入学者数	就学義務 猶予者数	就学義務 免除者数	特別支援学校等 入　学　者　数
小　学　校	394人	390人	－	－	4人
中　学　校	324人	321人	－	－	3人

令和４年度転入出・市内転校状況（＊転入出通知書送付件数）

区　　分	小　学　校	中　学　校	計
転　　入	41　件	12　件	53　件
転　　出	32　件	14　件	46　件
市　内　転　校	3　件	0　件	3　件
計	76　件	26　件	102　件

（４）中学校卒業生の進学就職状況

令和４年度

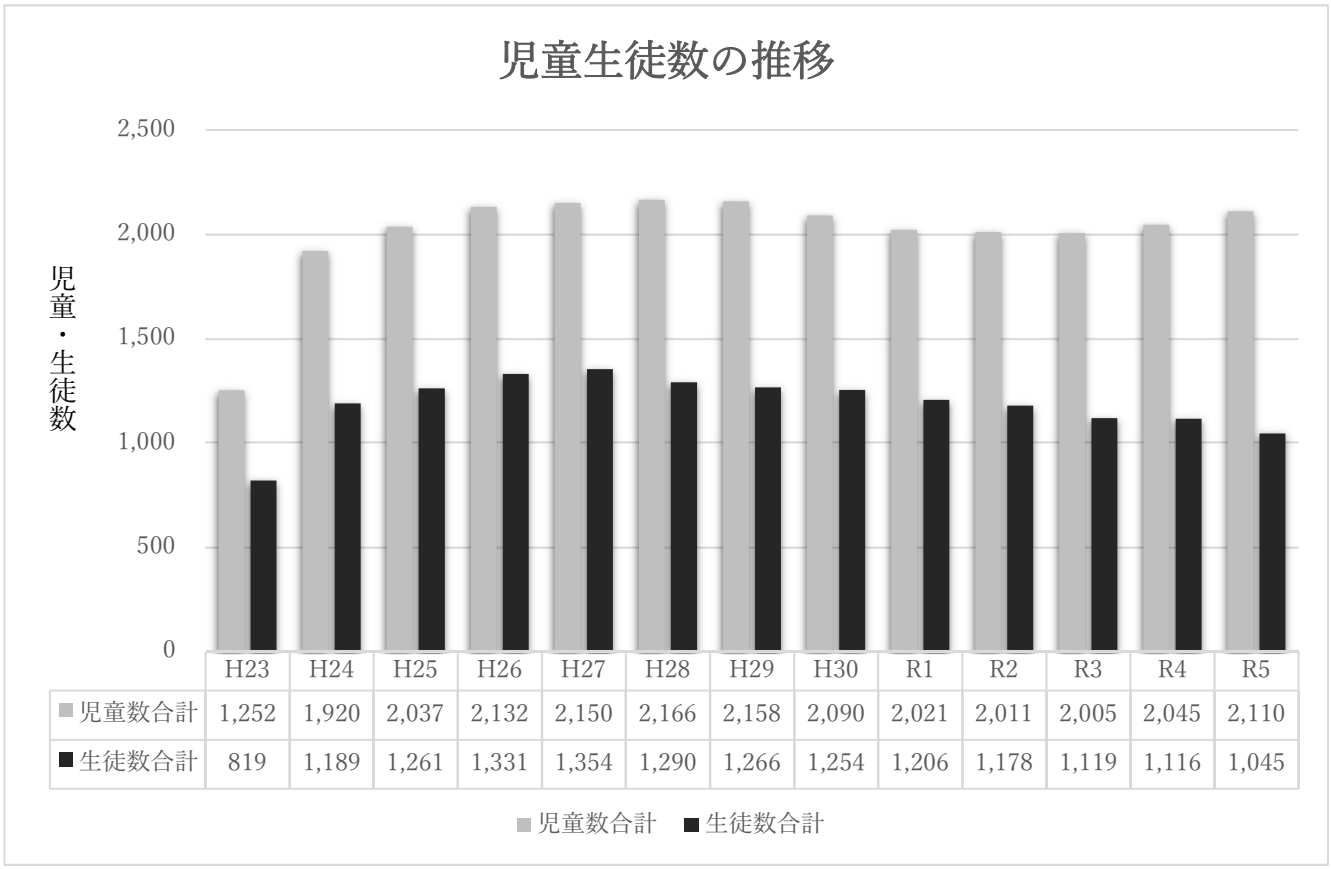
学校名	卒業生			進学者			就職者			その他			進学率（%）
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
原町一中	60	66	126	59	64	123	0	0	0	1	2	3	97.6
原町二中	36	44	80	36	44	80	0	0	0	0	0	0	100.0
原町三中	10	10	20	10	10	20	0	0	0	0	0	0	100.0
石 神 中	29	28	57	29	27	56	0	0	0	0	1	1	98.2
鹿 島 中	49	45	94	49	45	94	0	0	0	0	0	0	100.0
小 高 中	7	8	15	7	6	13	0	0	0	0	2	2	86.7
計	191	201	392	190	196	386	0	0	0	1	5	6	98.5

年　度　別

年度	卒業生			進学者			就職者			その他			進学率（%）
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
H25	192	193	385	187	191	378	4	1	5	1	1	2	98.1
26	234	198	432	229	198	427	1	0	1	4	0	4	98.8
27	249	241	490	245	239	484	1	2	3	3	0	3	98.8
28	227	204	431	226	203	429	0	0	0	1	1	2	99.5
29	215	228	443	214	226	440	0	0	0	1	2	3	99.3
30	217	201	418	214	199	413	0	2	2	3	0	0	98.8
R1	195	217	412	194	214	408	0	0	0	1	3	4	99.0
2	230	197	427	227	196	423	0	0	0	3	1	4	99.1
3	189	180	369	187	176	363	0	0	0	2	4	6	98.4
4	191	201	392	190	196	386	0	0	0	1	5	6	98.5

（５）児童・生徒数の推移　　（各年5月1日現在　単位：人）

年度／学校名	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
原町一小	304	358	389	399	411	400	394	376	356	354	348	345
原町二小	162	163	177	175	183	168	167	180	176	175	178	197
原町三小	220	252	278	282	323	330	330	321	337	360	381	398
高平小	112	112	112	113	120	121	112	107	95	106	107	110
大甕小	89	100	107	118	115	123	117	101	102	97	102	102
太田小	59	60	53	50	51	43	49	49	46	45	51	46
石神一小	83	88	83	73	69	63	57	57	59	64	67	64
石神二小	204	220	248	260	275	292	270	271	283	283	299	338
鹿島小	264	268	329	337	327	368	349	341	347	324	320	322
真野小	47	43										
八沢小	87	83	88	93	84	78	80	71	72	70	66	52
上真野小	111	111	113	116	116	110	96	88	74	66	64	58
小高小	95	97	81	70	51	47	50	42	46	61	62	78
福浦小	33	30	31	31	18	8	11	9	7			
金房小	29	34	32	25	17	4	2	4	4			
鳩原小	21	18	11	8	6	3	6	4	7			
計	1,920	2,037	2,132	2,150	2,166	2,158	2,090	2,021	2,011	2,005	2,045	2,110
原町一中	308	316	331	329	313	342	349	361	357	341	357	322
原町二中	193	225	259	275	248	238	232	228	222	198	201	183
原町三中	93	93	100	104	93	82	79	84	78	81	64	64
石神中	197	233	228	252	238	252	224	202	183	174	173	166
鹿島中	297	303	310	293	309	286	310	278	289	276	273	267
小高中	101	91	103	101	89	66	60	53	49	49	48	43
計	1,189	1,261	1,331	1,354	1,290	1,266	1,254	1,206	1,178	1,119	1,116	1,045


児童生徒数の推移
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
児童・生徒数
H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3 R4 R5
児童数合計 1,252 1,920 2,037 2,132 2,150 2,166 2,158 2,090 2,021 2,011 2,005 2,045 2,110
生徒数合計 819 1,189 1,261 1,331 1,354 1,290 1,266 1,254 1,206 1,178 1,119 1,116 1,045
児童数合計
生徒数合計

3　教育指導

（1）令和５年度事業計画　　（令和５年４月１日現在）

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
学校訪問	○学校教育の充実・向上を図る。 ○各学校（園）の教育課程の実施状況を図るとともに学習指導のあり方について指導・助言を行う。 ○学校が抱えている学校運営上の諸問題及び教育環境、教材教具、施設設備の整備状況等の視察・聴取を行い、学校運営の質的向上に努める。 ○教職員との研究協議や懇談により、児童生徒の望ましい成長を図る上での学校生活や家庭生活における問題点を把握し、指導・助言を通して児童生徒の健全な育成を図る。 ○授業改善をねらいとした授業研究会を実施することにより、児童生徒の基礎的・基本的な内容の一層の定着と活用力の育成を図る。 ○全職員が自校の課題について共通理解を図り、共同歩調で授業実践・授業改善に取り組もうとする意識の一層の醸成を図る。	◇指導訪問 原町二小　大甕幼小　石神一小 鹿島幼小　原町一中　小高中 ◇教育課程実施状況調査訪問 （全学級訪問・管理訪問） 高平小　太田小　石神二小 小高小　原町三中　石神中 ◇授業スタイル研修会 原町一小　原町三小　八沢小 上真野小　原町二中　鹿島中
学校不適応対策事業	○不登校状態にある児童生徒に生活指導及び学習指導等を行い、生活リズムを改善するとともに自立心や社会性を養い、学校生活に復帰できるように支援する。	◇適応指導教室 登室を通して児童生徒の不登校状態の改善に向けて助言や支援を行う。 やすらぎ広場（原町区） さくら教室（鹿島区） 紅梅教室（小高区） ◇心のケア相談会 不登校や学校生活の悩みや心配事に対し、専門家（臨床心理士）による相談を行う。 年１０回（第３木曜日）開催 ◇来所相談・電話相談 学校・家庭生活などの悩みや心配事について助言を行う。 小中学生及び保護者対象 ◇学校巡回相談 不登校状態にある児童生徒についての改善に向けて指導・助言を行う。 ◇教育指導員による学校訪問
就学指導アドバイザー配置事業	○児童生徒の問題行動等に対応するため、特別支援教育に関して専門的な知識、経験、技能を有する者を委嘱し、児童生徒、教職員及び保護者に対し、指導・助言を行う。	◇学校巡回相談 就学指導アドバイザーが、計画的に小・中学校を訪問し、就学指導等について指導・助言を行う。 年間８０日（２名体制） ◇定期学校訪問 就学指導アドバイザーが、学校訪問し、特別支援教育について指導、助言を行う。 年間１０校程度

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
南相馬市心身障がい児就学指導審議会	○教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる者の就学指導及び教育相談に関する事項について調査審議する。 ・就学時健康診断の結果、心身に障がいがあると認められた就学予定者 ・在籍している児童生徒のうち、特別支援学校又は特別支援学級で教育を受けることが必要であると認めた者 ・就学義務猶予又免除を願い出た者及び現に措置を受けている者	◇第１回審議会　　８月２３日(水) 在学児童生徒の諮問 ◇第２回審議会　１０月１８日(水) 新入学児童の諮問 在学児童生徒の追加諮問 在学児童生徒についての審議 ◇第３回審議会　１１月２２日(水) 新入学児童についての審議 追加在学児童生徒についての審議
学校教育指導委員会	○公立学校の学習指導の改善及び学校教育の振興に必要な諸問題の研究を推進する。	◇公立学校に関する各種の研究調査に関すること。 ◇市教育委員会の学校教育努力目標原案に関すること。 ◇公立学校の教育活動についての指導助言に関すること。 ◇市内公開モデル授業の実践に関すること。 ◇その他の指導に関すること。
教育先進地視察研修及び学力向上推進視察研修	○教育先進地（由利本荘市）における研修や学習指導研究の先進地をモデルとして、教育課題への対応及び学力向上に向けた指導のあり方についての研修を深め、資質の向上を図るとともに各学校の教育活動の充実に資する。	◇教育先進地（由利本荘市）への視察研修並びに教育先進地をモデルとした研修会の実施 ◇各校の計画による学力向上推進視察研修
学校教育支援センター	○教育に関する相談、学校適応指導、教育関係職員の研修及び教育に関する調査研究等の支援を行い、学校教育の充実と振興に資する。	◇教育相談に関すること ◇学校適応指導に関すること ◇教育関係職員の研修に関すること ◇教育に関する調査・研究に関すること ◇その他目的を達成するために必要と認められる事業 ・場　所　原町なかまち保育園 ・開設日　月～金曜日 ８時３０分から１６時００分まで
学習塾と連携した学力強化推進事業	○学習塾講師による中学校３年生を対象とした夏季集中講座及び中学校２年生を対象とした冬・春季長集中講座を実施し、生徒の学力向上を図る。 ○標準化された中間テストを市内中学校共通テストとして導入し、教員及び学習塾講師の指導、支援に生かすとともに、生徒が知識の汎用性、活用力を高める。	◇中学３年生の夏季集中講座（国・数・英） ・期　間　７月～１０月 ・内　容　塾講師によるオンデマンド講義の実施 ◇中学２年生の冬季、春季集中講座 １１月～１２月 平日１時間 計３回 ２月～　３月 平日１時間 計３回 ◇市内中学校で南相馬市中間テストを実施する。 ・年１回…１０月
公立学校適正化推進事業	○教育機会の均衡と教育水準の維持向上を図るため、小中学校の規模や配置の適正化を推進するとともに、小中学校の適正化に合わせ、小中一貫校や小規模特認校の制度研究を含め、特色と魅力ある学校づくりを目指す。	◇各地区における適正化の取組み ・八沢地区・鹿島地区 学校統合準備協議会 学校間交流事業 ・上真野地区 地区懇談会 学校適正化検討協議会 学校間交流事業 ・太田大甕地区 地区懇談会 学校適正化検討協議会 学校統合準備協議会 学校間交流事業

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
		◇高等教育機関連携 新潟大学教員による授業実施
中学生海外研修事業	○中学生の海外研修を通して、「広い視野をもった生徒の育成」「学びの意欲のきっかけづくり」を図るとともに、英語を通じたコミュニケーション力を培い、学習意欲はもとより、思考力・判断力・表現力の向上を目指し、未来を担う人材を育成する。	◇海外研修の実施 ・研修先　①オーストラリア ②シンガポール ・対　象　①中学２年生　２０名 ②中学２年生　２０名 ・実施日　①８月３日～８月９日 ②１２月下旬
外国語教育推進事業	○児童生徒の国際理解教育の推進を図るとともに、英語によるコミュニケーション能力の素地を養うため、習熟度に応じた継続的な英語教育を展開する。	◇国内研修の実施 ・ﾌﾞﾘﾃｨｯｼｭ・ﾋﾙｽﾞ：中学１年生全員 ◇外部検定受験の支援 ・英検受検支援：全中学生の希望者 ◇教員研修の実施 ・ﾌﾞﾘﾃｨｯｼｭ・ﾋﾙｽﾞ：小学校教員３名 ◇外国語指導助手（ALT）の配置 ・市内小中学校へ９名配置
学力向上教員配置事業	○指導環境を充実させることにより、児童生徒の学習意欲を高めるとともに、学力の向上を図るため、市で独自採用した学力向上教員を配置する。	◇小学校への教員配置 ・科目　算数 ・採用予定人数　４名 ◇中学校への教員配置 ・科目　数学 ・採用予定人数　１名
プログラミング教育推進事業	○児童生徒の学習意欲の向上と論理的思考力の育成を図るため、ロボットを活用したプログラミング授業及び高等教育機関等と連携したプログラミング出前講座を実施する。 ○児童生徒の発達段階に応じた体系的なプログラミング教育を推進するため、プログラミング教育推進検討委員会を設置し、学習指導案の策定等を行う。	◇プログラミング教育の実施 ・全小学校でのあるくメカトロウィーゴを活用した授業実施 ・全中学校での高等教育機関による出前講座の実施 ・プログラミング教育推進検討委員会を設置し、学習指導案の策定等を実施
小高区魅力ある教育推進事業	○小高区文教ゾーンを生かした魅力ある教育活動を展開し、子どもたちが未来社会を切り開くための資質・能力を育成することにより、小高区復興の加速化を図るとともに、今後の原町区・鹿島区の小中学校の適正化に向けたモデルとするため、グローバル化に対応した外国語教育の推進を図る。	◇外国語教育 ・フォニックス学習の実施 （小高小、おだか認定こども園） ・外部検定受験の支援 英検Jr受験支援:小高小 5～6 年生 ・東京グローバルゲートウェイ（体験型英語学習施設）研修の実施 （小高中 3 年生、修学旅行にあわせて実施） ・えいご発音あそびの実施 （おだか認定こども園） ・外国語指導助手(ALT)の配置　１名 ・アドバイザー派遣　１名

（2）令和４年度事業実施状況

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
学校訪問	○学校教育の充実向上を図る。 ○学校が抱えている学校運営上の諸問題及び教育環境、教材教具、施設設備の整備状況等の視察、聴取を行い、学校運営の質的向上に努める。 ○教職員との研究協議や懇談により、児童生徒の望ましい成長を図る上での学校生活や家庭生活における問題点を把握し、指導・助言を通して児童生徒の健全な育成を図る。 ○各学校（園）の教育課程の実施状況を図る。	◇指導訪問 原町一小、原町三小、八沢小 上真野小、原町三中、石神中 ◇教育課程実施状況調査訪問 （全学級訪問・管理訪問） 原町二小、大甕小、石神一小 鹿島小、鹿島中 ◇活用力向上授業研究 高平小、太田小、石神二小、 小高小、原町一中、小高中
学校不適応対策事業	○不登校又は不登校傾向にある児童生徒に生活指導及び学習指導等を行い、生活リズムを改善するとともに自立心や社会性を養い、学校生活に復帰できるように支援する。	◇適応指導教室 登室者１４名（中学生８名） （学校復帰２名） （中学３年の進路　県立高校３名　私立通信制高校１名　家事手伝２名） ◇臨床心理士による心のケア相談会 年　間　　１０回開催 相談件数　延べ２８件 ◇来所相談・電話相談 来所相談　３５名 電話相談　３５名 訪問相談　１４名
スクールカウンセラー（就学指導アドバイザー）配置事業	○児童生徒の問題行動等に対応するため、特別支援教育に関して専門的な知識、経験、技能を有する者を委嘱し、児童生徒、教職員及び保護者に対し、指導・助言を行う。	◇学校巡回相談 就学指導アドバイザーが、８０日間で小中学校延べ４５校、保育園・幼稚園９園を訪問し、就学指導等について指導・助言を行った。 ◇定期学校訪問 就学指導アドバイザーが、６校（小学校４校、中学校２校）を訪問し、特別支援教育について指導・助言を行った。
南相馬市心身障がい児就学指導審議会	○教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる者の就学指導及び教育相談に関する事項について調査審議する。 ・就学時健康診断の結果、心身に障がいがあると認められた就学予定者 ・在籍している児童生徒のうち、特別支援学校又は特別支援学級で教育を受けることが必要であると認めた者 ・就学義務猶予又免除を願い出た者及び現に措置を受けている者	◇　９月　７日（水）第１回審議会 在学児童生徒の諮問 ◇１０月２６日（水）第２回審議会 新入学児童の諮問 在学児童生徒の追加諮問 在学児童生徒についての審議 ◇１１月３０日（水）第３回審議会 新入学児童についての審議 追加在学児童生徒についての審議
学校教育指導委員会	○基礎・基本の定着と活用力の向上を図るための実践的で効果のあがる学習指導改善の方策を構築し、市内小中学校で共通理解を図りながら授業実践を進めていく。	◇５月１２日（木）第一回指導委員会 委員会の目的・日程・内容等確認 ◇２月１３日（月）第二回指導委員会 校内の授業改善の状況、次年度の授業改善プラン（案）についての協議
教育先進地視察研修及び学力向上推進視察研修	○教育先進地（由利本荘市）における研修や学習指導研究の先進地をモデルとして、教育課題への対応及び学力向上に向けた指導のあり方についての研修を深め、資質の向上を図るとともに各学校の教育活動の充実に資する。	◇教育先進地（由利本荘市）から授業動画を提供いただいての研修 ・学校教育指導委員研修会（２月１３日） ・学力向上担当教員研修会（２月　６日） ◇各校の計画による学力向上推進視察研修 ・視察研修　１３名参加 ・オンライン研修　１名参加

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
学校教育支援センター	○教育に関する相談、学校適応指導、教育関係職員の研修及び教育に関する調査研究等の支援を行い、学校教育の充実と振興に資する。	◇就学指導担当者等研修会　２回 ◇学習支援員・介助員研修会　２回 ◇特別支援教育研修会　１回（リモート） ◇放射線教育研修会　１回（リモート） ◇小学校外国語教育研修会　２回 ◇教頭研修会　１回（リモート） ◇養護教諭研修会　１回（リモート） ◇生徒指導研修会　２回 ◇常勤講師研修会　３回 ◇小学校理科観察・実験講座　１回 ◇普通Ⅰ救命講習会　５回 ◇学校教育支援センター運営委員会　２回 ◇広報「はぐくみ」の発行　年３回 （６月、１１月、２月に発行） ◇教育相談、適応指導教室については、学校不適応対策事業で報告
学習塾と連携した学力強化推進事業	○学習塾講師による中学校３年生を対象とした夏季集中講座及び中学校２年生を対象とした集中講座を長期休業前に実施し、生徒の学力向上を図る。 ○標準化された中間テストを市内中学校共通テストとして導入し、教員及び学習塾講師の指導、支援に生かすとともに、生徒が知識の汎用性、活用力を高める。	◇中学３年生の夏季学習講座（国・数・英） ７月～１０月 塾講師によるオンデマンド講義の実施 ◇中学２年生の冬季学習講座（国・数・英） １１月～１２月　平日１時間　計３回 ◇中学２年生の春季学習講座（国・数・英） ２月 ◇市内中学校で同一日に南相馬市中間テストを実施 第１回　　５月実施 第２回　１０月実施
公立学校適正化推進事業	○教育機会の均衡と教育水準の維持向上を図るため、小中学校の規模や配置の適正化を推進するとともに、小中学校の適正化に合わせ、小中一貫校や小規模特認校の制度研究を含め、特色と魅力ある学校づくりを目指す。	◇各地区における懇談会等の開催 ・鹿島区 八沢小、上真野小、鹿島小 PTA との協議 八沢小保護者懇談会　　２回 上真野小保護者懇談会　２回 鹿島小保護者懇談会　　１回 八沢地区懇談会　　２回 学校適正化検討協議会　２回 ・原町区 太田小 PTA との協議 ◇高等教育機関連携 新潟大学教員による授業実施 大甕小、太田小、小高小、原三中、小高中 ５回実施
中学生海外研修事業	○中学生の海外研修を通して、「広い視野をもった生徒の育成」「学びの意欲のきっかけづくり」を図るとともに、英語を通じたコミュニケーション力を培い、学習意欲はもとより、思考力・判断力・表現力の向上を目指し、未来を担う人材を育成する。	◇海外研修（ﾌﾞﾘﾃｨｯｼｭ・ﾋﾙｽﾞ代替研修）の実施 ・中学３年生 ７/21～22　10 名参加（参加募集 40 名） ・中学２年生 ７/22～23　11 名参加（参加募集 40 名）
外国語教育推進事業	○児童生徒の国際理解教育の推進を図るとともに、英語によるコミュニケーション能力の素地を養うため、習熟度に応じた継続的な英語教育を展開する。	◇国内研修の実施 ・ﾌﾞﾘﾃｨｯｼｭ・ﾋﾙｽﾞ：中学１年生全員対象 参加者 338 名 ◇外部検定受験の支援 ・英検受検支援：中学生全員対象 受験者数 643 名 ◇外国語指導助手（ALT）の配置 ・市内小中学校へ９名配置

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
学力向上教員配置事業	○指導環境を充実させることにより、児童生徒の学習意欲を高めるとともに、学力の向上を図るため、市で独自に採用した学力向上教員を配置する。	◇小学校への教員配置 ・科目　算数 ・配置人数　２名（原三小、鹿島小） ◇中学校への教員配置 ・科目　数学 ・配置人数　１名（石神中）
プログラミング教育推進事業	○児童生徒の論理的思考力の向上を図るため、ソフトバンクグループと連携し、Pepper（人型ロボット）を全小中学校に配置し、児童生徒のプログラミング学習を実施する。	◇プログラミング教育の実施 ・全小中学校への Pepper 配置 ◇スクールチャレンジ市大会の開催 ・テーマ：「テクノロジーで SDGｓに貢献する」 最優秀賞：太田小、原二中

（3）南相馬市の特別支援教育の現状

特別支援学級に在籍する児童生徒数　（令和5年5月1日現在）

学　校	小　学　校							中　学　校				合計
学　年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	
児童生徒数	２０	１７	２３	２３	２０	１３	１１６	９	１４	１７	４０	１５６

障がい別特別支援学級及び児童生徒数　（令和5年5月1日現在）

区分	設置校数	学級数	児童生徒数	設置校名（人数）
知的障がい学級	１６	２１	９３	原一小(13)・原二小(13)・原三小(10) 高平小(3)・大甕小(1)・石一小(3) 石二小(11)・鹿島小(11)・八沢小(2) 上真野小(2)・小高小(2)・原一中(8) 原二中(3)・原三中(2)・石神中(1) 鹿島中(8)
自閉症・情緒 障がい学級	１４	１６	６２	原一小(10)・原二小(5)・原三小(4) 大甕小(2)・石二小(12)・鹿島小(7) 八沢小(1)・小高小(3) 原一中(4)・原二中(3)・原三中(1) 石神中(6)・鹿島中(2)・小高中(2)
肢体不自由学級	1	1	1	鹿島小(1)
計	－	３８	１５６	

障がい別通級指導実施校及び児童生徒数　（令和5年5月1日現在）

区　分	実施校数	児童・生徒数			実施校名 （指導教員数）
		自校	市内他校	市外	
言語	1	３８	２９	1	原町一小(3)
情緒	2	２８	4	0	原町三小(1)
		8	4	0	石神中(1)
ＡＤＨＤ	2	２７	4	0	石神二小(2)
		３６	7	0	鹿島小(2)

4　就学奨励

（1）要保護及び準要保護児童生徒就学援助

経済的な理由で就学困難な児童生徒に対し、就学援助の目的をもって学用品等を支給する。

（令和5年度当初予算）（単位：円、人）

区分／名称	小学校			中学校		
	1人年額	人員	給付額	1人年額	人員	給付額
通学用品費	2,270	209	474,430	2,270	106	240,620
学用品費（その他）	13,260	259	3,434,340	25,910	154	3,990,140
修学旅行費	－	－	－	62,300	55	3,426,500
新入学学用品費（入学前支給を含む）	54,060	32	1,729,920	69,260	42	2,908,920
通学費	39,500	3	118,500	－	－	－
給食費	61,268.4	259	15,868,515	66,816	101	6,748,416
				64,896	53	3,439,488
医療費	－	－	－	－	－	－
校外活動費(宿泊なし)	784	225	176,400	808.5	101	81,658
校外活動費(宿泊あり)	1,623.6	34	55,202	－	－	－
クラブ活動費	745.2	12	8,942	8,442	52	438,984
児童会・生徒会費	2,464.5	129	317,920	1,998	154	307,692
PTA会費	2,967	259	768,453	2,215.2	154	341,140
卒業アルバム代	11,000	42	462,000	8,800	53	466,400
オンライン学習通信費	2,100	259	543,900	2,800	154	431,200
計（実人員）		259	23,958,522		154	22,821,158

※給付額は小数点以下切り捨て

（2）特別支援教育修学奨励

特別支援学級への就学の特殊事情にかんがみ、その就学にかかる保護者の経済的負担を軽減する。

（令和5年度当初予算）（単位：円、人）

区分／名称	小学校			中学校		
	1人年額	人員	給付額	1人年額	人員	給付額
学用品費	5,820	60	349,200	11,370	25	284,250
修学旅行費	－	－	－	28,860	8	230,880
新入学学用品費	25,555	9	229,995	28,990	6	173,940
通学費	39,500	1	39,500	－	－	－
給食費	31,622.4	60	1,897,344	34,104	16	545,664
				33,124	9	298,116

区分 / 名称	小学校			中学校		
	１人年額	人員	給付額	１人年額	人員	給付額
校外活動費（宿泊なし）	360	48	17,280	900.9	15	13,513
校外活動費（宿泊あり）	701.1	12	8,413	－	－	－
ｵﾝﾗｲﾝ学習通信費	1,050	60	63,000	1,400	17	23,800
計（実人員）		60	2,604,732		25	1,570,163

※給付額は小数点以下切り捨て

（３）遠距離通学費補助

通常の経路による通学距離が片道４㎞以上の１年生から６年生の児童の保護者等に対し、路線バス定期乗車券購入金額の全額又は月額800円を10カ月間（長期休業期間を除く）補助し、保護者負担の軽減を図る。

（令和5年度当初予算）

区分	１人年額（平均）	人員	給付額
バス利用者	39,500円	33人	1,303,500円
その他の者	8,000円	47人	376,000円
計		80人	1,679,500円

５　学校保健・安全

（１）学校医等の設置状況　　（令和5年5月末日現在）

区分	学校名	内科医	眼科医	耳鼻咽喉科医
小学校	原町第一小学校	小野田　昌敏	髙野　良真	青柳　優
	原町第二小学校	平田　慶肇	小林　貴樹	若盛　和雄
	原町第三小学校	樋口　利行	小林　貴樹	若盛　和雄
	高平小学校	小泉　祐功	髙野　良真	青柳　優
	大甕小学校	石原　開	小林　貴樹	若盛　和雄
	太田小学校	石原　開	小林　貴樹	若盛　和雄
	石神第一小学校	新道　譲二	髙野　良真	若盛　和雄
	石神第二小学校	新道　譲二	小林　貴樹	若盛　和雄
	鹿島小学校	田村　融彦	佐柄　英人	若盛　和雄
	八沢小学校	田村　融彦	佐柄　英人	若盛　和雄
	上真野小学校	田村　融彦	佐柄　英人	若盛　和雄
	小高小学校	小鷹　昌明	佐柄　英人	若盛　和雄
中学校	原町第一中学校	田部　周市	佐柄　英人	若盛　和雄
	原町第二中学校	猪又　とし子	髙野　良真	若盛　和雄
	原町第三中学校	石原　開	小林　貴樹	若盛　和雄
	石神中学校	駒場　正雄	佐柄　英人	若盛　和雄
	鹿島中学校	渡邉　善二郎	佐柄　英人	若盛　和雄
	小高中学校	小鷹　昌明	佐柄　英人	若盛　和雄

区分	学校名	歯科医	薬剤師	養護教諭
小学校	原町第一小学校	板倉　良暢	熊川　匡崇	池田　マチ子
	原町第二小学校	小林　礼樹	人見　順	三瓶　幸
	原町第三小学校	森岡　奈保子	人見　順	佐藤　七海
	高平小学校	松本　断	八牧　将彦	波間　未歩
	大甕小学校	熊耳　隆洋	堀内　由子	渡辺　百香
	太田小学校	河田　祥一郎	堀内　由子	高山　望美
	石神第一小学校	荒川　二朗	八牧　将彦	品竹　萌花
	石神第二小学校	山田　隆信	桃井　秀世	鈴木　春香
	鹿島小学校	大沼　俊美	佐藤　伸二	長谷川　之子
	八沢小学校	木幡　孝	伊藤　剛伸	日下部　零
	上真野小学校	吉田　豊	伊藤　剛伸	蛯原　いづみ
	小高小学校	今村　隆一	望月　雄太	秋山　友美
中学校	原町第一中学校	河田　祥一郎	志賀　邦子	渡辺　愛里
	原町第二中学校	竹林　実	屋代　万起子	佐藤　泰子
	原町第三中学校	鈴木　庸介	屋代　万起子	鈴木　麻由子
	石神中学校	草野　保之	桃井　秀世	前川　美由樹
	鹿島中学校	相良　一也	伊藤　剛伸	保科　真生
	小高中学校	今村　隆一	望月　雄太	渡邊　舞香

（２）身長・体重の平均値（令和４年度）

（小学校）　　（単位：身長(cm)、体重(kg)）

区分		男子		女子	
		身長	体重	身長	体重
6歳	全国平均	116.7	21.7	115.8	21.2
	福島県平均	116.9	21.9	115.7	21.4
	南相馬市平均	117.8	23.1	116.6	22.0
7歳	全国平均	122.6	24.5	121.8	23.9
	福島県平均	122.7	25.0	121.7	24.3
	南相馬市平均	124.1	27.1	121.9	24.5
8歳	全国平均	128.3	27.7	127.6	27.0
	福島県平均	128.6	28.2	127.7	27.4
	南相馬市平均	128.7	29.4	128.3	28.8
9歳	全国平均	133.8	31.3	134.1	30.6
	福島県平均	133.9	32.3	134.6	31.7
	南相馬市平均	133.1	32.4	134.5	31.8
10歳	全国平均	139.3	35.1	140.9	35.0
	福島県平均	139.1	35.6	141.4	36.4
	南相馬市平均	140.3	37.3	141.3	36.4
11歳	全国平均	145.9	39.6	147.3	39.8
	福島県平均	145.8	41.0	147.4	40.6
	南相馬市平均	147.4	41.9	148.6	42.8

(中学校)　　(単位：身長(cm)、体重(kg))

区分		男子		女子	
		身長	体重	身長	体重
12歳	全国平均	153.6	45.2	152.1	44.4
	福島県平均	153.6	46.7	151.6	45.2
	南相馬市平均	154.5	48.1	150.7	45.3
13歳	全国平均	160.6	50.0	155.0	47.6
	福島県平均	161.0	50.7	154.6	48.3
	南相馬市平均	160.9	53.6	155.3	51.2
14歳	全国平均	165.7	54.7	156.5	50.0
	福島県平均	165.7	55.6	156.1	51.3
	南相馬市平均	165.7	56.3	156.2	51.8

（３）小児生活習慣病健康診断結果

（令和４年度）

・小学４年生

実施人数　　（単位：人）

男　子	女　子	合　計
１２７	１４５	２７２

身体測定	血圧測定	生化学検査
２７２	２７２	２７２

検査所見別集計　　（単位：人、％）

性　別	高度肥満		中等度肥満		軽度肥満		血圧高値		糖 尿 病		高コレステロール	
男　子	3	2.4	11	8.7	10	7.9	0	0.0	0	0.0	30	23.6
女　子	2	1.4	11	7.6	6	4.1	0	0.0	0	0.0	34	23.4
合　計	5	1.8	22	8.1	16	5.9	0	0.0	0	0.0	64	23.5

管理区分集計　　（単位：人、％）

性 別	要医学的管理		要経過観察		要生活指導		管理不要		正　常	
男　子	4	3.1	13	10.2	30	23.6	44	34.6	36	28.3
女　子	4	2.8	14	9.7	30	20.7	64	44.1	33	22.8
合　計	8	2.9	27	9.9	60	22.1	108	39.7	69	25.4

項目別平均値

性　別	身　長 (cm)	体　重 (kg)	肥　満　度 (%)	血　圧 (mmHg)	総コレステロール (mg/dL)
男　子	135.2	33.8	7.3	103／57.6	179.8
女　子	137.4	33.5	2.9	105／58.9	178.0

・中学１年生

実施人数　（単位：人）

男　子	女　子	合　計
１５８	１６９	３２７

身体測定	血圧測定	生化学検査
３２７	３２７	３２７

検査所見別集計　（単位：人、％）

性　別	高度肥満		中等度肥満		軽度肥満		血圧高値		糖尿病		高コレステロール	
男　子	5	3.2	15	9.5	14	8.9	0	0.0	0	0.0	12	7.6
女　子	4	2.4	12	7.1	9	5.3	0	0.0	1	0.6	28	16.6
合　計	9	2.8	27	8.3	23	7.0	0	0.0	1	0.3	40	12.2

管理区分集計　（単位：人、％）

性　別	要医学的管理		要経過観察		要生活指導		管理不要		正　常	
男　子	6	3.8	15	9.5	18	11.4	62	39.2	57	36.1
女　子	5	3.0	14	8.3	28	16.6	87	51.5	35	20.7
合　計	11	3.4	29	8.9	46	14.1	149	45.6	92	28.1

項目別平均値

性　別	身　長 (cm)	体　重 (kg)	肥　満　度 (%)	血　圧 (mmHg)	総コレステロール (mg/dL)
男　子	154.9	48.3	5.7	106／57	158.2
女　子	151.9	45.9	2.9	106／59.7	170.0

（4）日本体育・学校健康センター

災害共済契約状況　（令和5年度）

学校別 / 項目	小学校	中学校	合計
加入数	2，108人	1，045人	3，153人

加入対象学校と共済掛金　（令和5年度）

項目 / 種別	一般児童・生徒等	要保護児童生徒等
義務教育諸学校	935円 （内保護者負担460円）	55円 （内保護者負担0円）

６　学校給食

令和５年度の状況

小学校

区分／学校名	形態	回数	児童数	一人当たりの学校給食費(年)	回数	無徴収月
原町第一小学校	完全給食	１８２	３４５	６５，５２０	１０	４・３
原町第二小学校	完全給食	１８２	１９７	６５，５２０	１０	４・３
原町第三小学校	完全給食	１８２	３９８	６５，５２０	１０	４・３
高平小学校	完全給食	１８２	１１０	６５，５２０	１０	４・３
大甕小学校	完全給食	１８２	１０２	６５，５２０	１０	４・３
太田小学校	完全給食	１８２	４６	６５，５２０	１０	４・３
石神第一小学校	完全給食	１８２	６４	６５，５２０	１０	４・３
石神第二小学校	完全給食	１８２	３３８	６５，５２０	１０	４・３
鹿島小学校	完全給食	１８２	３２２	６５，５２０	１０	４・３
八沢小学校	完全給食	１８２	５２	６５，５２０	１０	４・３
上真野小学校	完全給食	１８２	５８	６５，５２０	１０	４・３
小高小学校	完全給食	１８２	７８	６５，５２０	１０	４・３

中学校

区分／学校名	形態	回数	生徒数	一人当たりの学校給食費(年)	回数	無徴収月
原町第一中学校	完全給食	3年168 1.2年174	３２２	3年　67,200 1.2年　69,600	１０	４・３
原町第二中学校	完全給食	3年168 1.2年174	１８３	3年　67,200 1.2年　69,600	１０	４・３
原町第三中学校	完全給食	3年168 1.2年174	６４	3年　67,200 1.2年　69,600	１０	４・３
石神中学校	完全給食	3年168 1.2年174	１６６	3年　67,200 1.2年　69,600	１０	４・３
鹿島中学校	完全給食	3年168 1.2年174	２６７	3年　67,200 1.2年　69,600	１０	４・３
小高中学校	完全給食	3年168 1.2年174	４３	3年　67,200 1.2年　69,600	１０	４・３

※学校給食費は学校給食費無償化事業補助金により保護者負担なし。

7　学校施設一覧

小学校

学　校　名	校地面積（㎡）	市有地（㎡）	借用地（㎡）	校舎・屋体・プール等				
				校舎等（㎡）	屋体（㎡）	計（㎡）	水泳プール	給食室（㎡）
原　一　小	22,307	22,307		6,116	1,272	7,388	25m×13m 6コース	123
原　二　小	25,280	25,280		5,003	1,190	6,193	25m×13m 6コース	157
原　三　小	25,322	892	24,430	4,709	1,263	5,972	25m×10.7m 6コース	90
高　平　小	13,268	13,268		2,983	978	3,961	25m×11m 6コース	101
大　甕　小	19,153	19,153		2,804	1,158	3,962	25m×13m 6コース	101
太　田　小	15,730	15,730		2,593	981	3,574	25m×13m 6コース	129
石　一　小	19,115	19,115		2,899	1,125	4,024	25m×10.7m 6コース	113
石　二　小	18,965	18,965		4,343	1,100	5,443	25m×13m 6コース	113
鹿　島　小	20,718	20,718		3,806	1,258	5,064	25m×13m 6コース	－
八　沢　小	11,754	11,754		1,877	974	2,851	25m×13m 6コース	－
上真野小	12,419	12,419		2,372	1,027	3,399	25m×13m 6コース	－
小　高　小	22,079	22,079		5,296	1,373	6,669	25m×17 6コース	168
計	226,110	201,680	24,430	44,801	13,699	58,500		1,095

（令和5年4月1日現在）

教室等保有状況																				
普通教室	特別教室											管理室等								
	理科	生活	音楽	図工（技術）	美術	家庭	視聴覚	図書	特別活動	教室コンピュータ	教育相談	校長室	職員室	事務室	保健室	放送室	用務員室	資料室	会議室	倉庫
16	2	2	2	1	0	1	0	1	4	1	1	1	1	1	1	1	0	3	1	1
10	2	1	2	1	0	2	1	2	5	0	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
18	1	0	1	1	0	1	0	2	3	1	0	1	1	1	1	1	0	1	0	0
7	1	1	1	1	0	1	0	2	2	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1
8	1	1	1	1	0	1	0	2	0	1	1	1	1	1	1	0	0	2	0	0
6	1	0	1	1	0	1	0	1	2	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0
7	1	1	1	1	0	1	0	1	2	1	0	1	1	1	1	1	0	2	0	0
17	1	1	1	1	0	1	0	2	3	1	2	1	1	1	1	1	0	1	1	0
17	1	0	1	1	0	2	0	1	3	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1
6	1	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	2
6	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1
8	1	1	1	1	0	1	0	1	5	0	1	1	1	0	1	1	0	6	1	0
126	14	9	14	11	0	14	1	17	31	10	10	12	12	7	12	11	1	22	7	7

（小数点以下、四捨五入）

中学校

学　校　名	校地面積（㎡）	市有地（㎡）	借用地（㎡）	校舎・屋体・プール等				
				校舎等（㎡）	屋体（㎡）	計（㎡）	水泳プール	給食室（㎡）
原　一　中	31,815	31,815		6,326	1,777	8,103	25m×15m 7コース	107
原　二　中	30,474	30,474		6,217	1,708	7,925	25m×12.9m 6コース	192
原　三　中	34,606	34,606		3,676	1,708	5,384	25m×13m 6コース	127
石　神　中	29,729	29,729		4,135	1,762	5,897	25m×15m 7コース	116
鹿　島　中	51,812	51,812		5,261	1,405	6,666	50m×17m 8コース	－
小　高　中	38,028	38,028		6,045	1,350	7,395	50m×17.5m 7コース	158
計	216,464	216,464		31,660	9,710	41,370		700

（令和5年4月1日現在）

教室等保有状況																				
普通教室	特別教室											管理室等								
	理科	音楽	図工（技術）	美術	家庭	外国語	図書	特別活動	教室コンピュータ	教育相談	指導進路資料	校長室	職員室	事務室	保健室	放送室	用務員室	資料室	会議室	倉庫
13	2	2	2	1	2	0	2	6	1	3	0	1	1	1	1	1	0	0	1	0
9	2	2	2	1	2	1	2	3	1	1	3	1	1	1	1	1	0	1	1	4
5	1	1	1	1	2	0	1	3	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	2
8	2	1	2	1	2	0	1	5	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	0	1
11	2	2	2	2	2	0	1	5	1	2	0	1	1	1	1	1	0	1	2	1
5	2	2	1	1	2	0	1	2	1	1	0	1	1	1	1	1	0	8	1	1
51	11	10	10	7	12	1	8	24	6	9	3	6	6	6	6	6	0	12	6	9

（小数点以下、四捨五入）

8　学校施設関連事業計画・実施状況

（1）令和５年度事業計画　　（令和５年４月１日現在）

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
小学校施設営繕事業	○小学校の教育環境の改善と安全性を確保するため、教育施設の維持修繕を行う。	◇原一小グラウンド排水改良工事 ◇原二小放送設備更新 ◇大甕小排水路改良工事 ◇石二小電話設備等更新 ◇鹿島小校舎屋上防水改修工事 ◇鹿島小遊具更新 ◇小高小防災監視盤受信機更新 ◇小高小小荷物専用昇降機改修
中学校施設営繕事業	○中学校の教育環境の改善と安全性を確保するため、教育施設の維持修繕を行う。	◇原一中防犯カメラシステム更新 ◇原一中エレベーター設備改修 ◇鹿島中屋内運動場照明改修工事 ◇鹿島中電話設備等更新 ◇小高中非常放送設備更新 ◇小高中倉庫解体工事
地震被害修繕 （繰越工事）	○R4.3.16 発生福島沖地震により被害を受けた学校施設の復旧を行う	◇小高小ポンプ室災害復旧工事 ◇太田小地震被害改修工事 ◇鹿島中地震被害改修工事

（2）令和４年度事業実施状況

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
小学校施設営繕事業	○小学校の教育環境の改善と安全性を確保するため、教育施設の維持修繕を行った。	◇上真野小放送室デスク型放送設備更新業務委託 ◇原一小遊具施設更新工事 ◇原三小屋内運動場照明改修工事 ◇原二小給食調理室空調設置工事 ◇小高小給食調理室空調設置工事
中学校施設営繕事業	○中学校の教育環境の改善と安全性を確保するため、教育施設の維持修繕を行った。	◇原一中電話設備等更新業務委託 ◇原一中電話設備等更新業務委託 ◇原三中給食調理室空調設置工事 ◇鹿島中相談室・会議室改修工事 ◇小高中学校北側竪樋改修工事 ◇石神中学校防犯カメラ購入
石神中学校バリアフリー化事業	○石神中学校へエレベーター設置等のバリアフリー化改修を行った。	◇石神中学校バリアフリー改修工事
統合校備品処分業務	○廃坑となった金房小学校･幼稚園の備品を廃棄した。	◇金房小備品処分業務委託
地震被害修繕	○R4.3.16 発生福島沖地震により被害を受けた学校施設の復旧を行った	◇原一小地震災害復旧修繕業務委託 ◇原二小地震災害復旧修繕業務委託 ◇太田小地震被害改修工事 ◇鹿島小地震災害復旧修繕業務委託 ◇小高小ポンプ室災害復旧工事 ◇原一中地震災害復旧修繕業務委託 ◇原三中地震災害復旧修繕業務委託 ◇鹿島中地震被害改修工事 ◇小高中地震災害復旧修繕業務委託

９　支援学校・高等学校・専修学校

県立支援学校

学　校　名	所　在　地	電　話	校長氏名
相馬支援学校	南相馬市鹿島区寺内字鷺内79	67-1515	植田　貴子

県立高等学校

学　校　名	所　在　地	電　話	校長氏名
原町高等学校	南相馬市原町区西町三丁目380	23-6196	吉田　浩美
相馬農業高等学校	南相馬市原町区三島町一丁目65	23-5175	志賀　勲
小高産業技術高等学校	南相馬市小高区吉名字玉ノ木平78	44-3141	佐竹　建城

県立専修学校

学　校　名	所　在　地	電　話	校長氏名
福島県立テクノアカデミー浜	南相馬市原町区萱浜巣掛場45-112	26-1555	近内　幸夫

（令和５年５月１日現在）

学　　科	学級数	生徒数	教職員数
小学部・中学部・高等部	22	104	79

学　　科	学級数	生徒数	教職員数
普　　通　　科	12	452	51
生産環境科・環境緑地科・食品科学科	9	239	61
機械科・電気科・産業革新科・流通ビジネス科	15	370	80

学　　科		学級数	生徒数	教職員数
職業能力開発短期大学校	ロボット環境・エネルギーシステム学科	2	17	33
職業能力開発校	機 械 技 術 科	2	21	
	自 動 車 整 備 科	2	34	
	建　　築　　科	2	16	

Ⅴ　幼児教育

１　幼稚園・保育園・こども園一覧

（１）幼稚園

市立幼稚園

園　　名	所　在　地	電　話	園長氏名
高平幼稚園	原町区下北高平字古舘 278	24－0687	菊地紀子
大甕幼稚園	原町区大甕字十日迫 26	22－7583	菊地紀子
太田幼稚園（休園中）	原町区益田字塩釜 61	22－3662	志賀俊一
石神第一幼稚園（休園中）	原町区北長野字北原田 288	24－0709	志賀俊一
石神第二幼稚園（休園中）	原町区大木戸字西原 1	24－0710	志賀俊一
原町区　小計			
鹿島幼稚園	鹿島区鹿島字北千倉 24-2	46－4655	中川三起子
八沢幼稚園（休園中）	鹿島区南屋形字北原 32	46－4672	志賀俊一
上真野幼稚園（休園中）	鹿島区山下字中ノ内 273-１	47－2147	志賀俊一
鹿島区　小計			
合　計			

私立幼稚園

園　　名	所　在　地	電　話	園長氏名
さゆり幼稚園	原町区橋本町一丁目15	23-3439	鎌田文代
青葉幼稚園	原町区二見町三丁目68-4	23-3306	安川利子
原町みなみ幼稚園	原町区国見町一丁目50	23-3650	中澤翔平
小高教会幼稚園（休園中）	小高区本町一丁目47	44-2668	－
合　計			

（令和5年5月1日現在）

定員	組数	教職員		３歳児	４歳児	５歳児	計
		専任	他				
105	3	6	2	13	19	22	54
140	3	6	2	10	20	14	44
105	0	0	0	0	0	0	0
140	0	0	0	0	0	0	0
210	0	0	0	0	0	0	0
700	6	12	4	23	39	36	98
160	4	6	2	17	17	24	58
80	0	0	0	0	0	0	0
60	0	0	0	0	0	0	0
300	4	6	2	17	17	24	58
1,000	10	18	6	40	56	60	156

（令和5年5月1日現在）

定員	組数	教職員		満３歳児	３歳児	４歳児	５歳児	計
		専任	他					
100	4	9	2	0	21	25	28	74
380	7	17	0	0	50	43	45	138
260	4	21	0	2	32	30	28	92
70	0	0	0	0	0	0	0	0
810	15	47	2	2	103	98	101	304

（2）保育園

市立保育園

園　　名	所　在　地	電　話	園長氏名
原町あずま保育園	原町区東町三丁目 7-4	22-2344	齋　藤　由美子
原町なかまち保育園（休園中）	原町区仲町一丁目 177	23-6532	志　賀　俊　一
原町さくらい保育園（休園中）	原町区桜井町一丁目 153	22-1985	志　賀　俊　一
原　町　区			小　計
かしま保育園	鹿島区西町三丁目 90	46-1717	松　本　玲　子
かみまの保育園	鹿島区浮田字一丁田 67	47-2307	松　本　玲　子
鹿　島　区			小　計
			合　計

私立保育園

園　　名	所　在　地	電　話	園長氏名
北町保育所	原町区北町 373-124	22-8432	近　藤　啓　一
よつば保育園	原町区西町二丁目 34-1	24-6478	近　藤　真紀子
よつば乳児保育園西町園	原町区西町二丁目 32-1	24-4285	近　藤　智　之
みなみそうまペンギン国際幼児園	原町区大木戸字南東方 38-12	26-4020	藤　田　友　美
			合　計

（令和5年5月1日現在）

定員	教職員		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	専任	その他							
115	24	8	5	10	22	22	21	38	118
100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
315	24	8	5	10	22	22	21	38	118
108	23	5	11	21	25	23	17	24	121
60	6	4		8	5	6	6	8	33
168	29	9	11	29	30	29	23	32	154
483	53	17	16	39	52	51	44	70	272

（令和5年5月1日現在）

定員	教職員		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	専任	その他							
60	15	4	10	15	15	11	13	9	73
150	17	6	12	28	11	42	47	37	177
50	11	4	4	19	35				58
50	15	5	6	10	10	10	10	11	57
310	58	19	32	72	71	63	70	57	365

（3）認定こども園

市立認定こども園

園　　名	所　在　地	電　話	園長氏名
おだか認定こども園	小高区関場二丁目 21	26-6043	新田　奈々恵

私立認定こども園

園　　名	所　在　地	電　話	園長氏名
原町聖愛こども園	原町区二見町一丁目 80-1	22-5090	寺　田　進

（4）小規模保育事業所

私立小規模保育事業所

園　　名	所　在　地	電　話	園長氏名
な　か　よ　し　園	原町区二見町三丁目 67-3	23-3306	安　川　容　子
原町にこにこ保育園	原町区錦町一丁目 125	26-6836	小　林　総一郎
ユニソンワールド保育園 ヨ　ー　ク　タ　ウ　ン　原　町	原町区旭町三丁目 58－1	26-9726	鹿　頭　由　江
聖 愛 ち い ろ ば 園	原町区橋本町一丁目 47-1	32-0952	遠　藤　美保子
			合　計

（令和５年５月１日現在）

定員	教職員		０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	計
	専任	その他							
123	17	6	1	11	9	14	19	16	70

（令和５年５月１日現在）

定員	教職員		０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	計
	専任	その他							
90	18	4	9	14	16	21	23	19	102

（令和５年５月１日現在）

定員	教職員		０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	計
	専任	その他							
12	4	1		6	8				14
10	7	2	4	3	5				12
19	7	1	4	6	7				17
19	4	4	3	8	8				19
60	22	8	11	23	28				62

※公立・私立とも原発避難者特例法による児童の受け入れ有り。

２　園児数

（１）園種別　　（令和５年５月１日現在）

区　分	市立幼稚園	市立保育園	市立こども園
園　数	8	5	1

※うち市立幼稚園５園、市立保育園２園は休園中

（２）学年別等園児数

市立幼稚園　　（令和５年５月１日現在）

学　年	園　児　数
３歳児	40
４歳児	56
５歳児	60
計	156

市立保育園　　（令和５年５月１日現在）

学　年	園　児　数
０歳児	16
１歳児	39
２歳児	52
３歳児	51
４歳児	44
５歳児	70
計	272

市立こども園　　（令和５年５月１日現在）

学　年	園　児　数
０歳児	1
１歳児	11
２歳児	9
３歳児	14
４歳児	19
５歳児	16
計	70

（３）園児数の推移

市立幼稚園　　（各年5月1日現在　単位：人）

園名＼年度	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
高平幼	33	51	57	60	58	57	72	81	78	70	68	54
大甕幼	41	44	42	47	45	59	63	71	66	66	55	44
太田幼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石一幼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石二幼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿島幼	98	109	108	88	85	90	93	92	85	85	81	58
真野幼	0	0										
八沢幼	38	32	28	36	26	31	23	22	17	9	0	0
上真野幼	28	25	23	20	21	8	0	0	0	0	0	0
小高幼	0	0	0	0	0	3	15	13				
福浦幼	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金房幼	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鳩原幼	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	238	261	258	251	235	248	266	279	246	230	204	156

※平成23年度は、震災の影響により、5月1日時点では全幼稚園が休園しており、鹿島幼稚園・上真野幼稚園が6月1日、八沢幼稚園が9月1日に再開した。
※真野幼稚園が平成26年3月31日で廃園となった。
※上真野幼稚園は平成30年4月1日から休園。
※小高幼稚園が平成29年4月1日に再開し、令和2年3月31日で廃園となった。
※福浦・金房・鳩原幼稚園が令和3年3月31日で廃園となった。
※八沢幼稚園は令和4年4月1日から休園。

私立幼稚園　　（各年5月1日現在　単位：人）

園名＼年度	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
さゆり幼	18	24	29	40	65	89	82	86	86	84	83	74
青葉幼	62	100	111	127	130	137	152	159	160	147	144	138
原町みなみ幼	48	72	84	94	95	98	100	96	102	95	93	92
小高教会幼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	128	196	224	261	290	324	334	341	348	328	320	304

※平成23年度は、震災の影響により5月1日時点では全幼稚園が休園しており、青葉幼稚園・原町みなみ幼稚園が10月11日、さゆり幼稚園が11月1日に再開した。

市立保育園・認定こども園　　（各年5月1日現在　単位：人）

園名＼年度	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
原町あずま保育園	0	0	0	66	75	82	100	122	113	114	120	118
原町なかまち保育園（休園中）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原町さくらい保育園（休園中）	0	0	0	0	16	42	69	96	75	62	38	0
かしま保育園	125	132	126	137	135	127	114	132	126	121	118	121
かみまの保育園	31	33	29	46	46	39	46	50	46	40	27	33
おだか認定こども園									46	60	81	70
合　　計	156	165	155	249	272	290	329	400	406	397	384	342

私立保育園・認定こども園・小規模保育事業所　　（各年5月1日現在　単位：人）

園名＼年度	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
原町聖愛こども園	64	64	76	89	93	89	93	105	118	105	108	102
北町保育所	51	57	60	59	53	59	63	68	68	71	70	73
よつば保育園	95	136	143	167	174	189	189	191	200	179	170	177
よつば乳児保育園西町園	27	40	44	50	51	70	62	54	50	63	62	58
みなみそうまペンギン国際幼児園									49	59	59	57
なかよし園					6	6	0	0	8	14	13	14
原町にこにこ保育園						3	10	10	11	11	12	12
ユニソンワールド保育園 ヨークタウン原町									18	17	14	17
聖愛ちいろば園										19	20	19
合　　計	237	297	323	365	377	416	417	428	522	538	528	529

※「よつば保育園」は平成18年度に認可された。

※平成23年度は、震災の影響により、5月1日時点では全保育園が休園となっており、5月6日にかしま保育園、かみまの保育園が再開した。

※私立保育園は、平成23年5月6日から避難区域外の鹿島区において臨時保育園を開設。その後、平成23年9月30日で緊急時避難準備区域の解除により、平成23年10月11日から原町区の自園で通常再開した。

※「よつば乳児保育園西町園」は平成23年4月1日に認可されたが、震災の影響により平成24年1月からの開所となった。

※原町あずま保育園は、平成27年4月1日に再開、原町さくらい保育園は、平成28年4月23日に再開した。

※原町聖愛保育園は、平成28年4月1日から原町聖愛こども園に移行した。

※なかよし園は、平成28年4月1日認可・設置された。

※原町にこにこ保育園は、平成29年4月1日に認可・設置された。

※おだか保育園は、令和2年3月31日廃園。

※おだか認定こども園は、令和2年4月1日開園。

※みなみそうまペンギン国際幼児園及びユニソンワールド保育園ヨークタウン原町は、令和2年4月1日に認可・設置された。

※聖愛ちいろば園は、令和2年6月1日に認可・設置された。

※原町さくらい保育園は、令和5年4月1日から休園。

3　保健・安全

（1）医師等の設置状況

市立幼稚園　　（令和５年５月１日現在）

園　　名	内科医	眼科医	歯科医
高平幼稚園	小　泉　祐　功	髙　野　良　真	松　本　　断
大甕幼稚園	石　原　　開	小　林　貴　樹	熊　耳　隆　洋
鹿島幼稚園	菅　原　通　夫	佐　柄　英　人	大　沼　俊　美

市立保育園

園　　名	内科嘱託医	眼科嘱託医	歯科嘱託医
原町あずま保育園	小　泉　祐　功	佐　柄　英　人	熊　耳　隆　洋
かしま保育園	鹿島厚生病院	佐　柄　英　人	相　良　一　也
かみまの保育園	鹿島厚生病院	佐　柄　英　人	相　良　一　也

市立こども園

園　　名	内科嘱託医	眼科嘱託医	歯科嘱託医
おだか認定こども園	南相馬市立総合病院	佐　柄　英　人	今　村　隆　一

（2）日本体育・学校健康センター

災害共済契約状況

学校別／種別	幼　稚　園	保　育　園	こども園
加　入　数	１５７人	２７４人	７１人

加入対象園と共済掛金

項目／種別	一般児童	要保護児童
幼稚園・こども園	２８５円（内保護者負担２００円）	―
保育園	３６５円（内保護者負担２１０円）	５５円（内保護者負担０円）

4　幼稚園給食

区分／園名	形態	回数（回）	給食単価（円）	年間一人当たり徴収金額（円）	
市立幼稚園	完全給食	１６２	３３０	0	※令和元年 10 月から免除

５　幼稚園・保育園・こども園施設一覧

市立幼稚園

園名	園地面積（㎡）	園				
		面積（㎡）	内			
			保育室（㎡）		遊戯室（㎡）	
高平幼稚園	2,179	517	4	210	1	118
大甕幼稚園	5,422	515	4	212	1	108
太田幼稚園	3,618	452	3	198	1	125
石一幼稚園	3,936	522	4	212	1	132
石二幼稚園	4,782	775	6	319	1	180
鹿島幼稚園	2,681	648	5	259	1	195
八沢幼稚園	2,991	403	3	163	1	120
上真野幼稚園	1,783	286	2	91	1	110

市立保育園

園名	園地面積（㎡）	園				
		面積（㎡）	内			
			保育室(㎡)		遊戯室(㎡)	
原町あずま保育園	3,424	826	7	318	1	122
原町なかまち保育園	3,138	611	5	253	1	149
原町さくらい保育園	3,157	656	6	335	1	109
かしま保育園	6,007	1,407	6	361	1	268
かみまの保育園	1,757	337	2	89	1	99

市立こども園

園名	園地面積（㎡）	園				
		面積（㎡）	内			
			保育室(㎡)		遊戯室(㎡)	
おだか認定こども園	3,902	1,117	7	351	1	245

舎				
訳				
職員室（㎡）		保健室（㎡）		資料室その他（㎡）
1	24	1	9	156
1	28	1	10	157
1	24	1	14	91
1	23	1	14	141
1	43	1	17	216
1	34	1	12	148
1	32	1	10	78
1	30	1	11	44

（小数点以下、四捨五入）

舎							
訳							
事務室(㎡)		医務室(㎡)		調理室(㎡)		便所(㎡)	その他(㎡)
1	32	1	15	1	37	24	278
1	30	1	6	1	40	32	101
1	23	1	5	1	44	16	124
1	32	1	5	1	33	84	624
1	20	1	13	1	20	14	82

（小数点以下、四捨五入）

舎							
訳							
事務室(㎡)		医務室(㎡)		調理室(㎡)		便所(㎡)	その他(㎡)
1	58	—	—	1	71	22	370

（小数点以下、四捨五入）

６　放課後児童クラブ

（１）放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ運営事業）

＜事業目的＞

小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に、児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。

＜事業内容＞

①対象児童　南相馬市に在住または在学している小学校児童
　　定員を超えた応募があった場合は、１年生から３年生までの低年齢の児童を優先する。

②活動日時　月曜日～金曜日の下校時～１８時
　　土曜日及び春・夏・冬休みの期間は７時３０分～１８時
　　（日曜日、祝祭日、年末年始は休み）

③費　　用　スポーツ保険料　年８００円

（２）放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）実施状況　（令和５年５月１日現在）

	クラブ名	所　在　地	電　話	設置年月	施設面積（㎡）
1	東町児童クラブ１	原町区東町二丁目８２ （東町児童センター）	22－3202	H 9.4	306.27
2	東町児童クラブ２	原町区東町二丁目８２ （東町児童センター）	22－3202	H 9.4	
3	原町第一児童クラブ	原町区東町二丁目６６ （原町第一小学校）	22－5300	H17.11	60.00
4	橋本町児童クラブ	原町区橋本町一丁目８３－４ （橋本町児童センター）	24－0436	H 9.4	308.61
5	上町児童クラブ１	原町区上町二丁目３３ （上町児童センター）	24－0253	H 9.4	317.58
6	上町児童クラブ２	原町区上町二丁目３３ （上町児童センター）	24－0253	H 9.4	
7	大甕児童クラブ	原町区大甕字鶴蒔８ （大甕小学校）	23－1706	H13.1	160.00
8	太田児童クラブ	原町区益田字塩釜２３６ （太田小学校）	23－4114	H13.1	120.00
9	石神第一児童クラブ	原町区北長野字北原田２８８ （石神第一小学校）	22－2870	H13.9	124.00
10	石神第二児童クラブ１	原町区大木戸字西原１ （石神第二幼稚園）	24－0710	H13.9 R3.9(移転)	775.00
11	石神第二児童クラブ２	原町区大木戸字西原１ （石神第二幼稚園）	24－0710	H13.9 R3.9(移転)	
12	石神第二児童クラブ３	原町区大木戸字西原１ （石神第二幼稚園）	24－0710	R5.4	
13	鹿島児童クラブ１	鹿島区鹿島字広町１３	46－4477	H12.9 H28.7(新築移転)	319.34
14	鹿島児童クラブ２	鹿島区鹿島字広町１３	46－4477	H12.9 H28.7(新築移転)	
15	八沢児童クラブ	鹿島区南屋形字北原８－１	26－4122	H23.5 H26.9(新築移転)	107.03
16	上真野児童クラブ	鹿島区浮田字一丁田８１ （上真野小学校）	26－4567	H23.5	65.07
17	小高児童クラブ	小高区関場一丁目７７－１ （小高小学校）	44－4118	H13.6	190.00

≪児童クラブ登録児童数≫　　（令和５年５月１日現在）

	クラブ名	定員	児童数等								指導員数
		（人）		１年	２年	３年	４年	５年	６年	合計	
1	東町児童クラブ１	40	男	15	0	0	10	0	0	25	2
			女	13	0	0	9	0	0	22	
			計	28	0	0	19	0	0	47	
			(障)	1			2			3	
2	東町児童クラブ２	25	男	0	13	0	0	0	0	13	2
			女	0	16	0	0	0	0	16	
			計	0	29	0	0	0	0	29	
			(障)							0	
3	原町第一児童クラブ	35	男	0	0	17	0	2	0	19	2
			女	0	0	11	0	5	0	16	
			計	0	0	28	0	7	0	35	
			(障)			3				3	
4	橋本町児童クラブ	60	男	10	7	11	7	1	2	38	4
			女	16	12	5	3	1	0	37	
			計	26	19	16	10	2	2	75	
			(障)		2		1		1	4	
5	上町児童クラブ１	40	男	11	0	0	0	0	0	11	2
			女	18	0	0	0	0	0	18	
			計	29	0	0	0	0	0	29	
			(障)	1						1	
6	上町児童クラブ２	40	男	0	12	12	0	0	0	24	3
			女	0	15	13	0	0	0	28	
			計	0	27	25	0	0	0	52	
			(障)		1					1	
7	大甕児童クラブ	40	男	7	5	5	11	4	4	36	3
			女	1	7	3	4	2	5	22	
			計	8	12	8	15	6	9	58	
			(障)				1	1	1	3	
8	太田児童クラブ	40	男	3	4	4	1	1	2	15	2
			女	0	4	3	4	3	4	18	
			計	3	8	7	5	4	6	33	
			(障)		1					1	
9	石神第一児童クラブ	40	男	4	3	3	1	1	0	12	2
			女	2	3	4	4	1	3	17	
			計	6	6	7	5	2	3	29	
			(障)	1			1			2	
10	石神第二児童クラブ１	40	男	21	0	0	0	0	0	21	2
			女	22	0	0	0	0	0	22	
			計	43	0	0	0	0	0	43	
			(障)	4						4	

	クラブ名	定員	児童数等							指導員数
		（人）		１年	２年	３年	４年	５年	６年	合計	
11	石神第二児童クラブ２	40	男	0	13	0	10	0	0	23	2
			女	0	12	0	12	0	0	24	
			計	0	25	0	22	0	0	47	
			(障)				1			1	
12	石神第二児童クラブ３	40	男	0	0	19	0	7	2	28	2
			女	0	0	11	0	5	0	16	
			計	0	0	30	0	12	2	44	
			(障)			2		4		6	
13	鹿島児童クラブ１	40	男	14	0	0	0	0	0	14	2
			女	22	0	0	0	0	0	22	
			計	36	0	0	0	0	0	36	
			(障)	3						3	
14	鹿島児童クラブ２	40	男	0	7	14	0	0	0	21	2
			女	0	15	10	0	0	0	25	
			計	0	22	24	0	0	0	46	
			(障)			1				1	
15	八沢児童クラブ	30	男	0	4	0	3	0	2	9	2
			女	0	0	2	1	2	7	12	
			計	0	4	2	4	2	9	21	
			(障)				1			1	
16	上真野児童クラブ	40	男	4	5	2	0	3	5	19	2
			女	0	4	5	3	1	3	16	
			計	4	9	7	3	4	8	35	
			(障)			1				1	
17	小高児童クラブ	40	男	7	3	4	3	2	4	23	2
			女	9	4	3	1	0	4	21	
			計	16	7	7	4	2	8	44	
			(障)			1	1	1	1	4	
	計（※）	670	男	96	76	91	46	21	21	351	38
			女	103	92	70	41	20	26	352	
			計	199	168	161	87	41	47	703	
			(障)	10	4	8	8	6	3	39	

（※）障がい者数は学校の特別支援学級と一致しない（本人の申告による）。

（3）児童の安全管理状況

児童クラブ共済保険内容

保険会社名	保険料	保険給付内容
（財）スポーツ安全協会	Ａ１型 登録児童１名あたり 保険料　８００円	傷害保険　死亡　２，０００万円 後遺障害　３，０００万円 賠償責任 身体・財物　合算１事故につき　５億円 身 体 賠 償　１事故につき　１億円

児童クラブ共済保険加入状況

区名	小高区	鹿島区	原町区
人数	４４人	１３８人	５２１人

（4）放課後児童健全育成事業費補助金事業

＜事業目的＞

社会福祉協議会、特定非営利活動法人トイボックスを実施主体とする仲町児童センター・高平児童館・錦町児童クラブ・けやき児童クラブ管理運営の円滑化を図る。

＜事業内容＞

小学校児童を対象として児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として運営される経費から国県交付金を控除した金額を補助する。

（令和5年5月1日現在）

施設名	所在地	電話	施設面積（㎡）	定員（人）	児童数								職員数	
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	館長	他
仲町児童センター	原町区仲町二丁目165	22-1803	413.34	40	男	2	6	2	7	3	0	20	1	5
					女	1	4	3	12	1	0	21		
					計	3	10	5	19	4	0	41		
					障		1		1			2		
高平児童館	原町区下北高平字古舘36-5	24-3557	188.00	40	男	8	2	6	3	2	2	23	1	3
					女	2	3	7	3	3	1	19		
					計	10	5	13	6	5	3	42		
					障	1			1		1	3		
錦町児童クラブ	原町区錦町一丁目125	26-6836	195.72	35	男	7	7	4	1	1	3	23	1	5
					女	1	3	5	2	7	5	23		
					計	8	10	9	3	8	8	46		
					障									
けやき児童クラブ	鹿島区鹿島字町80	32-1345	134.55	30	男	1	2	2	4	2	0	11	1	4
					女	4	1	1	9	9	3	27		
					計	5	3	3	13	11	3	38		
					障									

7　事業計画・実施状況

（１）令和５年度事業計画　　（令和５年４月１日現在）

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
保育所等給食検査体制整備事業補助金	○保育所等が安心・安全な給食を提供するための食材事前検査を実施する。	◇私立保育園及び私立認定こども園が実施する給食食材の事前検査に係る経費を助成。 ◇公立保育園 給食食材の事前検査を実施。
保育士・幼稚園教諭宿舎借り上げ支援事業補助金	○保育士や幼稚園教諭の人材確保及び離職防止を図るため、事業者が保育士等の宿舎を借上げる費用の全部又は一部を支援する。	◇事業者が借上げた宿舎の家賃補助（１か所月額４３千円又は７０千円上限）
保育体制強化事業補助金	○保育士の離職防止と働きやすい職場環境を整備するため、事業者が子育て経験者など地域の多様な人材を保育支援者として配置する費用の一部を補助する。	◇保育支援者の配置に要する費用を助成。 （１園月額１４５千円上限） ・保育設備、遊ぶ場所、遊具等の消毒・清掃 ・給食の配膳・後片付け ・寝具の用意・後片付け ・その他、保育士の負担軽減に資する業務
元気あふれる幼児育成推進事業	○子どもの可能性や特性を引き出すような情操教育と体力増進を中心とした幼児教育の充実を図るため、幼児育成プログラムや指導者向けの研修等を実施する。	◇保育士・幼稚園教諭等の資質と指導力を高める取り組み ・各種研修会の参加 ◇幼保小連携研修会開催
民間保育所等給食食材費補助金	○子育て環境の充実を図るため、民間保育所等が提供する給食用食材費に対し、補助金を交付する。	◇私立保育園及び私立認定こども園が実施する給食用食材費を補助。 ・対象年齢 ３歳児～５歳児 ・補助額 月額上限一人 4,500 円
私立幼稚園給食費保護者助成金	○教育環境の充実を図るため、私立幼稚園在園児の保護者が負担する給食費に対し助成金を交付する。	◇私立幼稚園在園児の保護者が負担する給食費の助成。 ・助成額 月額上限一人 4,500 円

（２）令和４年度事業実施状況

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
保育所等給食検査体制整備事業補助金	○保育所等が安心・安全な給食を提供するための食材検査を実施する。	◇私立保育園等が実施する食材検査に係る経費を助成した。 検査測定器配置施設 ・よつば保育園 （よつば乳児保育園西町園・原町聖愛こども園検査含） ◇公立保育園で給食食材の事前検査を実施した。 検査測定器配置施設 ・原町あずま保育園 （かしま保育園・かみまの保育園・原町さくらい保育園・おだか認定こども園検査含）
保育士・幼稚園教諭宿舎借り上げ支援事業補助金	○保育士や幼稚園教諭の人材確保及び離職防止を図るため、事業者が保育士等の宿舎を借上げる費用の全部又は一部を支援する。	◇事業者が借上げた宿舎の家賃補助（１か所月額７万円上限） ・よつば保育園　　３件 ・北町保育所　　２件
保育体制強化事業補助金	○保育士の離職防止と働きやすい職場環境を整備するため、事業者が子育て経験者など地域の多様な人材を保育支援者として配置する費用の一部を補助する。	◇保育支援者の配置に要する費用を助成。 （１園月額１０万円上限） ・北町保育所　　１件 ・みなみそうまペンギン国際幼児園１件
元気あふれる幼児育成推進事業	○子どもの可能性や特性を引き出すような情操教育と体力増進を中心とした幼児教育の充実を図るため、幼児育成プログラムや指導者向けの研修等を実施する。	◇保育士・幼稚園教諭等の資質と指導力を高める取り組み ・各種研修会の参加 ◇幼児教育プログラム内容検討
民間保育所等給食食材費補助金	○子育て環境の充実を図るため、民間保育所等が提供する給食用食材費に対し、補助金を交付する。	◇私立保育園及び私立認定こども園が実施する給食用食材費を補助。（３歳児～５歳児） ・補助額 月額上限一人 4,500 円 ・補助対象者数　１９０人
私立幼稚園給食費保護者助成金	○教育環境の充実を図るため、私立幼稚園在園児の保護者が負担する給食費に対し助成金を交付する。	◇私立幼稚園在園児の保護者が負担する給食費の助成。 ・助成額 月額上限一人 4,500 円 ・助成対象者数　２４４人

Ⅵ　生涯学習・文化振興

1　生涯学習関係

（1） 事業計画

令和５年度事業計画　　（令和５年４月１日現在）

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
生涯学習講演会開催事業補助金	○地域の中で、人としての優しさや豊かさ、幸せに生きることの大切さを考える機会を提供するため、市民が広く参加できる講演会を開催する実行委員会に対し、補助金を交付する。	◇補助対象　１団体 ・事業主体　生涯学習講演会実行委員会 ・補助金額　８００千円 ・補 助 率　定額 ・期　　日　実行委員会にて決定 ・会　　場　鹿島生涯学習センター（さくらホール）予定 ・講　　師　実行委員会にて決定
生涯学習推進事業	○市民ボランティア講師及び行政職員等を派遣する出前講座のほか、地域団体における生涯学習指導者育成のための研修会開催など、生涯学習事業、社会教育事業の振興を図る。	◇生涯学習まちづくり出前講座の実施 ・対 象 者　市内に在住・在勤・在学の団体等 ・実施回数　約２５０回 ・市民ボランティア１５０回 ・行政、公共団体等１００回 ・メニュー表　３，０００部発行 発 行 日　令和５年６月予定 配 布 先　講師及び受講団体、関係機関・団体等 ・出前講座の継続にかかる意向調査予定 調査対象　市民ボランティア講師 ＮＰＯ・各種団体等 調査期間　令和６年２月 ◇地域学習団体における生涯学習指導者育成 ・研修会の開催
報徳精神がいきづくまちづくり事業	○報徳仕法のいきづく本市において、その教えを時代を超えて継承し、現代的視点で見つめ直して心豊かなまちづくり・ひとづくりを進めるため、報徳仕法に関する学習機会を提供する。	◇第２８回全国報徳サミット御殿場市大会 ・期　日　令和５年１１月１０日（金） ～１１日（土）予定 ・会　場　静岡県御殿場市民会館 ◇同報徳サミット御殿場市大会ツアー ・期　日　令和５年１１月１０日（金） ～１１日（土） ・会　場　静岡県御殿場市民会館 ・定　員　２０人（ほか職員引率２人） ◇学校教育との連携による郷土学習 「ふるさと教育」の推進 ・副読本「報徳仕法-南相馬市版(改訂版)」の配布 市内全小学校新４年生児童・転入教諭 ・小中学校教育課程による「ふるさと教育」授業の実施 ◇「報徳精神」の普及啓発 ・市職員啓発活動 新採用職員への副読本概要版配付 報徳の教え「名札入れカード」全職員配付 報徳の教え「壁面貼付用」全課所室配布 ・清掃活動の実施 職員自らが率先垂範して、市役所本庁舎（玄関脇）の二宮尊徳像の清掃活動 「一人ひとりの報徳実践ＤＡＹ」の実施 ◇各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 【報徳講座】 ・石神生涯学習センター　　年４回 ・ひがし生涯学習センター　年３回

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
		・鹿島生涯学習センター　　年３回 ・高平生涯学習センター　　年１回 【高齢者学級・女性学級等による実施】 ・小高、原町、太田、大甕、ひばり　年１回 ◇報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット ・印刷部数　　４，０００部 ・配 布 先　　市内公共施設 ◇「二宮尊徳・富田高慶からの贈り物」 副読本ダイジェスト版 ・日本語版　印刷部数　４，０００部 ・英 語 版　印刷部数　１，０００部 ・配 布 先　市内公共施設及び観光関連施設 ◇副読本「二宮尊徳・富田高慶からの贈り物」 ・印刷部数　　５５０部 ・配 布 先　　市内小学校 ◇「報徳の里づくり」基本構想整備計画の検討 ・内　　容　報徳ゆかりの地である二宮家・富田家墓地、石神公園周辺を含エリア一体を「報徳の里」とする拠点整備の検討を行う。 ◇報徳精神がいきづくまちづくり検討委員会 ・開催時期　６月～２月 ・回　　数　３回
高　等　学　校 開 放 講 座 事 業	○　趣味や知識を深め技術の習得を図るため、市内高等学校の専門的な教育機能を市民に開放し、各種講座を実施する。	◇相馬農業高等学校開放講座 ・開催時期　６～１２月 ・回　　数　年３回 ・定　　員　２０～３０人 ◇小高産業技術高等学校開放講座 ・開催時期　６～１２月 ・回　　数　年４回 ・定　　員　１０～２０人 ◇原町高等学校開放講座 ・開催時期　６～１２月 ・回　　数　年２回 ・定　　員　１０～２０人
二十歳を祝う会 開　催　事　業	○二十歳に達した青年の自覚を促すとともに祝い励ますため、二十歳を祝う会を開催する。	◇令和６年南相馬市二十歳を祝う会 ・期　日　令和６年１月７日（日） ・会　場　南相馬市民文化会館（ゆめはっと） ・対象者　５１１人 平成１５年４月２日～平成１６年４月１日までに生まれた方
家 庭 教 育 支 援 総 合 推 進 事 業	○子供の基本的な生活習慣や生活能力等を身につける家庭教育について学ぶ機会の提供や地域環境づくりを推進するため、学校・社会・家庭との連携協力を図り、家庭教育に関する学習機会の提供や支援を行う。	◇子育て学習講座　３団体 ・企業、ＮＰＯ団体、子育てサークル等 ◇家庭教育講座　　１０件 ・幼稚園、保育園、小中学校、相馬支援学校 ◇就学児童子育て講座 ・市内小学校、相馬支援学校 ◇大学公開講座　　年１回

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
中学生職場体験等 支　援　事　業	○生徒自らが体験することで働くことの意義や目的を理解し社会人としての自立促進を図るため、市内中学校が授業の一環として実施する職場体験・福祉体験活動等を支援する。	◇中学生職場体験・福祉体験活動の支援 ・担当者説明会 期　　日　令和５年５月２５日（木） ・職場体験活動取材 実 施 校　６中学校 実施期間　令和５年９月　７日（木） ～２９日（金） ・令和６年度 事業所受入意向調査 調査期間　令和６年２月 ◇職場体験活動情報誌 「体験！Ｗｏｒｋｉｎｇ！」の発行（年１回） ・発 行 日　令和５年１２月１５日 ・発行部数　５，０００部 ・配 布 先　市内小中学校、受入事業所 公共施設
生涯学習講座事業	○自ら学ぶ楽しさを実感してもらうため、生涯学習事業及び社会教育事業を推進する。	◇各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 ・小　高（２学級・４講座） ・鹿　島（２学級・４講座） ・原　町（３学級・１講座） ・太　田（３学級・２講座） ・大　甕（２学級・２講座） ・高　平（１学級・２講座） ・石　神（２学級・３講座） ・ひがし（２学級・４講座） ・ひばり（２学級・２講座） 合　計１９学級・２４講座 ◇生涯学習チャンネル配信事業 ・南相馬チャンネルを活用した動画配信による生涯学習講座　１２回
こども探検隊事業	○子どもに社会性や知識を身に付けてもらうため、子ども同士が交流する機会を拡大するとともに、自然の大切さや地域の文化芸術を学ぶ機会を提供する。	【親と子の絆づくり体験事業】 ・対　象　小高小中学校の児童生徒・保護者 ◇ドローン操縦体験事業 ・期　日　令和５年６月予定 ・会　場　小高生涯学習センター ・内　容　直接ドローンに触れて、操縦してもらい、ロボットの魅力を身近に感じてもらう。 ◇流しそうめん体験事業 ・期　日　令和５年８月予定 ・会　場　小高生涯学習センター ・内　容　半円状の筒をつなぎ、昔ながらの流しそうめんを体験してもらう。 ◇スポーツ教室（筋トレ体操） ・期　日　令和５年１０月予定 ・会　場　小高生涯学習センター ・内　容　健康作りや体力向上のため、自宅でも簡単にできる筋トレ体操を行う。 ◇しめ飾り作り体験事業 ・期　日　令和５年１２月予定 ・会　場　小高生涯学習センター ・内　容　お正月に飾る「しめ飾り」を作る。

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
		【親子による自然科学体験】 ・対　象　小学生とその家族 ◇ほたるの観察会 ・期　日　令和５年６月２４日（土） ・会　場　市内ビオトープ ・内　容　昆虫の生態の観察 ◇じゃがいも掘り体験 ・期　日　令和５年７月予定 ・会　場　ごろくファーム ・内　容　野菜の収穫体験 ◇ピザ作り体験 ・期　日　令和５年９月２４日（日） ・会　場　原町生涯学習センター ・内　容　ピザ作り体験 ◇そば打ち体験 ・期　日　令和５年１０月予定 ・会　場　原町生涯学習センター ・内　容　体験を通して和食への知識を高める ◇古代史探検隊 ・期　日　令和５年１１月予定 ・会　場　市内遺跡 ・内　容　市内の遺跡と歴史を学ぶ ◇スキー教室 ・期　日　令和６年２月４日（土） ・会　場　あだたら高原スキー場 ・内　容　冬の自然を体験する 【災害協定締結都市等からの招待事業】 ・招待先　１団体 長崎県長崎市　１５人 （ＮＰＯ法人ナガサキピーススフィア貝の火） ・対　象　小学４年生～中学２年生の児童・生徒 【こども交流支援事業補助金】 招待交流事業実施に伴う経費の補助 ・補助団体　１団体 ・事業主体　ＮＰＯ法人南相馬こどものつばさ ・補助金額　１，５００千円 ・補 助 率　定額
学習活動団体育成支援事業	○自ら学ぶ楽しさを実感してもらうため、市民の多様化する学習意欲に対応する機会として各種教室を開催する。	◇生涯学習センターによる各種教室の開催 ・小　高（２教室） ・鹿　島（１教室） ・原　町（１教室） ・太　田（３教室） ・大　甕（３教室） ・高　平（１教室） ・石　神（２教室） ・ひがし（１教室） ・ひばり（２教室）　　計　１６教室
地域学校協働活動事業	○地域における教育力の低下や家庭の孤立、学校を取り巻く問題の複雑化等の課題を解決するため、地域と学校がパートナーとして「連携・協働」し、地域ぐるみで子どもを育み、地域社会の活性化を図るため、勉強や文化活動、地域住民との交流	◇本部運営委員会 ・開催時期　６月～２月 ・内　　容　市全体の事業計画の確認 目標設定 評価・検証

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
	活動等のプログラムを実施する。	◇小高（小高小）地域学校協働本部 ・開催時期　５月～２月 ・対　　象　小高小学校児童 ・内　　容　放課後子ども教室を開催し、様々な活動を行う。 ◇鹿島（上真野小）地域学校協働本部 ・開催時期　４月～２月 ・対　　象　上真野小学校全校児童 ・内　　容　田んぼで田植えや稲刈り等の体験を行う。 ◇原町南（太田小）地域学校協働本部 ・開催時期　５月～２月 ・対　　象　太田小学校全校児童 ・内　　容　田んぼで田植えや稲刈り等の体験を行う。
		◇原町南（大甕小）地域学校協働本部 ・開催時期　５月～２月 ・対　　象　大甕小学校児童 ・内　　容　畑でさつま芋苗植えやさつま芋掘り等の体験を行う。 ◇原町東（高平小）地域学校協働本部 ・開催時期　５月～２月 ・対　　象　高平小学校児童 ・内　　容　地域と連携し夏休みや冬休み等の時間を利用し学習支援、体験学習等を行う。 ◇原町西（石神一小）地域学校協働本部 ・開催時期　５月～２月 ・対　　象　石神一小学校児童 ・内　　容　放課後子ども教室を開催し、放課後や夏休み等を利用し様々な体験型活動を行う。

令和５年度社会教育施設等の修繕事業

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
生涯学習センター施設営繕事業	○施設利用者の安全性を確保し、円滑な施設運営を行うため、施設の維持管理に必要な修繕等を行う。	生涯学習センターの修繕計画に基づいて実施 ＊令和３年度から５年間 ◇太田生涯学習センター合併浄化槽設置工事 ◇原町生涯学習センター空調設備改修工事 ※令和４年度からの継続事業

（２）事業実施状況

令和４年度事業実施状況

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
生涯学習講演会開催事業補助金	○地域の中で、人としての温かさや優しさ、幸せに生きることの大切さを考える機会を提供するため、講演会を開催する実行委員会に対し、補助金を交付する。	◇補助対象　１団体 ・事業主体　生涯学習講演会実行委員会 ・補助金額　８００千円 ・期　　日　令和５年２月２５日（日） ・講　　師　木原　実氏（気象予報士）
報徳精神がいきづくまちづくり事業	○報徳仕法のいきづく本市において、時代を超えてその教えを継承し、現代的視点で見つめ直して心豊かなまちづくり・ひとづくりを進めるため、報徳仕法に関する学習機会を提供する。	◇報徳のまちづくり講演会 ・期　日　令和５年２月６日(月) ・会　場　サンライフ南相馬　集会室 ・講　師　松沢　成文氏 （参議院議員、前神奈川県知事） ・参加者　１２９人 ・対　象　一般市民 ◇映画「二宮金次郎」上映会（２回上映） ・期　日　令和４年９月１０日(土) ・会　場　サンライフ南相馬　集会室 ・参加者　３２９人 ・対　象　一般市民、石神中生徒 ◇第２７回全国報徳サミット相馬市大会 ・期　日　令和４年１１月５日（土） ・会　場　相馬市民会館 ・参加者　副市長、教育長、随行職員 ◇同報徳サミット相馬市大会ツアー ・期　日　令和４年１１月５日（土） ・参加者　２３人、引率職員　２人 ◇学校教育との連携による郷土学習 「ふるさと教育」の推進 ・副読本「報徳仕法-南相馬市版（改訂版）」の配付（４月）　４８０部 市内全小学校新４年生児童・転入教諭 ・小中学校教育課程による「ふるさと教育」授業の実施 ・中学校教材用「報徳仕法」ＤＶＤ制作 ◇「報徳精神」の普及啓発 ・市職員啓発活動 新採用職員への副読本概要版配付　６３人 ・清掃活動の実施 職員自らが率先垂範して、市役所本庁舎（玄関脇）の二宮尊徳像の清掃活動 「一人ひとりの報徳実践ＤＡＹ」の実施 ◇各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催 【報徳講座】 （４センター　　１４２人） 石　神　　４講座／５１人 ひがし　　３講座／４２人 鹿　島　　３講座／２９人 高　平　　２講座／２０人 【高齢者学級・女性学級等による実施】 （５センター　　６１人） 小　高　　１学級／１１人 原　町　　１学級／１２人 太　田　　１学級／１２人 大　甕　　１学級／　８人

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
		ひばり　　１学級／１８人 ◇報徳仕法ゆかりの市内めぐりリーフレット ・印刷部数　４，０００部 ・配 布 先　市内公共施設及び観光関連施設 ◇「二宮尊徳・富田高慶からの贈り物」 副読本ダイジェスト版作成 ・日本語版　印刷部数　１，５００部 ・英 語 版　印刷部数　　５００部 ・配 布 先　市内公共施設及び観光関連施設 ◇報徳精神がいきづくまちづくり懇談会 ・期　　日　第１回　令和４年９月３０日（金） 第２回　令和５年３月　１日（水） ・会　　場　南相馬市役所 ・委　　員　８人
高　等　学　校 開 放 講 座 事 業	○趣味や知識を深め技術の習得を図るため、市内高等学校の専門的な教育機能を市民に開放し、各種講座を実施する。	【相馬農業高等学校開放講座】　参加者４７人 ◇第１回 ・期　日　令和４年６月２５日（土） ・会　場　ひばりが原農場　教室 ・参加者　１０人 ・内　容　簡単にできる 抗菌スプレーづくり講座 ・材料費　５００円 ◇第２回 ・期　日　令和４年９月２４日（土） ・会　場　相馬農業高等学校　製パン室 ・参加者　２０人 ・内　容　楽しく作る　やさしいパン講座 ・材料費　１，０００円 ◇第３回 ・期　日　令和４年１２月１７日（土） ・会　場　相馬農業高等学校　機械室 ・参加者　１７人 ・内　容　お正月に福を！ 自分だけのミニ門松づくり講座 ・材料費　１，０００円 【原町高等学校開放講座】　参加者１９人(延べ) ◇第１回・第２回の連続講座 ・期　日　①令和４年９月１７日（土） ②令和４年１０月１日（土） ・会　場　原町高等学校　美術室 ・参加者　①１０人、②９人 ・内　容　大人のためのやさしい日本画講座 ・材料費　３，０００円（２回分） 【小高産業技術高等学校開放講座】 参加者１８人（延べ） ◇第１回 ・期　日　令和４年８月６日（土） ・会　場　小高産業技術高等学校　PC 室 ・参加者　４人 ・内　容　オリジナルフォトアルバムづくり講座 ・材料費　無料 ◇第２回・第３回の連続講座 ・期　日　①令和４年１１月１９日（土） ②令和４年１１月２６日（土） ・会　場　小高産業技術高等学校　鋳造室 ・参加者　①４人　②４人

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
		・内　容　世界にひとつ　アルミ表札つくり ・材料費　５００円（２回分） ◇第４回 ・期　日　令和４年１２月１７日（土） ・会　場　小高産業技術高等学校　工業計測室 ・参加者　６人 ・内　容　つくってわくわくキレイしおりと ふわふわスライム ・材料費　５００円
成人式事業	○成人に達した青年の自覚を促すとともに、新成人を祝い励ますために、成人式を開催する。	◇令和５年南相馬市二十歳を祝う会 ・期　日　令和５年１月８日（日） ・会　場　南相馬市民文化会館（ゆめはっと） ・対象者　４９１人 ・参加者　３６５人（参加率：７４．３４％） 平成１４年４月２日～ 平成１５年４月１日までに生まれた方
家庭教育支援総合推進事業	○子供の基本的な生活習慣や生活能力等を身につける家庭教育について学ぶ機会の提供や地域環境づくりを推進するため、学校・社会・家庭との連携協力を図り、家庭教育に関する学習機会の提供や支援を行う。	◇子育て学習講座 実　績　２団体　２９人 ・太田大甕スポーツクラブ ・原町子育て支援センター ◇家庭教育講座 実　績　２件　１３９人 ・青葉幼稚園 ・大甕幼稚園 ◇就学児童子育て講座 実　績　市内小学校で２件　５９人 ◇家庭教育大学公開講座 実　績　１件　５２人
中学生職場体験等支援事業	○生徒自らが体験することで働くことの意義や目的を理解し社会人としての自立促進を図るため、市内中学校が授業の一環として実施する職場体験・福祉体験活動等を支援する。	◇中学生職場体験・福祉体験活動の支援 担当者説明会 ・期　　日　令和４年５月２０日(金) 職場体験活動取材 ・実 施 校　６中学校 ・実 施 日　令和４年９月　８日(木) ～９月２９日(木) ・生 徒 数　４１８人（実数） ・受 入 れ　１６４事業所（延べ） 令和５年度事業所受入意向調査 ・調査件数　６６６事業所 ・調査期間　令和５年２月２２日（水） ～３月１５日（水） ◇職場体験活動情報誌 「体験！Ｗｏｒｋｉｎｇ！」の発行（年１回） ・発 行 日　令和４年１２月１５日 ・発行部数　４，５００部 ・配 布 先　市内中学校（生徒、教職員） 市内小学校（教職員） 公共施設、事業所等
生涯学習講座事業	○自ら学ぶ楽しさを実感してもらうため、生涯学習事業及び社会教育事業を推進するとともに、市民ボランティア及び行政職員等による出前講座を実施する。	◇各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 ・小　高（２学級・４講座） ・鹿　島（２学級・５講座） ・原　町（３学級・１講座） ・太　田（３学級・２講座） ・大　甕（２学級・３講座）

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
		・高　平（１学級・２講座） ・石　神（２学級・４講座） ・ひがし（２学級・４講座） ・ひばり（２学級・２講座） 合　計１９学級・２７講座 ◇生涯学習チャンネル配信事業 ・みなみそうまチャンネルやYouTubeを活用した動画配信による生涯学習講座　　１２回 ◇生涯学習まちづくり出前講座の実施 ・対 象 者　市内に在住・在勤・在学の団体等 ・実施回数　２５４回 ・市民ボランティア　１６８回 ・行政、公共団体等　　８６回 メニュー表　３，０００部発行 ・発 行 日　令和４年６月 ・配 布 先　講師及び受講団体、関係機関・団体等 出前講座の継続にかかる意向調査予定 ・調査対象　市民ボランティア講師 ＮＰＯ・各種団体等 ・調査期限　令和５年２月 講師登録数　　１０２人 講座メニュー数　４００メニュー
こども探検隊事業	○子どもに社会性や知識を身に付けてもらうため、子ども同士が交流する機会を拡大するとともに、自然の大切さや地域の文化芸術を学ぶ機会を提供する。	【親と子の絆づくり体験事業】 ・対　象　小高小中学校の児童生徒・保護者 ◇ポーセリンアート体験事業 ・期　日　令和４年６月５日(日) ・会　場　小高生涯学習センター ・内　容　白磁器のタンブラーに好きな模様の熱転写シートを貼り電気窯で焼き、オリジナル作品を作った。 ・参加者　２６人 ◇パルクール体験事業 ・期　日　令和４年９月１７日(土) ・会　場　小高小学校体育館 ・内　容　学校にある跳び箱やマット等を使用して、簡単にできるパルクール体験を行った。 ・参加者　２３人 ◇餅つき体験事業 ・期　日　令和４年１２月１８日(日) ・会　場　小高交流センター ・内　容　杵と臼を使って昔ながらの餅つき体験を行い、ついた餅をあんこ餅、きなこ餅、雑煮にして食べた。 ・参加者　２８人 【親子による自然科学体験】 ・対　象　市内の児童・生徒とその家族 ◇第１回 ・期　日　令和４年６月１８日（土） ・会　場　南相馬市原町区上太田地内 ほたるのふる里 ・内　容　市内生物系体験観察 ・参加者　３３人

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
		◇第２回 ・期　日　令和４年７月３１日（日） ・会　場　南相馬市原町区金沢地内 ・内　容　野菜収穫体験 ・参加者　２５人 ◇第３回 ・期　日　令和４年９月１１日（日） ・会　場　原町生涯学習センター ・内　容　和菓子作り ・参加者　３５人 ◇第４回 ・期　日　令和４年１０月８日（土） ・会　場　原町生涯学習センター ・内　容　そば打ち体験 ・参加者　３１人 ◇第５回 ・期　日　令和４年１２月２５日（日） ・会　場　泉官衙遺跡 ・内　容　古代史探検 ・参加者　８人 ◇第６回 ・期　日　令和５年２月５日（日） ・会　場　あだたら高原スキー場 ・内　容　スキー教室 ・参加者　３６人 【災害協定締結都市等からの招待事業へ参加】 ・対　象　小学４～中学２年生の児童・生徒 ・団　体　１団体 ・参加予定人数 長崎県長崎市　１０人（さだ企画） ※参加見送り※ 【こども交流支援事業補助金】 ◇補助対象　１団体 ・事業主体　ＮＰＯ法人南相馬市こどものつばさ 全国各地において、子ども同士や地域住民との交流の拡大を図るため、南相馬市こどものつばさが実施する事業に対し、補助金を交付した。 ・補助金額　１，５００千円（当初） ・交 付 額　１，５００千円 ・事業実績 大学生との交流会　高校生会議（学習会）
学習活動団体育成支援事業	○自ら学ぶ楽しさを実感してもらうため、市民の多様化する学習意欲に対応する機会として各種教室を開催し、将来自立した活動ができるよう各種団体への組織化等の支援を行った。	◇生涯学習センターによる各種教室の開催 ・小　高（３教室）　３３３人 ・鹿　島（１教室）　５３人 ・原　町（４教室）　５５１人 ・太　田（３教室）　３０１人 ・大　甕（２教室）　２９８人 ・高　平（１教室）　１２２人 ・石　神（２教室）　４５６人 ・ひがし（１教室）　１５４人 ・ひばり（２教室）　１５２人 計　１９教室　２，４２０人

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
地 域 学 校 協 働 活 動 事 業	○地域における教育力の低下や家庭の孤立、学校を取り巻く問題の複雑化等の課題を解決するため、地域と学校がパートナーとして「連携・協働」し、地域ぐるみで子どもを育み、地域社会の活性化を図るため、勉強や文化活動、地域住民との交流活動等のプログラムを実施した。	◇本部運営委員会 ・期　　日　①令和４年６月　２日（木） ②令和５年２月２２日（水） ・内　　容　市全体の事業計画の確認 目標設定 評価・検証 ◇小高（小高小）地域学校協働本部事業 ・開催時期　５月～２月（全１７回） ・対　　象　小高小児童 ・内　　容　放課後子ども教室を開催し、文化・スポーツ等様々な活動を行った。 ◇鹿島（上真野小）地域学校協働本部事業 ・開催時期　４月～２月 ・対　　象　上真野小全校児童 ・内　　容　田んぼで田植えや稲刈り等の体験を行った。 ◇原町東（高平小）地域学校協働本部事業 ・開催時期　５月～２月 ・対　　象　高平小児童 ・内　　容　地域と連携し夏休みや冬休み等の時間を利用し、学習支援、体験学習等を行った。
そ の 他 の 事 業	○市内で活動するの生涯学習団体の支援をするため、登録制度を設けて、使用料の減免をする。	◇生涯学習施設等登録団体の支援（R5.3.31） ・登録団体数　２９２団体 小高区　　１８団体 鹿島区　　２７団体 原町区　　２４７団体

令和４年度社会教育施設等の修繕事業

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
生涯学習センター 施 設 営 繕 事 業	○施設利用者の安全性を確保するとともに円滑な施設運営を行うため、施設の維持管理に必要な修繕等を行う。	生涯学習センターの修繕計画に基づいて実施 ＊令和２年度から５年間 ◇高平生涯学習センター合併浄化槽設置工事 ◇原町生涯学習センター空調設備改修工事 ※令和５年度までの継続事業

２　生涯学習センター関係

（１）令和５年度事業計画

◆生涯学習講座事業

生涯学習センターが実施する各種学級・講座をとおし、自ら学ぶ楽しさを実感してもらうとともに知識の習得及びスキルの向上を図ることができるよう、生涯学習事業及び社会教育事業を推進する。

①小高生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	寄せ植え教室、茶道教室、生け花教室　他	5
うきふね学級（高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	報徳仕法、しめ飾り作り他	3
バラエティ講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	浴衣着付け教室、ポーセリンアート、他	5
一閑張り教室	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	一閑張りカゴバック作り	2
健康いきいき教室	市民が主体的に学習できる場を提供し、健康的な身体つくりを目指す。	ノルディックウォーキング フラダンス、健康体操教室	3
トールペイント教室	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	トールペイント	3
計			21

②鹿島生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	フラワーアレンジメント 陶芸教室　他	5
ひこばえ学級（高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	防災教室 園芸教室　他	3
ヨガ講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	心身のリラックスヨガ	5
絵手紙講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	絵手紙制作	7
パン＆洋菓子講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	ピザパン、クリスマスケーキ　他	5
健康料理講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	地産地消を生かした料理	3
計			28

③原町生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
成　人　大　学 （生涯学習共通事業）	政治、経済、文学、歴史等について大学教授等を招いて豊かな教養を身につける。	漢方の話、方言学入門 山形大学移動研修　　他	10
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	防災対策教室、手踊り教室、フラワーアレンジメント教室、移動研修　他	10
さ わ や か 学 級 （高 齢 者 学 級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	健康講話、移動研修　他	10
バ ラ エ テ ィ 講 座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	藍染教室、キムチ作り おせち作り教室　　他	6
計			36

④太田生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	クラフトバンドバッグ作り 簡単料理教室、移動研修　他	6
楽　ら　く　学　級	健康な身体作りを通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	ストレッチ 認知症予防体操　他	6
高　齢　者　学　級	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	クラフトバンド 移動研修　他	4
レ ッ ツ ト ラ イ 講 座	「何でも見てやろう、何にでもトライしてみよう」という学習意欲を醸成していただくため、様々な分野の体験型・見学型講座を提供する。	防災センター･ロボテス見学 スマホ教室、ドローン教室 睡眠について考える　他	6
アートデザイン講座	市民が主体的に学習できる場を提供し、自らの知識と教養を高めることを目的とする。	トールペイント　他	4
計			26

⑤大甕生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	味噌づくり 簡単お菓子教室　他	5
は つ ら つ 学 級	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	軽体操、手芸　他	6
う ま い 生 き 方 講 座	市民が主体的に学習できる場を提供し、自らの知識と教養を高めることを目的とする。	相馬地方の方言 茶の湯の楽しみ方　　他	10
も の づ く り 講 座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	一閑張り教室、陶芸 トールペイント　等	11
計			32

⑥高平生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	浴衣着付け体験、生葉染め キャンドルアート　他	8
子　育　て　講　座	子供の健やかな成長を願い、遊びながら楽しい子育てをする方法を学習すると共に子育て中の親同士の情報交流の場をもつ。	リトミック、英語体験、 体操、クッキング パステルアート　他	6
高　平　成　人　講　座	健康・政治・経済・歴史・生活に関する情報など幅広くこれからの生活に役立つ知識を身につけられるようにする。	初心者ルアーフィッシング 報徳講座	4
計			18

⑦石神生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
石　神　女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	みそ作り、寄せ植え 世界の料理　他	9
石神しあわせ学級 （高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	生け花教室　他	4
ふ　る　里　味　塾	将来に残すべき伝統、そして新たな工夫で食の安全を確保すべく参加者相互の向上とコミュニケーションをはかる。	みそ作り、辛味噌作り キムチの素作り　他	7
石神バラエティ講座	市民が主体的に学習できる場を提供し、自らの知識と教養を高めることを目的とする。	ガーデニング、ハロウィン パンプキンバスケット作り　他	5
石神歴史散策講座	市民が主体的に学習できる場を提供し、自らの知識と教養を高めることを目的とする。	野馬追の歴史 石神地区の歴史　他	4
計			29

⑧ひがし生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	スポーツ教室、教養講座 健康料理づくり　他	5
しらゆり学級 （高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	交通安全教室、 健康講座、教養講座　他	5
男の課外授業	学校では教えない幅広いジャンルの中から、暮らしに役立つ知識と技術を身につける。	電気、科学、料理 自動車関連　他	5
うまいもの講座	衣食住に役立つもの作りを体験し、創意工夫を凝らした暮らしづくりをめざす。	季節の料理 小物づくり　他	8
ボディチェンジ講座	健康的な肉体を求め、脱メタボをめざす。	健康体操	6
ゆ　る　育　講　座	子育て中の母親が安心して子育てできるよう、情報交換の場を設けることを目的とする。	フラワーアレンジメント、 ヒップホップ、料理	3
計			32

⑨ひばり生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	予定回数
ひばり女性学級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	健康教室 移動講座（報徳仕法）　他	5
高齢者学級	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	健康講話、移動研修　他	5
人生１００年時代の学び直し講座	次世代型社会を皆で考え、実現していく講座。世界的な潮流、社会の変容を理解し、毎日の仕事、生活に生かしていくことを目的とする。	移動講座（中間貯蔵施設、小高区園芸団地）　他	5
ひばりバラエティ講座	様々なモノ作りを通して、個々の感性を磨くための体験型学習を目的とする。	サマーアレンジメント クリスマス飾り　他	4
計			19

⑩生涯学習センター（共通）

事　業　名	事　業　目　的	配　信　内　容	
生涯学習チャンネル配信事業	南相馬チャンネルで生涯学習講座を配信し、いつでも、どこでも、誰でも自ら学ぶ楽しさを実感してもらうことを目的とする。	・おうちヨガ ・体操 ・工作 ・料理　他	
計		動画配信予定件数	12

◆学習活動団体育成支援事業

自らの趣味と教養を高めるため、参加者自らが教室の運営に携わり、運営が軌道にのった段階でサークルに移行できるよう活動を支援する。

①小高生涯学習センター

事　業　名	内　　容	実　施　時　期	予定回数
ズンバ（ZUMBA）教室	エクササイズダンス教室	月２回（第２・４日曜日）	24
そば打ち教室	そば打ち	月１回（第１土曜日）５月～２月	10
計			34

②鹿島生涯学習センター

事　業　名	内　　容	実　施　時　期	予定回数
ハンドメイド教室	インテリア雑貨づくり	偶数月１回（第３木曜日）	5
計			5

③原町生涯学習センター

事　業　名	内　　容	実　施　時　期	予定回数
ウクレレ教室	ウクレレ演奏	月２回（第１・２金曜日）	22
計			22

④太田生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	予定回数
レザークラフト教室	レザーで小物等を作る	月2回（第1・3金曜日）	24
ホームメイドスイーツ教室	簡単なスイーツを作る	年4回（第2金曜日）	4
太田クッキングルーム	食育と共に簡単にできる料理を学ぶ	月1回（第2火曜日）	12
計			40

⑤大甕生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	予定回数
書　道　教　室	書道を学ぶ	月2回（第2･4金曜日/7月～12月）	12
クラフトテープ教室	基礎を学び独自の作品を作る	月2回（第3･4月曜日/4月～3月）	24
ヨ　ガ　洋　室	ヨガを学ぶ	月2回（第3･4月曜日/6月～3月）	20
計			56

⑥高平生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	予定回数
基礎から学ぶパッチワーク教室	パッチワークの技法を学ぶ	月2回（第2・4月曜日/6月～3月）	20
計			20

⑦石神生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	予定回数
石神ズンバ教室	ラテン系の音楽に合わせながら身体を動かすエクササイズダンス	月2回（第2・4木曜日）	24
石神たのけん体操教室	毎日の生活に取り入れられる運動	月2回（第1・3火曜日）	24
計			48

⑧ひがし生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	予定回数
初級者陶芸教室	陶芸を基礎から学ぶ	月2回（第2・4木曜日）	20
計			20

⑨ひばり生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	予定回数
ひばりフォークギター教室	音楽をとおして地域住民のふれあいの輪を広げ、地域活性化を目指す	月2回（第1・3水曜日）	20
季節の料理教室	地元食材・素材を生かした季節の料理を作る	隔月1回（第2水曜日）	5
計			25

◆その他の事業（大会、展示会等）　（単位：件）

事業名	小高	鹿島	原町	太田	大甕	高平	石神	ひがし	ひばり	計
地区文化祭		1	1	1	1	1	1	1	1	8
パークゴルフ大会				2			2			4
地区運動会等 (地域住民全員参加型スポーツ大会)							2			2
ふれあいオリンピック (住民参加型種目別スポーツ大会)						1				1
世代間交流事業				1	1	1				3
夏まつり								1		1
冬まつり								1		1
短歌大会・芸能発表大会		2								2
交流会・作品展				1				2		3
計	－	3	1	5	2	3	5	5	1	25

◆社会教育団体の育成等　（単位：件）

事業名	小高	鹿島	原町	太田	大甕	高平	石神	ひがし	ひばり	計
少年団体				1		2				3
青年団体										－
若妻団体										－
婦人団体	1		1	2		1		2		7
高齢者団体		1		1		1	1	1		5
文化団体		1								1
体育団体				1				3		4
計	1	2	1	5	－	4	1	6	－	20

◆その他の社会教育関係団体（事務局設置）　（単位：件）

事業名	小高	鹿島	原町	太田	大甕	高平	石神	ひがし	ひばり	計
市青少年育成市民会議			○	○	○	○	○			5
防犯協会			○	○	○	○	○			5
地区行政区長会			○	○	○	○	○			5
計	－	－	3	3	3	3	3	－	－	15

（2）令和４年度事業実施状況

◆生涯学習講座事業

生涯学習センターが実施する各種学級・講座をとおし、自ら学ぶ楽しさを実感してもらうとともに知識の習得及びスキルの向上を図ることができるよう、生涯学習事業及び社会教育事業を推進する。

①小高生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	フラワーアレンジ 茶道、藍染め、生け花 健康体操　他	6
うきふね学級 （高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	報徳仕法、しめ飾り作り　他	3
バラエティ講座	市民が生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	味噌づくり、浴衣着付け ポーセリンアート　他	5
健康いきいき教室	市民が主体的に学習できる場を提供し、健康な身体つくりを目指す。	ノルデックウォーキング 健康体操、フラダンス教室	3
一閑張り教室	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	一閑張りカゴバック作り	3
計			20

②鹿島生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	防災教室・料理教室　他	5
ひこばえ学級 （高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	交通安全教室・民謡教室　他	3
ヨガ講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	心身のリラックスヨガ	5
絵手紙講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	絵手紙制作	5
チャレンジ料理講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	料理教室・健康教室　他	3
パン作り講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	豆パン・クッキーパン　他	4
健康料理講座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	地産地消を生かした料理	3
計			28

③原町生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
成　人　大　学 （生涯学習共通事業）	政治、経済、文学、歴史等について大学教授等を招いて豊かな教養を身につける。	方言学、朗読劇、漢方薬 宇宙学、ふるさとの民話 歴史学　他	10
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	フレイル予防、メイク術 和風ペンダント作り 絵手紙　他	9
さ わ や か 学 級 （高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	ちぎりパン、稲穂飾り作り 高たんぱく料理　他	9
バ ラ エ テ ィ 講 座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	おいしいコーヒーの淹れ方 そば打ち　他	5
計			33

④太田生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	クラフトハンドバッグ 簡単おせち料理 トールペイント	6
楽　ら　く　学　級	健康な身体作りを通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	認知症予防体操 ３Ｂ体操　他	12
高　齢　者　学　級	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	クラフトバンド タペストリー	5
レ ッ ツ ト ラ イ 講 座	「何でも見てやろう、何にでもトライしてみよう」という学習意欲を醸成していただくため、様々な分野の体験型・見学型講座を提供する。	原子力災害伝承館見学 簡単スマホ教室、防災講座　他	5
アートデザイン講座	市民が主体的に学習できる場を提供し、自らの知識と教養を高めることを目的とする。	トールペイント ハワイアンキルト　他	5
計			33

⑤大甕生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	バナナケーキ作り 柚子胡椒作り、味噌作り　他	6
は つ ら つ 学 級	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	軽体操　他	5
う ま い 生 き 方 講 座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	方言学入門、防災教室 脳トレ、茶道　他	6
も の づ く り 講 座	市民の生涯にわたる学習活動や多様なニーズに対応するため、教養・趣味の講座を開催する。	陶芸、布ぞうり作り トールペイント　他	9
パフォーマンスアップ講座	市民が主体的に学習できる場を提供し、健康的な体づくりを目指す。	ヨガ、ストレッチ　他	8
計			34

⑥高平生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	浴衣着付け、フラダンス グラスサンドアート　他	8
子　育　て　広　場	子供の健やかな成長を願い、遊びながら楽しい子育てをする方法を学習すると共に子育て中の親同士の情報交流の場をもつ。	親子体操、さつまいも堀 昔遊び、リトミック　他	12
高　平　成　人　講　座	健康・政治・経済・歴史・生活に関する情報など幅広くこれからの生活に役立つ知識を身につけられるようにする。	ルアーフィッシング 犯罪から身を守る　他	6
計			26

⑦石神生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
石　神　女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	テーブルガーデニング みそ作り　他	5
石神しあわせ学級 （高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	生け花教室、健康教室 干支人形作り　他	5
ふ　る　里　味　塾　講　座	将来に残すべき伝統、そして新たな工夫で食の安全を確保すべく参加者相互の向上とコミュニケーションをはかる。	みそ作り、辛味噌作り キムチの素作り　他	7
石神バラエティ講座	市民が主体的に学習できる場を提供し、自らの知識と教養を高めることを目的とする。	フラワーアレンジメントで作る羽子板　他	4
石　神　歴　史　散　策　講　座	市民が主体的に学習できる場を提供し、自らの知識と教養を高めることを目的とする。	南相馬市内の中世の館跡　他	4
世　界　の　料　理　講　座	市民が主体的に学習できる場を提供し、自らの知識と教養を高めることを目的とする。	世界の珍しい料理を作る （イラクのマクルーバ他）	4
計			29

⑧ひがし生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
女　性　学　級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	アートセラピー、蓄音機で鑑賞、睡眠と健康　他	5
しらゆり学級 （高齢者学級）	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	健康講座　他	6
男　の　課　外　事　業	学校で教えない幅広いジャンルの中から、暮らしに役立つ知識と技術を身に着ける。	工場見学、企業見学　他	4
う　ま　い　も　の　講　座	衣食住に役立つもの作りを体験し、創意工夫を凝らした暮らしづくりをめざす。	パッチワーク 味噌作り　他	7
ボディチェンジ講座	健康的な肉体を求め、脱メタボをめざす。	ストレッチで健康寿命を延ばそう	5
ゆ　る　育　講　座	子育て中の母親が安心して子育てできるよう、情報交換の場を設けることを目的とする。	親子クッキング 親子ヒップホップ　他	3
計			30

⑨ひばり生涯学習センター

事　業　名	事　業　目　的	主な内容	実施回数
ひばり女性学級	女性として必要な知識・教養を身につけるとともに、仲間とのふれあいを大切にし、人生をより良く生きるために学習することを目的とする。	クラフトバンド教室、旬の食材を使った料理作り　他	5
高齢者学級	高齢者に生涯学習を通して地域で生きがいの持てる生活や仲間づくりの機会を提供する。	介護・認知症などの予防対策について　他	5
人生100年時代の学び直し講座	世界的な潮流、社会の変容を理解し、毎日の仕事、生活に生かしていく事を目的とする。	東日本大震災・原子力災害伝承館訪問　等	5
ひばりバラエティ講座	様々なモノ作りを通して、個々の感性を磨くための体験型学習を目的とする。	アロマソルト作り お菓子作り クリスマス飾り作り　等	4
計			19

⑩生涯学習センター（共通）

事　業　名	事　業　目　的	配　信　タ　イ　ト　ル	
生涯学習チャンネル配信事業	南相馬チャンネルで生涯学習講座を配信し、コロナ禍の中でも自ら学ぶ楽しさを実感してもらうことを目的とする。	おうちヨガ①～基本編～	
		ご飯がすすむ、たまご味噌づくり	
		牛乳パックで作る竹とんぼ	
		おうちヨガ②～肩こり編～	
		牛乳パックで作る椅子づくり	
		親子でチャレンジ！初めての英語	
		簡単牡蠣ご飯の作り方	
		おうちヨガ③～スッキリ編～	
		白菜の簡単マリネ	
		楽しく手話を学ぼう	
		楽しくたのけん体操を学ぼう	
		芋から作るこんにゃく作り	
計		動画配信件数	12

◆学習活動団体育成支援事業

自らの趣味と教養を高めるため、参加者自らが教室の運営に携わり、運営が軌道にのった段階でサークルに移行できるよう活動を支援する。

①小高生涯学習センター

事　業　名	内　　容	実　施　時　期	実施回数
絵手紙教室	絵手紙	月1回（7月～3月）	23
ズンバ（ZUMBA）教室	エクササイズダンスで健康な身体づくり	月2回（毎月第2・4日曜日）	23
そば打ち教室	そば打ち	月1回（毎月第1土曜日）	10
計			56

②鹿島生涯学習センター

事　業　名	内　　容	実　施　時　期	実施回数
インテリア雑貨教室	インテリア雑貨制作	偶数月1回（第3木曜日）	5
計			5

③原町生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	実施回数
童謡・唱歌を歌おう教室	童謡、唱歌を歌う	月１回（第４水曜日）	11
ヨ　ガ　教　室	ヨガ体操	月２回（第１・３木曜日）	21
英　会　話　教　室	英会話を学ぶ	月２回（第２・４火曜日）	22
ウ　ク　レ　レ　教　室	ウクレレの演奏	月２回（第１・３金曜日）	22
計			76

④太田生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	実施回数
太田クッキングルーム	食育と共に簡単にできる料理を学ぶ	月１回（第２火曜日）	11
ホームメイドスイーツ教室	簡単なスイーツを作る	年４回（第２金曜日）	4
レザークラフト教室	レザーで小物等を作る	月２回（第２・４金曜日）	24
計			39

⑤大甕生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	実施回数
クラフトテープ教室	クラフトテープで、小物、バッグ作り	月２回（第３・４月曜日/６月～３月）	24
書　道　教　室	書道を学ぶ	月２回（第２・４金曜日/７月～12月）	12
計			36

⑥高平生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	実施回数
基礎から学ぶパッチワーク教室	パッチワークの技法を学ぶ	月２回（第２・４月曜日/４月～３月）	19
計			19

⑦石神生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	実施回数
石神たのけん体操教室	楽しくどこでもできる体操	月２回（第１・３火曜日）	24
石神らくらく健康体操教室	誰でも簡単にできる体操	月２回（第１・３木曜日）	24
計			48

⑧ひがし生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	実施回数
初級者陶芸教室	陶芸の基礎を活かした作品づくり	月２回（第２・４木曜日）	20
計			20

⑨ひばり生涯学習センター

事　業　名	内　容	実　施　時　期	実施回数
ひばりフォークギター教室	音楽をとおして地域住民のふれあいの輪を広げ、地域活性化を目指す	月２回（第１・３水曜日）	21
季節の料理教室	地元食材・素材を生かした季節の料理を作る	隔月１回（第２水曜日）	5
計			26

◆その他の事業（大会、展示会等）　（単位：件）

事業名	小高	鹿島	原町	太田	大甕	高平	石神	ひがし	ひばり	計
地区文化祭			1	1	1	1		1	1	6
パークゴルフ大会							2			2
地区運動会等 (地域住民全員参加型スポーツ大会)							1			1
ふれあいオリンピック (住民参加型種目別スポーツ大会)						1				1
世代間交流事業				2	1					3
夏まつり								1		1
冬まつり								1		1
短歌大会・芸能発表大会		2								2
交流会・作品展								1		1
復興支援コンサート										－
計	－	2	1	3	2	2	3	4	1	18

◆社会教育団体の育成　（単位：件）

事業名	小高	鹿島	原町	太田	大甕	高平	石神	ひがし	ひばり	計
少年団体				1		2				3
青年団体										－
若妻団体										－
婦人団体	1		1	2		1		2		7
高齢者団体		1		1		1	1	1		5
文化団体		1								1
体育団体				1				3		4
計	1	2	1	5	－	4	1	6	－	20

◆その他の社会教育団体の育成等（事務局設置）　（単位：件）

事業名	小高	鹿島	原町	太田	大甕	高平	石神	ひがし	ひばり	計
市青少年育成市民会議			○	○	○	○	○			5
防犯協会			○	○	○	○	○			5
地区区長会			○	○	○	○	○			5
計	－	－	3	3	3	3	3	－	－	15

（3）令和４年度生涯学習施設の利用状況

小高区

区　　分	生涯学習センター	就業改善センター	コミュニティセンター	計
利　用　件　数	508	0	0	508
利　用　人　数	10,889	0	0	10,889

鹿島区

区　　分	生涯学習センター	農村環境改善センター	計
利　用　件　数	460	806	1,266
利　用　人　数	2,303	13,357	15,660

原町区

区　　分	原　町	太　田	大　甕	高　平	石　神	ひがし	ひばり	計
利　用　件　数	1,394	311	495	1,151	1,264	1,038	1,729	7,382
利　用　人　数	24,792	3,975	3,525	9,398	12,396	10,032	16,302	80,420

区　　分	原町生涯学習センター トレーニング室	労働福祉会館
利　用　件　数	－	598
利　用　人　数	9,285	4,581

※小高区の生涯学習施設の内、小高生涯学習センター「浮舟文化会館」は、平成 25 年 12 月 16 日に再開。
※南相馬市就業改善センター、小高コミュニティセンターについては、平成 28 年 3 月 31 日まで閉鎖。

３　南相馬市生涯学習施設一覧

小高区

施　設　名	所　在　地	建物構造	施　設　の　概　要
小　高　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー 「浮　舟　文　化　会　館」	小高区本町二丁目 89-1 ℡４４－３０４９	ＲＣ造２Ｆ 建物 2,463.77 ㎡ （1F 1,954.33 ㎡） （2F　 509.44 ㎡）	ホール 298 席 第１研修室（91.59 ㎡） 第２研修室（91.59 ㎡） 第３研修室（15.91 ㎡） 第１和室［楽屋］（10 帖） 第２和室［茶室］（20 帖） 多目的室（89.04 ㎡） 創作室（64.229 ㎡） 小高図書館（161 ㎡） 埴谷・島尾記念文学資料館（98.54 ㎥） 資料収蔵庫（119.584 ㎡） 事務室（89.04 ㎡）
南相馬市就業改善センター	小高区飯崎字北原 125-1 ℡４４－３０４９ （小高生涯学習センター）	ＲＣ造２Ｆ 建物　544.32 ㎡ （1F　317.52 ㎡） （2F　226.80 ㎡）	事務室（22.68 ㎡） 健康相談室（22.68 ㎡） 娯楽室（22.50 ㎡） 他産業就業研修室（57.33 ㎡） 生活改善実習室（56.70 ㎡） 農業経営研修室（136.08 ㎡） 就業改善相談室（45.36 ㎡）
小高コミュニティセンター	小高区蛯沢字藤沼 50-1 ℡４４－３０４９ （小高生涯学習センター）	Ｒ造１Ｆ 建物　276.62 ㎡	多目的室（81.90 ㎡） 調理室（23.94 ㎡） 会議室（36.00 ㎡） 図書資料室（21.00 ㎡）

鹿島区

施　設　名	所　在　地	建物構造	施　設　の　概　要
鹿　島　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー	鹿島区寺内字迎田 22-1 ℡４６－５１１６	ＲＣ造一部４Ｆ 建物　2,008.49 ㎡	ホール　504 席 研修室［控室］（15 ㎡） 研修室［リハーサル室］（50 ㎡） 和室（8 帖） 鹿島図書館（120 ㎡） ＩＴ室（48 ㎡） 相談室（23.12 ㎡） 事務室（51.87 ㎡）
鹿　島　農　村　環　境 改　善　セ　ン　タ　ー	鹿島区寺内字迎田 22 ℡４６－１０４０	ＲＣ造１Ｆ 建物　998 ㎡	大会議室（360 ㎡） 農事研修室（80 ㎡） 農産加工実習室（68 ㎡） 営農相談室（24 ㎡） 生活改善室（64 ㎡） 小会議室（48 ㎡） 事務室（15 ㎡）

原町区

施　設　名	所　在　地	建物構造	施　設　の　概　要
原　町　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー 「サンライフ南相馬」	原町区小川町 322－1 ℡２４－５３２２	ＲＣ造一部２Ｆ 1,889.47 ㎡	集会室　400 席（補助椅子 103 席含む） 会議室（66.5 ㎡） 研修室（66.5 ㎡） 和室(18 帖) 講習室１(54.0 ㎡) 講習室２(24.6 ㎡) 料理実習室（54.0 ㎡） 事務室
太　田　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー	原町区益田字塩釜 26 ℡２２－３８２１	ＲＣ造１Ｆ 621.21 ㎡	和室研修室（87 ㎡） 大会議室（153 ㎡） 研修室（88 ㎡） 料理実習室（44 ㎡） 図書談話コーナー（76 ㎡） 資料室、事務室
大　甕　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー	原町区大甕字十日迫 26 ℡２２－３８１０	ＲＣ造１Ｆ 598.44 ㎡	会議室［和室］(42 帖) 大会議室（149 ㎡） 会議室兼研修室（96 ㎡） 料理実習室（45 ㎡） 資料室（18 ㎡） 図書談話コーナー（22 ㎡） 事務室
高　平　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー	原町区下高平寺前 155-1 ℡２２－２３０２	ＲＣ造１Ｆ 621.50 ㎡	大会議室（152 ㎡） 研修室［和室］(40 帖) 研修室［洋室］(88 ㎡) 料理実習室（48 ㎡） 図書談話コーナー（88 ㎡） 事務室
石　神　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー	原町区石神字坂下 29 ℡２２－３４２１	ＲＣ造１Ｆ 617.28 ㎡ (建築年Ｓ５４年)	大会議室（182 ㎡） 研修室［和室］(48 帖) 研修室［洋室］(72 ㎡) 料理実習室（49 ㎡） 図書談話コーナー（31 ㎡） 事務室（54 ㎡）
ひ　が　し　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー	原町区高見町二丁目 30-1 ℡２４－１４９０	ＲＣ造１Ｆ 497.96 ㎡	和室会議室（102.85 ㎡） 研修室［洋室］(96.5 ㎡) 料理実習室（43.5 ㎡） 陶芸室（119.25 ㎡） 図書談話コーナー（44.1 ㎡） 事務室
ひ　ば　り　生　涯 学　習　セ　ン　タ　ー	原町区本陣前三丁目 60-2 ℡２５－３５７７	鉄骨造１Ｆ 860.00 ㎡	エントランスホール（78 ㎡） メディアホール（60 ㎡） 学習室［和室］(99 ㎡) ボランティア室（30 ㎡） 学習室（72 ㎡） 多目的ホール（204 ㎡） 調理室（36 ㎡） 創作室（69.30 ㎡） 事務室
南　相　馬　市 労　働　福　祉　会　館	原町区北町 537 ℡２４－５３２２ (原町生涯学習センター)	鉄骨造２Ｆ 458.28 ㎡	会議室１(104.6 ㎡) 会議室２(81.2 ㎡) 和室１(10 帖) 和室２(10 帖)

4　図書館関係

（1）施設概要

施　設　名	所　在　地	建物構造	施　設　の　概　要
中　央　図　書　館 市　民　情　報 交　流　セ　ン　タ　ー	原町区旭町二丁目 7-1 ℡２３－７７８９ ℡２３－７７９６	ＲＣ一部 鉄骨造４Ｆ	（中央図書館） １階一般開架室（1,227 ㎡） 事務室（108 ㎡） １階児童開架室（297 ㎡） ２階一般開架室（740 ㎡） １～３階書庫（477 ㎡） 研修室（77.6 ㎡） 閲覧席　620 席 蔵書収容能力　597,000 点
			（市民情報交流センター） マルチメディアホール（180 ㎡） 大会議室（88 ㎡）　交流広場（173 ㎡） 中会議室（54 ㎡）　生涯学習広場（66 ㎡） 小会議室（31 ㎡）　事務室（27.5 ㎡） 総合案内（62 ㎡） クラフトルーム（78.6 ㎡）
小　高　図　書　館 （小高生涯学習センター「浮舟文化会館」内）	小高区本町二丁目 89-1 ℡６６－１０１１	ＲＣ造	開架室（161 ㎡） 閲覧席　24 席 蔵書収容能力　38,000 点
鹿　島　図　書　館 （鹿島生涯学習センター内）	鹿島区寺内字迎田 22-1 ℡４６－５１１６	ＲＣ造	開架室（120 ㎡） 閲覧席　22 席 蔵書収容能力　19,000 点

（2）開館日及び開館時間　　（令和 5 年 4 月 1 日現在）

施　設　名	開館時間		休館日
中　央　図　書　館	火曜日～金曜日	９時３０分～２０時００分	毎週月曜日 年末年始 特別整理期間
	土・日・祝日	９時３０分～１７時００分	
小　高　図　書　館	全　日	１０時００分～１７時００分	毎週月曜日 年末年始 特別整理期間
鹿　島　図　書　館	全　日	１０時００分～１７時００分	毎週月曜日 年末年始 特別整理期間
市　民　情　報 交　流　セ　ン　タ　ー	火曜日～金曜日	８時３０分～２０時００分 （※９時００分～２０時００分）	毎週月曜日 年末年始
	土・日・祝日	８時３０分～１７時００分 （※９時００分～１７時００分）	

※　センター施設の使用時間

（３）所蔵資料の現況　　（令和５年３月31日現在）

資料区分	中央図書館	小高図書館	鹿島図書館	移動図書館	計
一般図書	219,747 点	16,042 点	8,383 点	1,252 点	245,424 点
児童図書	62,042 点	6,172 点	5,726 点	2,447 点	76,387 点
郷土資料	13,398 点	535 点	339 点	1 点	14,273 点
参考資料	3,042 点	32 点	96 点	0 点	3,170 点
洋書	1,988 点	1 点	0 点	0 点	1,989 点
紙芝居	1,938 点	333 点	112 点	149 点	2,532 点
ＣＤ・ＤＶＤ等	13,629 点	508 点	24 点	238 点	14,399 点
雑　　誌	24,133 点	582 点	487 点	143 点	25,345 点
おもちゃ	362 点	3 点	0 点	1 点	366 点
絵　　画	261 点	10 点	0 点	12 点	283 点
地図資料	276 点	0 点	0 点	0 点	276 点
デイジー (録音図書)	187 点	0 点	0 点	0 点	187 点
ﾊﾟﾈﾙｼｱﾀｰ	34 点	0 点	0 点	1 点	35 点
その他	68 点	1 点	0 点	0 点	69 点
計	341,105 点	24,219 点	15,167 点	4,244 点	384,735 点

「その他」は主に、館内で利用者に貸出している、再生機や眼鏡等の物品

（４）令和４年度図書館利用実績

・登録件数　30,349 件（団体登録を含む）

・入館者数・貸出利用人数・貸出点数

	中央図書館	小高図書館	鹿島図書館	移動図書館	計
入館者数	169,570 人	9,598 人	8,160 人	12,626 人	199,954 人
貸出利用人数	77,431 人	2,205 人	3,361 人	4,068 人	87,065 人
貸出点数	343,426 点	7,131 点	13,181 点	27,494 点	391,232 点

（５）令和４年度図書館利用促進事業

【１】定例事業

事業名	実施日・場所	内容	回数	対象	参加者数
ライブラリーシアター	毎月第２土曜日 マルチメディアホール	大型スクリーンで映画を楽しむとともに図書館利用促進のため映画会を開催 ※8月～11月は施設工事のため中止※	8 回	一般	262 人
おはなし会（市民団体主催）	毎月第３土曜日 中央図書館	「ちゅうりっぷ文庫」の協力により、読み聞かせや手あそびなどを実施	12 回	３歳～小学生保護者	115 人
おはなし会（図書館主催）	毎週土曜日 中央図書館	図書館職員により、読み聞かせや手あそびなどを実施	33 回	３歳～小学生保護者	393 人
おはなしのへや（市民団体主催）	毎月第２木曜日 中央図書館	「ちゅうりっぷ文庫」の協力により、読み聞かせや手あそびなどを実施	12 回	乳幼児保護者	131 人
ブックスタート	毎月１回 原町保健 ｾﾝﾀｰ 鹿島保健 ｾﾝﾀｰ	絵本をきっかけに、親子のふれあいと赤ちゃんの心と言葉の発達を手助けする事業として実施 ※絵本の配布のみ※	15 回	10 か月児検診受診者保護者	581 人
なかよし広場	毎月１回 原町保健 ｾﾝﾀｰ 鹿島保健 ｾﾝﾀｰ	乳幼児を対象とした相談会の中で、絵本の紹介や読み聞かせ等を実施 ※開催中止※	0 回	乳幼児保護者	0 人

※開催中止(延期)※　等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止・延期または開催方法を変更したもの

【２】夏休み特別企画事業

事業名	実施日	内容	対象	参加者数
小学生司書講座	7月27日、28日	司書の業務体験を通して、図書館利用と読書活動の推進を図る講座	小学生	10人
移動図書館が中央図書館にやってくる！	7月30日	中央図書館けやきの広場で移動図書館を開館し、移動図書館のPRを図るイベントを開催	児童 一般	63人
小学生のための読書感想文教室	8月6日	桜の聖母生涯学習センターより講師を招き、読書感想文の書き方のコツを学び下書きを完成させる講座を開催	小学生	16人
図書館で学ぶ家庭菜園	8月7日	農山漁村文化協会より講師を招き、家庭菜園を趣味としている人や野菜作りを始めてみようという人向けに講習会を開催	一般	11人
子ども映画会	8月13日、20日	子ども図書館で子ども向けの映画会を実施 13日:くまのがっこう　ジャッキーのじてんしゃりょこう 20日：おしりたんてい9	児童	13日 9人 20日 18人
平和のおはなし会	8月20日	「ちゅうりっぷ文庫」の協力により、戦争や平和に関わる本の読み聞かせを実施	児童	20人
図書館探検ツアー	8月20日、21日	図書館職員がフロアや書庫など図書館内を案内するツアーを実施	一般	12人
毎日おはなし会	7月21日 ～8月21日	夏休み期間中、毎日おはなし会を実施	児童	377人
相馬農業高校連携企画	8月2日～31日	相馬農業高校との連携企画として図書委員会によるおすすめ本を2階ティーンズコーナーに展示	一般	－
司書のおすすめ本	8月2日 ～9月30日	図書館職員のおすすめ本を紹介文と一緒に展示	一般	－

【３】読書週間企画事業

事業名	実施日	内容	対象	参加者数
としょかんバッグ教室	10月22日	布に書くことができるペンやクレヨンを使用して、自分だけの図書館バッグを作る教室を実施	児童	12人
古本市	11月5日、6日	保存年限を超過した雑誌などの除籍資料を利用者に配布する古本市を実施 公共施設向け事前閲覧会： 11月3日、4日	一般 児童	約500人

【４】冬休み特別企画事業

事業名	実施日	内容	対象	参加者数
子 ど も 映 画 会	12 月 18 日	子ども図書館で子ども向け映画会を実施 上映作品「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」	児童	12 人
クリスマスリース作り教室	12 月 24 日	紙皿に飾りを貼ってオリジナルのリースを作る工作会を開催	児童	16 人
図書館福袋	12 月 13 日 ～1 月 8 日	袋に貸出用の資料を詰め、中身が見えない状態で貸出	一般 児童	約 100 袋貸出

【５】その他企画事業

事業名	実施日	内容	対象	参加者数
手 話 で 楽 し む お は な し 会	6 月 11 日	図書館司書が絵本の読み聞かせを行い、同時に手話サークル「耳通口（みみずく）」に手話で絵本の内容を表現してもらうおはなし会を開催	一般 児童	8 人
絵本専門士による お は な し 会	11 月 27 日	絵本専門士の田中雄人氏を講師に迎え、絵本の読み聞かせを開催	一般 児童	66 人
第 17 回図書館連続講演会	2 月 19 日	東京学芸大学附属世田谷小学校勤務の金澤麿樹子氏を講師に迎え、子どもが一人で本を読むようになる時期の保護者の接し方やおすすめの本について学ぶ講演会を開催	一般	16 人
ジェリーのバイリンガルおはなし会	2 月 25 日	絵本講師・絵本作家・翻訳家のジェリー・マーティン氏を講師に迎え、物語の楽しさを味わうおはなし会と、翻訳された絵本と原作を読み比べる絵本講座を開催	一般 児童	64 人
読み聞かせボランティア養成講座	3 月 25 日	JPIC 読書アドバイザーの児玉ひろ美氏を講師に迎え、絵本の読み聞かせボランティアを行っている人、興味がある人向けの講座を開催	一般	25 人
子 ど も え い が 会	3 月 25 日	子ども図書館で子ども向け映画会を実施 上映作品「おしりたんてい 18」	児童	12 人

（6）企画展示

区　分	内　　容	
通年企画	・東日本大震災 ・映画化、ドラマ化、原作本特集 ・大人の嗜みコーナー ・視覚・聴覚障がい資料コーナー ・いま、輝ける自分コーナー ・コメディカルコーナー ・ロボットコーナー	・原発事故 ・これからの南相馬を考える常設展 ・闘病記文庫コーナー ・冠婚葬祭コーナー ・デイジー図書（録音図書）コーナー ・正しく知ろう、コロナのこと
タイムリー企画	・WHY？なぜと言われると読みたくなるのはなぜ？（4月～5月） ・映えさせたい！（4月～5月） ・頑張りすぎてしまうあなたへ（4月～5月） ・世界自閉症啓発デー（4月～5月） ・認知症カフェ（5月） ・本気で魔法使い（6月～7月） ・外国詩（6月～7月） ・家族のカタチ（6月～7月） ・ジャニーズ集めました（7月） ・野菜作り講習会開催（7月） ・平和について考える（8月～9月） ・大学を知ろう（8月～9月） ・司書のおすすめ本（8月～9月）	・中高生向け読書感想文（8月） ・相馬農業高校図書委員会（8月） ・JR原ノまつり（8月～9月） ・祝受賞　柳美里さんバークレー日本賞（9月～） ・本の本（10月～11月） ・知ってる？ギリシャのこと（10月～11月） ・まだ知らない世界（10月～11月） ・サッカーワールドカップ（12月） ・レトロの世界（12月～1月） ・ライブラリーシティポップフェア（12月～1月） ・大河ドラマ　どうする家康（12月～） ・猫大集合（2月～3月）
児童企画	・春（3月～5月） ・卒業・入学（3月～4月） ・こいのぼり（4月～5月） ・運動会（4月～5月） ・お母さん（4月～5月） ・雨（5月～6月） ・歯と口の健康習慣（5月～6月） ・お父さん（5月～6月） ・七夕（6月～7月） ・夏（7月～8月） ・戦争・平和（7月～8月） ・自由研究・工作（7月～8月） ・読書感想文・作文・課題図書（7月～8月）	・月（8月～9月） ・秋（9月～11月） ・おじいちゃん・おばあちゃん（9月） ・ハロウィーン（10月～11月） ・読書週間（10月～11月） ・冬（11月～2月） ・芸術（11月～12月） ・クリスマス（11月～12月） ・お正月・干支（12月～1月） ・節分・鬼（1月～2月） ・バレンタイン・チョコ（1月～2月） ・ひなまつり（2月～3月） ・震災・防災（2月～3月） ・卒業・入学（3月～4月）

（７）学校図書館支援事業

①事業目的

小中学校の学校図書館における自由な読書活動の推進や主体的な学習活動を支援するために、各学校に配置された学校司書と連携して学校図書館の整備や利用促進を図った。

また、学校図書館サポート職員２名を置き、学校図書館の巡回、学校図書館整備など業務の援助、研修等を行った。

②学校司書数（学校教育課所属）

13 名

③勤務校及び勤務日

【小学校】

学　校　名	勤　務　日
原町第一小学校	月・火・水・木・金
原町第二小学校	月・火・水・木・金
原町第三小学校	月・火・水・木・金
高 平 小 学 校	月・火・水・木・金
大 甕 小 学 校	月・火・水・木・金
太 田 小 学 校	木・金
石神第一小学校	月・火・水
石神第二小学校	月・火・水・木・金
鹿 島 小 学 校	月・火・水・木・金
八 沢 小 学 校	木・金
上真野小学校	月・火・水
小 高 小 学 校	月・火・水・木・金

【中学校】

学　校　名	勤　務　日
原町第一中学校	月・火・水
原町第二中学校	月・火・水
原町第三中学校	木・金
石 神 中 学 校	木・金
鹿 島 中 学 校	月・火・水
小 高 中 学 校	木・金

④業務内容

・図書館資料の受入、装備、貸出
・レファレンスサービス
・資料選書の補助
・図書委員会活動の支援
・図書館情報等の広報活動
・予約、リクエスト
・利用案内の作成、掲示
・貸出統計、利用統計
・単元に基づく学習支援
・学校図書館支援事業報告書作成　など

⑤図書館からの支援
・学校司書新人研修の企画・実施
・外部講師による研修の企画・立案
・県立図書館などで開催される研修、先進地視察の図書館職員同行
・学校司書欠員の際、図書館職員の派遣
・学校図書館支援事業報告書の作成
・学校図書館整備の援助
・資料装備　など

⑥図書館から学校図書館への団体貸出

	令和４年度	令和３年度
小学校	12,780 冊	6,553 冊
中学校	2,461 冊	2,143 冊

（８）移動図書館管理運営事業

移動図書館車を運行して、市民が身近なところで等しく図書館を利用できるアウトリーチサービスを実施した。

【１】運行場所　　災害公営住宅、幼稚園・保育園、図書館まで距離のある地域の拠点施設等

【２】運行日　　週４日（火曜日～金曜日）

【３】巡回日程

No.	区分	名称	巡回予定	区分別
1	幼稚園・保育園・こども園	大甕幼稚園（原町）	第３水曜日　10:00 ～ 11:00	16か所
2		青葉幼稚園（原町）	第２火曜日　13:00 ～ 13:30	
3		原町みなみ幼稚園（原町）	第２火曜日　10:00 ～ 11:00	
4		さゆり幼稚園（原町）	第２木曜日　14:00 ～ 15:00	
5		あずま保育園（原町）	第２水曜日　 9:30 ～ 10:30	
6		よつば保育園（原町）	第１火曜日　10:00 ～ 11:00	
7		原町聖愛こども園（原町）	第２金曜日　10:00 ～ 11:00	
8		原町子育て支援センター（原町）	第２水曜日　10:30 ～ 11:30	
9		鹿島子育て支援センター（鹿島）	第１木曜日　11:00 ～ 11:30	
10		鹿島幼稚園（鹿島）	第４木曜日　13:00 ～ 14:00	
11		おだか認定こども園（小高）	第２木曜日　10:00 ～ 11:00	
12		かみまの保育園（鹿島）	第１木曜日　10:00 ～ 11:00	
13		さくらい保育園（原町）	第３木曜日　10:00 ～ 11:00	
14		かしま保育園（鹿島）	第４金曜日　10:30 ～ 11:30	
15		高平幼稚園（原町）	第４火曜日　10:00 ～ 11:00	
16		みなみそうまペンギン国際幼稚園（原町）	第３火曜日　10:00 ～ 11:00	
17	災害公営住宅	西川原第一団地（鹿島）	第２・第４金曜日　14:15 ～ 15:00	6か所
18		西川原第二団地（鹿島）	第２・第４金曜日　15:15 ～ 16:00	
19		西町団地（鹿島）	第２・第４金曜日　13:00 ～ 13:45	
20		萱浜団地（原町）	第２・第４火曜日　14:30 ～ 15:15	
21		上町団地（小高）	第２・第４水曜日　13:30 ～ 14:15	
22		東町団地（小高）	第２・第４水曜日　14:45 ～ 15:30	
23	集会所や公共施設	高松ホーム（原町）	第１木曜日　14:30 ～ 15:30	11か所
24		彩りの丘（小高）	第４木曜日　10:00 ～ 11:00	
25		太田生涯学習センター（原町）	第１・第３金曜日　10:00 ～ 11:00	
26		大甕生涯学習センター（原町）	第１・第３金曜日　14:30 ～ 15:30	
27		石神生涯学習センター（原町）	第１・第３水曜日　13:00 ～ 14:00	
28		高平生涯学習センター（原町）	第１・第３水曜日　15:00 ～ 16:00	
29		かしま交流センター（鹿島）	第１・第３火曜日　13:30 ～ 14:15	
30		前川原体育館前（鹿島）	第１・第３火曜日　14:45 ～ 15:30	
31		小高区サロン（小高）	第１・第３火曜日　14:45 ～ 15:30	
32		鹿島区福祉サービスセンター（鹿島）	第４水曜日　10:30 ～ 11:30	
33		みんなの遊び場（鹿島）	第４木曜日　14:00 ～ 15:00	

（9）令和４年度市民情報交流センター施設使用実績

区　　分	マルチメディアホール	大会議室	中会議室	小会議室	クラフトルーム	計
申請件数	２８件	１１０件	１４５件	２０３件	４７件	５３３件
使用人数	５，４０７人					５，４０７人

（１０）令和４年度埴谷・島尾記念文学資料館事業内容

【１】収蔵資料点数

① 埴谷雄高関係資料

種　類	点　数
書　　籍	1,281 点
原　　稿	16 点
書	4 点
書　　簡	57 点
写　　真	10,000 点
蔵　　書	7,803 点
ビ デ オ	204 点
レコード	157 点
※その他	1,002 点
合計	20,524 点

②島尾敏雄関係資料

種　類	点　数
書　　籍	830 点
原　　稿	5 点
書	9 点
衣　　類	10 点
手紙・はがき	147 点
※その他	37 点
合計	1,038 点

③小高の人物関係資料

種　類	点　数
鈴 木 安 蔵	98 点
半 谷 清 壽	19 点
大 曲 駒 村	7 点
半 谷 絹 村	4 点
豊田君仙子	100 点
天 野 秀 延	11 点
平 田 良 衛	13 点
杉山元治郎	6 点
合計	258 点

④その他

種　類	点　数
俳句関係	413 点
そ の 他	654 点
合計	1,067 点

※その他とは、新聞記事の切り抜き等の分類できない資料

【２】入館者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入館者	73	68	61	60	80	67	80	70	45	58	77	51	790

【３】展示

常設展のみ

５　文化振興関係

（１）令和５年度事業計画　　（令和５年４月１日現在）

事　業　名	事 業 目 的	事 業 内 容
芸術文化協会等事業補助金	○市民の自主的な芸術文化活動の活性化を図るため、芸術文化の普及を行う団体に対し、補助金を交付する。	◇事業主体　南相馬市芸術文化協会 ・内　　容　文化祭、情報紙発行、芸能発表大会、短歌大会、各区芸術文化協会事業の開催 ・補助金額　１，７００千円　／　定額 ※令和元年７月１７日に小高区芸術文化協会、鹿島区文化協会、原町区芸術文化協会が統合し「南相馬市芸術文化協会」を設立したことから、南相馬市芸術文化協会へ補助金を交付。
地域文化振興助成事業補助金	○市民の芸術文化活動の振興及び育成を図るため、成果発表等を行う団体等に対し、補助金を交付する。	◇事業主体　市内の個人又は団体 ・補 助 率　全額又は１／２以内（補助額の上限及び回数制限あり） ・対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等 ※対象事業の拡充（文化財の保護事業の範囲に「相馬地方の民謡・民踊」を追加。） ◇文化団体の成果発表事業等への助成 地区文化祭　７件、成果発表　２０件 文化財　　２件、大会出場　　２件 計　３１件
学校等市民文化会館利用支援補助金	○学校等の芸術文化及び教育活動の振興を図るため、行事等で市民文化会館を利用する学校等に対し、利用料金の一部を補助する。	◇事業主体　市内の幼稚園、保育園、小中学校、高等学校等 ・補 助 率　全額又は１／２以内（回数制限あり） ・対象経費 学校行事、部活動で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び附属設備利用料金 ・予定件数　１３件 （学校行事４件、部活動７件、園行事２件）
ふるさと民俗芸能伝承事業	○伝統芸能の保存伝承と後継者育成を図るため、伝承活動を支援する。	◇ふるさと民俗芸能伝承事業 小中学校における「相馬流れ山踊り」ほか伝承事業に対する講師派遣支援
文化芸術ふれあい事業	○市民が芸術文化にふれる機会の充実と芸術文化による新たなまちづくりの契機とするため、本市を活動拠点とする民間団体等や市民アートサポーターと協力しながら創造的な芸術文化活動を実施し、市内の芸術文化の振興を図る。	◇アーティスト・イン・レジデンスみなみそうま２０２３ ※招へいアーティストが市内に滞在し、市にちなんだアート作品を制作・展示する。 ※市民アートサポーターや市民との交流事業を実施する。 【作品制作・展示期間】 令和５年８月～１０月の２週間程度(予定) 【制作展示場所】 市内公共施設等 【アーティスト】 ４名程度を募集決定 【交流事業】 アート作品の一般公開、ワークショップ　トークイベント等

事　業　名	事 業 目 的	事 業 内 容
第１６回南相馬市総合美術展覧会	○美術・芸術への理解と関心を高めるとともに、創作活動を促し、美術・芸術の振興と情操の育成を図るため、小学生から大人までの作品を集め、展覧会を開催する。	◇第１６回南相馬市総合美術展覧会の開催 ・会　期　令和６年３月２日（土） ～５日（火） ・会　場　小川町体育館 ・部　門 一　　般：日本画・洋画・書・彫刻工芸・写真 小中学生：平面・立体作品・書・技術家庭 ◇展覧会表彰式 ◇こども茶道教室参加児童生徒による茶会 ◇ワークショップの実施

（２）令和４年度事業実施状況

事　業　名	事 業 目 的	事 業 内 容
芸術文化協会等事業補助金	○市民の自主的な芸術文化活動の活性化を図るため、芸術文化の普及を行う団体に対し、補助金を交付する。	◇文化芸術団体が実施する文化事業に対する補助 ≪鹿島区文化協会≫ みちのくの万葉の里短歌大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、誌上大会に変更して開催。 ・期　日　令和４年１１月募集 ・応募数　７３首 芸能発表大会 ・期　日　令和４年９月１７日（土） ・会　場　原町生涯学習センター ・出　演　１０団体　延べ１３６人 ※無観客開催※ 鹿島区文化祭 ・期　日　令和４年１０月２９日（土） ～３０日（日） ・会　場　鹿島農村環境改善センター （万葉ふれあいセンター） ・出　演　２５団体 ・観客数　約１，０００人 鹿島区加盟団体情報紙発行 ・発行日　令和５年３月１５日 ≪原町区芸術文化協会≫ 情報紙　芸文協だより発行 （第８０号、第８１号） 機関紙　「会報」発行（第５４号） 文化祭 ・期　日　令和４年１１月１２日（土） ～１３日（日） ・会　場　市民文化会館（ゆめはっと） ・出　演　９団体 ・観客数　３７４人 ≪小高区芸術文化協会≫ 文芸美術作品展 ・期　日　令和４年１０月１５日（土） ・会　場　小高区役所、小高交流センター ・出　展　３団体 ・観客数　延べ４５５人

事　業　名	事 業 目 的	事 業 内 容
地域文化振興助成事業補助金	○市民の文化活動の振興及び育成を図るため、成果発表等を行う団体等に対し、補助金を交付する。	◇文化団体の成果発表事業等へ補助 地区文化祭　　５件 成果発表　　５件 大会出場　　３件 計１３件
学校等市民文化会館利用支援事業補助金	○市内学校の芸術文化活動を支援するため、学校行事等で市民文化会館を利用する際の利用料金の一部を補助する。	◇市民文化会館施設利用料金及び附属設備利用料金の一部を補助 学校行事　　２件 部活動　　６件 園行事　　２件 計１０件
ふるさと民俗芸能伝承事業	○伝統芸能の保存伝承と後継者育成を図るため、伝承活動を支援する。	◇ふるさと民俗芸能伝承事業 小中学校における「相馬流れ山踊り」ほか伝承事業に対する講師派遣 ・原町第三小学校 「相馬流れ山踊り・相馬二遍返し」 参加生徒　延べ　３６０人 ・相馬支援学校 「相馬流れ山踊り」 参加生徒　延べ　４２人
文化芸術ふれあい事業	○市民が芸術文化にふれる機会の充実と芸術文化による新たなまちづくりの契機とするため、本市を活動の拠点とする民間団体等と協力しながら、創造的な芸術文化活動を実施し、市内の芸術文化の振興を図る。	◇市民アートサポーターとアーティストの交流 ※市民アートサポーターとアーティストが交流しながら作品制作、展示等を行う。 【アーティスト・イン・レジデンス　みなみそうま群青小高 2022】 市外アーティストを招へいし、小高区に滞在するなかで小高をイメージしたアート作品を制作し展示会等を開催。 ・作品制作及び展示等期間 令和４年８月から１０月中、アーティストの希望期間により、各々活動し作品制作及び展示等実施。 ・招へいアーティスト　４名 ◇オンライントーク 【プレイバック AIR みなみそうま群青小高】 令和３年 12 月に開催したアーティスト・イン・レジデンスに参加いただいたアーティストと市民アートサポーターによる「オンライン web 会議ツール ZOOM」を利用したトークイベントを開催し、南相馬市 You Tube でライブ配信した。
第１５回南相馬市総合美術展覧会	○美術・芸術への理解と関心を高めるとともに、創作活動を促し、美術・芸術の振興と情操の育成を図るため、小学生から大人までの作品を集め、展覧会を開催する。	◇展覧会 ※開催中止※ 例年会場としていた「小川町体育館」が急遽ワクチン接種会場として継続して利用することとなったため開催中止。 【予定していた内容】 会　期　　令和４年１１月１２日(土) ～１５日(火) 会　場　　小川町体育館 ◇表彰式及び伝統文化体験（茶会） ◇ワークショップ

（3）文化施設一覧

施　設　名	所　在　地	建物構造	施　設　の　概　要
南相馬市民文化会館	原町区本町二丁目28-1 ℡２５－２７６３	ＲＣ造 （地上４階、地下１階） 7,536.71㎡	大ホール　客席　1階席721席 2階席388席 多目的ホール　椅子席　120人 （スクール形式80人） 練習室　5室 楽　屋　6室 スタジオ　1室 ギャラリー　1スペース 事務室　2室
鹿島生涯学習センター	鹿島区寺内字迎田22-1 ℡４６－５１１６	ＲＣ造一部４Ｆ 建物　2,008.49㎡	ホール　504席 研修室［控室］（15㎡） 研修室［リハーサル室］（50㎡） 和室（8帖） 鹿島図書館（120㎡） ＩＴ室（48㎡） 相談室（23.12㎡） 事務室（51.87㎡）
小高生涯学習センター「浮舟文化会館」	小高区本町二丁目89-1 ℡４４－３０４９	ＲＣ造２Ｆ 建物2,463.77㎡ （1F　1,954.33㎡） （2F　509.44㎡）	ホール298席 第1研修室（91.59㎡） 第2研修室（91.59㎡） 第3研修室（15.91㎡） 第1和室［楽屋］（10帖） 第2和室［茶室］（20帖） 多目的室（89.04㎡） 創作室（64.229㎡） 小高図書館（161㎡） 埴谷・島尾記念文学資料館（98.54㎡） 資料収蔵庫（119.584㎡） 事務室（89.04㎡）

（4）芸術文化団体（南相馬市芸術文化協会）

（令和5年5月1日現在）

構成団体名／領域	小高区芸術文化協会		鹿島区文化協会		原町区芸術文化協会		計	
	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数
文　芸	1	18	2	15	1	34	4	67
生活文化	1	7	2	49	3	196	6	252
美　術	1	8	1	9	1	11	3	28
音　楽	2	5	9	130	5	79	16	214
舞　踊	5	35	4	22	5	39	14	96
趣　味								
演　劇								
研　究	1	2	1	27	1	8	3	37
ダンス			4	118			4	118
体　操			1	14			1	14
その他								
計	11	75	24	384	16	367	51	826

Ⅶ　歴史文化

１　文化財保護関係

（１）南相馬市の文化財

（令和５年５月１日現在）

国指定文化財

No.	名　　称	種　別	指定年月日	所　在　地	所　有　者　等
1	刺繍阿弥陀名号掛幅	重要文化財（工芸品）	S35.6.9	鹿島区　南屋形	阿弥陀寺
2	旧武山家住宅	重要文化財（建造物）	S46.3.11	原町区　北原	南相馬市
3	桜井古墳	史　跡	S31.11.7	原町区　上渋佐	南相馬市
4	羽山横穴	史　跡	S49.12.23	原町区　中太田	南相馬市
5	薬師堂石仏　附阿弥陀堂石仏	史　跡	S5.7.8	小高区　泉沢	慈徳寺ほか
6	観音堂石仏	史　跡	S5.7.8	小高区　泉沢	慈徳寺
7	真野古墳群	史　跡	S54.10.24	鹿島区　寺内、小池	個人ほか
8	浦尻貝塚	史　跡	H18.1.26	小高区　浦尻	南相馬市
9	泉官衙遺跡	史　跡	H22.2.22	原町区　泉	南相馬市ほか
10	横大道製鉄遺跡	史　跡	H23.2.7	小高区　飯崎	南相馬市ほか
11	相馬野馬追	重要無形民俗文化財	S53.5.22	南相馬市ほか	管理団体 相馬野馬追保存会

国登録有形文化財

No.	名　　称	種　別	登録年月日	所　在　地	所　有　者　等
1	朝日座	建造物	H26.4.25	原町区　大町	一般社団法人 朝日座
2	大谷家住宅東蔵・中蔵・門	建造物	H28.8.1	鹿島区　栃窪	個人
3	髙島家住宅コンクリート蔵、門及び塀	建造物	H29.10.27	小高区　上町一丁目	個人
4	天野家住宅主屋、米蔵、西蔵、外便所、正門、通用門・裏門および塀	建造物	H30.11.2	小高区　耳谷	個人
5	太田家住宅主屋、米蔵、味噌蔵、道具蔵	建造物	H30.11.2	原町区　信田沢	個人
6	鈴木家住宅主屋	建造物	H30.11.2	小高区　仲町一丁目	個人

国選択民俗文化財（記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財）

No.	名　　称	種　別	選択年月日	所　在　地	所　有　者　等
1	鹿島日吉神社のお浜下り	風俗慣習	S54.12.7	鹿島区　江垂	日吉神社のお浜下り保存会
2	浜通りのお浜下り	風俗慣習	R2.3.16	福島県浜通り	特定せず

県指定文化財

No.	名　　称	種　別	指定年月日	所　在　地	所　有　者　等
1	木造十一面観音立像	重要文化財（彫刻）	S37.3.30	原町区　泉	泉行政区
2	地蔵菩薩立像板木	重要文化財（工芸）	S31.9.4	鹿島区　小島田	個人
3	刺繍阿弥陀三尊来迎掛幅	重要文化財（工芸）	S54.3.23	鹿島区　南屋形	阿弥陀寺
4	法然上人像板木	重要文化財（工芸）	S55.3.28	鹿島区　南屋形	阿弥陀寺

No.	名　　称	種　別	指定年月日	所　在　地	所　有　者　等
5	大名婚礼調度品等	重要文化財（工芸）	S62.3.27	小高区　小高	同慶寺
6	大悲山文書	重要文化財（書跡）	S30.2.4	小高区　小高	個人
7	泉廃寺跡出土瓦	重要文化財（考古資料）	S31.9.4	原町区　博物館	南相馬市
8	杉阿弥陀堂　木造阿弥陀如来坐像	重要文化財（彫刻）	H30.4.6	鹿島区　江垂	江垂行政区
9	杉阿弥陀堂　木造毘沙門天立像	重要文化財（彫刻）	H30.4.6	鹿島区　江垂	江垂行政区
10	泉廃寺跡	史　跡	S30.12.27	原町区　泉	個人
11	小高城跡	史　跡	S33.8.1	小高区　小高	相馬小高神社ほか
12	横手廃寺跡	史　跡	S33.8.1	鹿島区　横手	個人
13	横手古墳群	史　跡	S53.4.7	鹿島区　横手	個人
14	大悲山の大スギ	天然記念物	S30.2.4	小高区　泉沢	慈徳寺
15	泉の一葉マツ	天然記念物	S30.12.27	原町区　泉	泉行政区
16	海老浜のマルバシャリンバイ自生地	天然記念物	S31.9.4	鹿島区　南海老	南相馬市
17	初発神社のスダシイ樹林	天然記念物	S44.4.11	原町区　江井	初発神社
18	鹿島御子神社の大ケヤキ	天然記念物	R4.5.17	鹿島区　鹿島	鹿島御子神社
19	相馬野馬追額	重要有形民俗文化財	S34.3.17	小高区　小高	相馬小高神社
20	蛯沢稲荷神社奉納絵馬地引大漁図及び和船模型	重要有形民俗文化財	H8.3.22	小高区　下蛯沢	蛯沢稲荷神社
21	旧修験日光院所蔵修験資料	重要有形民俗文化財	H9.3.25	鹿島区　小山田	日光寺
22	紙本著色野馬追図	重要有形民俗文化財	H12.3.31	原町区　博物館	個人
23	相馬野馬追図屏風	重要有形民俗文化財	H28.4.26	原町区　博物館	南相馬市
24	日吉神社のお浜下りと手踊	重要無形民俗文化財	S53.4.7	鹿島区　江垂	日吉神社
25	村上の田植踊	重要無形民俗文化財	H27.3.31	小高区　村上	村上の田植踊保存会

市指定文化財

No.	名　　称	種　別	指定年月日	所　在　地	所　有　者　等
1	裏刳蓋付舟形刳抜石棺	有形文化財	S41.3.31	小高区　泉沢	南相馬市
2	平福穂庵筆神馬額	有形文化財	S42.8.29	原町区　博物館	相馬太田神社
3	藤田家所蔵文書	有形文化財	S42.8.29	原町区　博物館	個人
4	薮内の十一面観音	有形文化財	S43.2.1	小高区　上浦	共有
5	龍と唐獅子	有形文化財	S45.11.12	原町区　本町	三嶋神社
6	野馬追図屏風	有形文化財	S45.11.12	原町区　本町	個人
7	阿弥陀寺の善光寺式仏像	有形文化財	S48.12.20	鹿島区　南屋形	阿弥陀寺
8	浮田の木造聖観音立像	有形文化財	S54.5.15	鹿島区　浮田	浮田行政区
9	深鉢「縄文前期関山式併行」	有形文化財	S57.9.20	県立博物館	南相馬市
10	上栃窪遺跡出土の縄文土器	有形文化財	S61.9.1	原町区　博物館	南相馬市
11	阿弥陀寺の銅鐘	有形文化財	S61.9.1	鹿島区　南屋形	阿弥陀寺
12	高台寺式唐草模様懸盤漆塗膳椀	有形文化財	S61.9.1	鹿島区　南屋形	阿弥陀寺
13	安養寺の十三仏	有形文化財	S62.12.15	鹿島区　小池	安養寺
14	一文字頭本縫丸胴具足	有形文化財	S62.12.15	原町区　博物館	個人
15	陣幕	有形文化財	S63.12.15	鹿島区　塩崎	塩崎行政区
16	北郷の四脚門一括	有形文化財	S63.12.15	鹿島区　北海老ほか	個人
17	中村迫の文殊菩薩座像	有形文化財	H2.2.14	小高区　上浦	金性寺
18	中村迫の虚空蔵菩薩座像	有形文化財	H2.2.14	小高区　上浦	金性寺
19	下岩崎の聖観音菩薩立像	有形文化財	H2.2.14	小高区　福岡	金性寺

No.	名　　称	種　別	指定年月日	所　在　地	所 有 者 等
20	曳覆曼荼羅版木	有 形 文 化 財	H6.6.9	鹿島区　北海老	宝蔵寺
21	牛王宝印版木	有 形 文 化 財	H6.6.9	鹿島区　北海老	宝蔵寺
22	弘法大師御影版木	有 形 文 化 財	H6.6.9	鹿島区　北海老	宝蔵寺
23	四日市文書	有 形 文 化 財	H7.7.13	鹿島区　南柚木	個人
24	中村城小書院板壁画	有 形 文 化 財	H7.7.13	原町区　博物館	個人
25	木造聖観音菩薩立像	有 形 文 化 財	H10.8.11	鹿島区　江垂	江垂行政区
26	木造薬師如来坐像	有 形 文 化 財	H10.8.11	鹿島区　大内	大内行政区
27	八幡大菩薩旗	有 形 文 化 財	H11.2.17	小高区　小高	個人
28	能装束	有 形 文 化 財	H11.2.17	小高区　小高	個人
29	伝相馬昌胤着用白羅紗地陣羽織	有 形 文 化 財	H11.2.17	小高区　小高	個人
30	麻地錆浅葱色大紋	有 形 文 化 財	H11.2.17	小高区　小高	個人
31	女房火事装束	有 形 文 化 財	H11.2.17	小高区　小高	個人
32	野馬狩の告文	有 形 文 化 財	H11.2.17	小高区　小高	個人
33	相馬家系図	有 形 文 化 財	H11.2.17	小高区　小高	個人
34	小高城跡採集金鯱片	有 形 文 化 財	H11.2.17	小高区　小高	個人
35	火矢野原六字名号石碑	有 形 文 化 財	H11.6.25	鹿島区　小池	個人
36	大六天遺跡出土ヘラ書「少毅殿」土器	有 形 文 化 財	H11.6.25	原町区　博物館	南相馬市
37	銅製鰐口（正長元年鋳造）	有 形 文 化 財	H12.2.1	原町区　江井	個人
38	銅製鰐口（元禄九年鋳造）	有 形 文 化 財	H12.2.1	原町区　江井	個人
39	上渋佐７号墳出土銅鏡	有 形 文 化 財	H13.9.1	原町区　博物館	南相馬市
40	生駒家文書	有 形 文 化 財	H14.3.31	小高区　泉沢	個人
41	高平の板石塔婆	有 形 文 化 財	H14.11.5	原町区　上高平	白山神社ほか
42	荷渡大権現の板石塔婆	有 形 文 化 財	H14.11.5	原町区　北長野	泉龍寺
43	相馬太田神社の板石塔婆	有 形 文 化 財	H14.11.5	原町区　中太田	相馬太田神社
44	社号額「大明神」	有 形 文 化 財	H14.11.5	原町区　博物館	塩釜神社
45	火縄銃　銘中村住神尾久右衛門橘公宗	有 形 文 化 財	H17.3.31	原町区　押釜	個人
46	黒漆塗鳩胸五枚胴具足　附采配、具足櫃、櫃覆	有 形 文 化 財	H17.3.31	原町区　博物館	南相馬市
47	文禄四年「俵口橘左衛門宛相馬義胤書状」	有 形 文 化 財	H17.10.13	鹿島区　北右田	個人
48	牛河内の木造聖観音立像	有 形 文 化 財	S54.5.15	鹿島区　牛河内	牛河内行政区
49	陣太鼓	有形民俗文化財	S42.8.29	原町区　博物館	相馬太田神社
50	鳥毛槍	有形民俗文化財	S42.8.29	原町区　博物館	相馬太田神社
51	聖石	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　大甕	日祭神社
52	金箔押盛上本小札紺糸威二枚胴具足	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　博物館	個人
53	紺糸威二枚胴具足の兜と大袖	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　栄町	個人
54	盛上本小札紺糸裾濃威胴丸	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　博物館	個人
55	盛上本小札縹糸威二枚胴丸	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　博物館	個人
56	切付盛上札色々威二枚胴具足	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　博物館	個人
57	色々威胴丸	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　博物館	個人
58	紺糸威丸胴および兜と袖	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　博物館	個人
59	金箔押盛上本小札緋鹿角紺糸紋	有形民俗文化財	S51.4.1	原町区　博物館	個人
60	測量具と量地三略版木	有形民俗文化財	H5.9.14	原町区　博物館	南右田神社
61	旧門馬家所蔵火伏せ資料、外火伏せ資料	有形民俗文化財	H10.8.11	原町区　博物館	南相馬市
62	小浜千石稲荷神社　地引網漁図絵馬	有形民俗文化財	H21.4.10	原町区　小浜	千石稲荷神社
63	北右田の屋敷林	有形民俗文化財	R3.4.23	鹿島区　北右田	南相馬市
64	相馬家墓地並びに相馬家霊堂	史　　跡	S41.3.31	小高区　小高	同慶寺
65	浪岩横穴古墳Ａ群 11 号	史　　跡	S41.3.31	小高区　泉沢	南相馬市
66	村上城跡	史　　跡	S41.3.31	小高区　村上	個人ほか
67	菖蒲沢の野馬土手・高木戸の野馬土手	史　　跡	S45.3.1	小高区　羽倉	個人

No.	名　　称	種　別	指定年月日	所　在　地	所　有　者　等
68	小谷津の貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　泉沢	個人
69	片草の貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　片草	個人
70	角部内南台の東貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　角部内	個人
71	角部内南台の南貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　角部内	個人
72	浦尻の神ノ前貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　浦尻	個人
73	浦尻の北向貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　浦尻	個人
74	浦尻の北原貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　浦尻	個人
75	上浦の加賀後貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　上浦	個人
76	上浦の宮田北貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　上浦	個人
77	上浦の宮田東貝塚	史　　跡	S46.5.31	小高区　上浦	個人
78	羽山岳の木戸跡	史　　跡	S47.7.1	原町区　上太田	個人
79	泉の舘跡	史　　跡	S48.6.1	原町区　泉	南相馬市ほか
80	岩屋堂の磨崖仏	史　　跡	S48.12.20	鹿島区　塩崎	個人
81	北原古墳群	史　　跡	S48.12.20	鹿島区　南海老	個人
82	日向横穴群１号墓	史　　跡	S57.9.20	小高区　塚原	個人
83	岩屋堂石仏並びに横穴墓群	史　　跡	H6.1.26	小高区　吉名	個人
84	桜井古墳群上渋佐７号墳	史　　跡	H12.2.1	原町区　上渋佐	南相馬市
85	野馬土手	史　　跡	H14.11.5	原町区　上渋佐	南相馬市ほか
86	片草古墳群一里段支群２号墳	史　　跡	R5.4.24	小高区　片草	南相馬市
87	行津の大杉	天然記念物	S43.2.1	小高区　行津	星神社
88	阿弥陀寺の大いちょう	天然記念物	S48.12.20	鹿島区　南屋形	阿弥陀寺
89	日吉神社の大杉	天然記念物	S48.12.20	鹿島区　江垂	日吉神社
90	宝蔵寺の楓と大モミ	天然記念物	S48.12.20	鹿島区　北海老	宝蔵寺
91	山田沼のモリガオガエル生息地	天然記念物	S48.12.20	鹿島区　上栃窪	個人
92	同慶寺のいちょう	天然記念物	S50.10.1	小高区　小高	同慶寺
93	飯崎のしだれ桜	天然記念物	S57.9.20	小高区　飯崎	南相馬市
94	冠嶺神社の樹林一括	天然記念物	H2.10.12	鹿島区　上栃窪	冠嶺神社
95	八坂神社のアカガシ樹林	天然記念物	H5.4.1	原町区　石神	八坂神社
96	上浦のキャラ	天然記念物	H6.1.26	小高区　上浦	個人
97	下大神宮のヒイラギ	天然記念物	H7.7.13	鹿島区　南柚木	下大神宮
98	恐竜の足跡化石産出地	天然記念物	H9.4.17	鹿島区　小山田	個人
99	（新種）裸子植物ソテツ目の絶滅種化石ニルソニオ・クレイダス・タイラエ／ニルソニオ・クレイダイス・ジャポニカス	天然記念物	H9.4.17	原町区　博物館	南相馬市
100	大富のヒイラギ	天然記念物	H9.7.1	小高区　大富	個人
101	小林家のアカガシ	天然記念物	H13.6.4	鹿島区　小池	個人
102	金谷の獅子舞	無形民俗文化財	S50.10.1	小高区　金谷	金谷地区
103	小池の獅子踊り	無形民俗文化財	S62.12.15	鹿島区　小池	小池地区
104	中村藩日置流印西派弓組	無形民俗文化財	S63.12.15	鹿島区　塩崎	中村藩日置流印西派弓組保存会
105	北萱浜の天狗舞	無形民俗文化財	H7.5.1	原町区　北萱浜	北萱浜神楽愛好会
106	馬場の神楽七芸	無形民俗文化財	H7.5.1	原町区　馬場	馬場民俗芸能保存会
107	鹿島御子神社の火伏せ祭りと天灯籠神事	無形民俗文化財	R4.4.25	鹿島区　鹿島	鹿島御子神社

（2）令和５年度事業計画

（令和５年４月１日現在）

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
文化財保護審議会	○文化財を指定し、保護・保存を図る。	◇市指定文化財候補を調査し、価値を有する場合は、文化財指定を行う。 ◇文化財保護審議会の開催　３回
文化財保護事業	○市内に残る文化財等の調査を進め、指定等の文化財の保護を図る。	◇建造物調査
文化財活用事業	○市内文化財の公開、活用を行い、地域に学び育つ人づくりに資する。	◇文化財案内、出前講座等の実施 ◇羽山横穴、旧武山家住宅の一般公開 年４回（4・5・9・10月）
指定文化財保存管理事業	○指定文化財を市民共有の財産として保存に努め、文化財保護・保存意識の高揚を図る。	◇桜井古墳公園等の保存管理 ◇泉の一葉マツの保存管理
文化財利活用推進事業	○「南相馬市歴史文化基本構想」に基づき文化遺産を適切に保存活用するため、案内看板の設置や史跡等パンフレット作成、文化遺産サポーターによる案内等を行う。	◇案内看板の設置（小高区大悲山石仏・浦尻貝塚） ◇史跡等パンフレット作成 ◇浦尻貝塚講演会等開催 ◇文化遺産サポーターによる案内等
民俗芸能保存伝承事業	○市内に残る民俗芸能の保存、伝承、公開に努め、郷土愛の育成を図る。	◇第17回南相馬市民俗芸能発表会の開催 ◇浜通りのお浜下り調査
市内遺跡発掘調査事業	○市内に存する遺跡の確認調査を進め、開発との調整に必要な保存協議資料を得るための発掘調査を実施する。	◇試掘調査 三島町遺跡ほか７件 調査原因　庁舎建設、太陽光発電施設、個人住宅等 ◇整理調査 梨木西館跡５次ほか ◇保存目的発掘調査 真野古墳群 ◇調査報告書１冊刊行　300部
浦尻貝塚史跡公園整備事業	○国指定史跡である浦尻貝塚の保存と活用を図るため、史跡整備事業を実施する。	◇浦尻貝塚史跡公園づくり市民検討会の開催 ◇整備検討委員会の開催　年２回 ◇ガイダンス施設、トイレ棟建設 ◇指定地内展示サイン業務 ◇指定地内整備工事
泉官衙遺跡史跡公園整備事業	○国指定史跡である泉官衙遺跡の保存と活用を図るため、史跡整備事業を実施する。	◇泉官衙遺跡を楽しむ会の開催 ◇保存整備指導委員会の開催　年２回 ◇群庁院造成工事 ◇整備実施設計 ◇ガイダンス施設用地購入 ◇発掘調査 600㎡
大悲山石仏保存修理事業	○国指定史跡である大悲山石仏の保存と活用を図るため、保存環境の改善を行う。	◇保存整備指導委員会の開催　年１回 ◇薬師堂石仏、阿弥陀堂石仏環境調査 ◇薬師堂石仏地形補測測量
県立特別支援学校建設関連発掘調査事業	○県立特別支援学校建設に伴い、実施した発掘調査の成果周知のため、発掘調査報告書を刊行する。	◇調査報告書　１冊刊行　300部 （鷺内遺跡　調査面積約6,500㎡）

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
奥州相馬氏７００年記念事業	○奥州相馬氏移住７００年を記念して、市民が故郷の歴史を認識し、郷土への誇りを醸成するため、奥州相馬氏ゆかりの文化遺産をめぐるバスツアーを開催する。	◇バスツアー　参加予定人数　30 人×35 回 ◇パンフレット作成　2,000 部
相馬野馬追保存会	○相馬野馬追の保存伝承を図る。	◇甲冑着付・馬具着装・陣貝術講習会の実施 ◇相馬流れ山踊の伝承公開　担当 北郷（鹿島区） ◇相馬野馬追保存会総会の開催　2 回 ◇相馬野馬追保存専門委員会の開催　2 回

（3）令和４年度事業実施状況

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
文化財保護審議会	○文化財を指定し、保護・保存を図る。	◇文化財保護審議会　３回 ◇「片草古墳群一里段支群２号墳」の市指定文化財指定答申
文化財保護事業	○市内に残る文化財等の調査を進め、指定等の文化財の保護を図る。	◇建造物調査　須田家住宅 ◇相馬家墓地石造物修復工事補助 ◇旧修験日光院所蔵修験資料修復補助 ◇福島県沖地震被災文化財施設復旧工事（桜井古墳公園管理棟・桜井古墳群上渋佐支群７号墳柵修繕） ◇登録有形文化財「大谷家住宅」災害復旧
文化財活用事業	○市内文化財の公開、活用を行い、地域に学び育つ人づくりに資する。	◇旧武山家住宅一般公開（4・5・9・10 月）
指定文化財保存管理事業	○指定文化財を市民共有の財産として保存に努め、文化財保護・保存意識の高揚を図る。	◇桜井古墳公園等の保存管理 ◇泉の一葉マツ保存管理
文化財利活用推進事業	○「南相馬市歴史文化基本構想」に基づき文化遺産を適切に保存活用するため、案内看板の設置や史跡等パンフレット作成等を行う。	◇案内看板の設置（原町区泉官衙遺跡・桜井古墳公園） ◇「南相馬の文化遺産」作成(再版) ◇史跡等パンフレット作成
民俗芸能保存伝承事業	○市内に残る民俗芸能の保存、伝承、公開に努め、郷土愛の育成を図る。	◇第 16 回南相馬市民俗芸能発表会 ◇「浜通りのお浜下り」調査 ◇相馬流れ山踊り伝承保存会(鹿島) ◇小高郷相馬流れ山踊り保存会(小高)
市内遺跡発掘調査事業	○市内に存する遺跡の確認調査を進め、開発との調整に必要な保存協議資料を得るための発掘調査を実施する。	◇試掘調査 御所内遺跡外 12 遺跡 ◇整理調査 梨木西館跡５次ほか ◇調査報告書１冊刊行　300 部(R3 年度調査分)
浦尻貝塚史跡公園整備事業	○東日本を代表する縄文時代の浦尻貝塚を史跡公園として保存整備する。	◇史跡公園実施設計（R3 繰越） ◇貝層展示施設建設工事（R3 繰越） ◇史跡公園整備工事（R4 へ繰越） ◇貝層展示施設展示業務 ◇史跡公園実施設計（R4 年度分） ◇地質調査、測量業務 ◇浦尻貝塚史跡公園づくり市民検討会　年４回 ◇浦尻貝塚整備検討委員会　年２回 ◇整理調査（15～17 次調査） ◇浦尻貝塚通信印刷

事　業　名	事　業　目　的	事　業　内　容
泉官衙遺跡史跡公園整備事業	○行方郡家跡と確認された泉官衙遺跡を史跡公園として保存整備するため、指定地の公有化を図るとともに、史跡公園として保存整備する。	◇泉官衙遺跡保存整備指導委員会　年１回 ◇泉官衙遺跡史跡公園整備事業基本追加設計 ◇市道付替工事 ◇泉官衙遺跡史跡公園整備実施設計 ◇発掘調査　135 ㎡ ◇泉官衙遺跡を楽しむ会　年１回 ◇発掘体験　年１回
大悲山石仏保存修理事業	○国指定史跡である大悲山石仏の恒久的保存のため、保存環境の改善を行う。	◇薬師堂石仏、阿弥陀堂石仏環境調査 ◇観音堂石仏環境測定調査 ◇観音堂石仏崖対策工事 ◇大悲山石仏保存整備指導委員会　年２回 ◇福島県沖地震被災文化財施設復旧工事 （薬師堂覆屋等被害修繕）
県立特別支援学校建設関連発掘調査事業	○県立特別支援学校建設に伴い、発掘調査の整理調査を実施する。	◇整理調査 （鷺内遺跡、調査面積約 6,500 ㎡） ◇出土遺物の実測
相馬野馬追保存会	○相馬野馬追の保存伝承を図る。	◇甲冑着付・馬具着装・陣貝術講習会の実施 ◇相馬流れ山踊の伝承公開　担当：浪江町 ◇相馬野馬追保存会総会の開催　２回

２　博物館関係

・南相馬市博物館

（１）施設概要

施　設　名	所　在　地	建物構造	施　設　の　概　要
南相馬市博物館	原町区牛来字出口 194 ℡２３－６４２１	ＲＣ造	事務室（84 ㎡）、体験学習室（108 ㎡） 補修工作室（84 ㎡）、写真室（42 ㎡） 燻蒸室（12 ㎡）、シアター（78 ㎡） エントランスホール（82 ㎡） 常設展示室（593 ㎡）、特別展示室（176 ㎡） 展示ホール（82 ㎡）、収蔵庫（225 ㎡） 特別収蔵庫（70 ㎡）

（２）令和５年度事業計画

①展示事業

・企画展　　（令和５年４月１日現在）

展示会名	期　間	趣旨・目的等
アンモナイト合戦 in 南相馬	４月 22 日 ～ ６月 11 日	令和４年４月～６月に福島県立博物館にて開催された企画展「アンモナイト合戦～アンモナイトＶＳ同時代の生き物たち」の南相馬版移動展。相馬地方・いわき地方のアンモナイト化石を中心に、太古の生物・アンモナイトの謎と魅力を紹介する。
野馬追絵図とは何か？	７月８日 ～ ９月 18 日	江戸時代から明治時代に描かれた野馬追絵図は、現代では見ることができない歴史上の野馬追のようすを伝える貴重な資料である。ここでは、野馬追絵図が伝わったからこそ知ることができた歴史や、資料を残すことの意義を、野馬追絵図を通して紹介する。 加えて「未来の野馬追絵図」と題し、コロナ禍中に市内児童が描いた野馬追の絵画（原町青年会議所主催「野馬追の里南相馬～子どもたちが描くふるさと絵画展」作品）を紹介する。
相馬重胤の下向と奥州相馬氏	11 月３日 ～ 令和６年 １月 21 日	奥州相馬氏は、桓武平氏の流れをくむ下総国相馬郡を治めた千葉氏の一族であり、千葉介常胤の次男師常が「相馬」を名のったことから始まったといわれている。その師常から数えて６代目にあたる相馬重胤が元亨年間に奥州行方郡に下向して以降、奥州相馬氏は周辺地域に勢力を広げ、宇多・行方・標葉の３郡を支配下においた。その後、関ケ原の合戦後に没収された領地を政治的交渉によって回復し、慶長１６年（1611）中村城に本拠地を移したことにより中村藩が成立した。それ以降、奥州相馬氏は一度も国替えをされることなく領主として明治の廃藩置県までこの地を治め続けた。 令和５年は相馬重胤が下向してからおよそ７００年にあたる。これを機に相馬地方の歴史を学ぶきっかけとするため、奥州相馬氏に関連する企画展を開催する。
小高の自然	令和６年 ３月９日 ～ ６月 16 日	平成28年度（2016）から実施してきた「小高の自然調査事業」の成果展。 調査を通して分かった小高区の地質、化石、動植物を標本・映像とともに紹介し、その魅力を感じさせる内容とする。また、各分野の専門家による調査風景なども紹介し、小高区での自然体験活動の基盤となるものとする。

・ミニテーマコーナー展示

常設展示室の一部に小展示スペースを設け、学芸調査で一定のまとまった資料の展示を行う。

・エントランスホール展示

季節の話題（野馬追・正月等）・ニュース性があるテーマ、また常設展・企画展の導入としてエントランスホールを活用し、展示や情報提供を行う。

②調査研究事業

・『研究紀要』の刊行

学芸員の調査研究成果を掲載する学術雑誌の刊行。また、市公式ウェブサイト内の博物館サイトに掲載する。

・調査研究テーマと内容

テーマ	事業内容
1）災害と野馬追	東日本大震災から 10 年経過してもなお、元通りに執行できていない旧警戒区域（双葉町・大熊町）の動向を注視する。また、震災同様に、近年のコロナ禍の野馬追も“歴史的事象”として捉え、情報収集・記録に努める。
2）磐城無線電信局原町送信所の調査	かつて原町区に設置されていた、磐城無線電信局原町送信所についての一次資料（建設、運用、解体等の歴史）および現存する遺物・痕跡（副柱アンカー、電弧発振器、発電機等）の確認を行い、関東大震災から 100 年を迎える令和５年（2023）に、講座・エントランスホール展示等で一部発表する。
3）南相馬市の絶滅に瀕する野生生物生息地調査	現地調査および地元有識者、外部団体（野鳥の会、虫の会、植物の会）、県自然保護課などへの情報照会により、市内の絶滅危惧種のリスト、分布、生息環境を調査する。 調査成果は企画展「南相馬市の貴重な生き物」（仮）開催、シンポジウム開催等によって普及活動を行う。また、調査によって得られた情報は市ＧＩＳシステムを用いて全庁的に共有し、市内での希少生物の保全のための情報基盤とする。将来的には生活環境課等との連携による希少生物保全区域の設定に資するものとする。
4）南相馬市原町区に残存した湿性草地の植生	野馬追を構成するひとつの要素として欠かせないのが、野馬たちが生活を送り野馬追の舞台ともなった野馬原である。江戸時代から近代にかけて存在した野馬原の大部分を構成する草地環境は、現在はほぼ宅地等に造成され、その植生等について詳細を知ることは難しい。一方で、南相馬市原町区上町地区に残された湧水と水路を中心とした湿性草地は、前述の野馬原の趣を色濃く残す貴重な景観である。過去には大学機関による植生調査も行われたものの、標本資料は作成されておらず、標本にもとづいた研究は行われてこなかった。本研究では標本収集をともなう現地調査および標本調査を実施し、伝統行事である野馬追が行われてきた野馬原の景観解明の一助とする。
5）民具整理	旧鹿島町・旧小高町が 1960 年代から 2006 年１月に南相馬市として合併するまで収集した自然・歴史・民俗資料を鹿島歴史民俗資料館・ＪＡ女場倉庫に保管してきたが、東日本大震災で建物が被災し閉館・解体に至った。その収蔵資料等は混乱の中で移動を繰り返し、震災後に休校、後に閉校となった福浦小に仮保管中である。また、震災以降は小高区を中心に建物解体が続いたため、緊急に資料収集・保全（文化財レスキュー）を行った。今後、これらの収蔵資料の中でも膨大な民俗資料（民具）の整理を進める。

テーマ	事業内容
6）「浜下り」映像記録制作（祭礼の年に随時継続）	「浜通りのお浜下り」は令和２年（2020）３月 16 日に国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選定された。当館ではこれまで市内各地に伝わる「浜下り」の映像記録制作を行い、博物館および関係地区で上映会を開催してきた［日吉神社の浜下り・男山八幡神社のお浜下り・鶏足神社の浜下り・南相馬の子供の祭り（小沢と下江井の天神様のお浜下り）・烏崎の津神社のお浜下り］。 2022年（寅年）４月開催予定だった鹿島区鹿島の「鹿島御子神社のお浜下り」も映像記録を制作する予定であったが、３月の地震被害の影響で2023年４月に延期している。 また、令和２年９月から、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財「浜通りのお浜下り」関係市町村合同会議が開催され、調査と記録作成事業を開始した。この事業に調査員として参画している。
7）相双地方の焼き物調査	近世に開窯した大堀相馬焼は、中村藩の外貨獲得に貢献したほか、東北地方から関東地方まで広く流通し、特に東北地方の各窯に影響を与えたと言われている。同窯の製品や作品の調査を行い、その優れた作品、技術等を紹介する展示につなげるための調査を行う。
8）歴史資料の整理と調査	資料の所蔵者の世代交代が進んでいることもあり、多くの資料が博物館に寄贈・寄託されているが、未整理のままとなっているものが多い。当地方の代表的な古文書群である石神の富田家資料や原町飛行場関係戦没者慰霊顕彰会から寄贈された史料などの整理と調査を行い、これまで公開されていない資料を公開する。敷居が高いと思われている古文書の魅力をさまざまな世代に向けて分かりやすく発信する。 また、世代交代が進んだことにより、戦争体験者からの聞き取り調査は難しくなった現状がある。ただ、寄贈・寄託される資料の多くは戦争関係であり、直接戦争を体験していなくとも戦争当時のことを伝え聞いていることがあるため、それらを可能な限り聞き取り、展示等に反映させる。
9）相馬氏関連資料の調査	令和５年（2023）は、相馬重胤が奥州行方郡に下向したといわれる元亨３年（1323）から数えて 700 年目にあたる。これを機に相馬地方の歴史を学ぶきっかけとなる相馬氏関連の企画展を開催すべく、相馬氏関係資料の調査を実施する。
10）相双地域の郷土食調査	相双地域に伝わる郷土食は、当地の歴史的・環境的背景の中で育まれてきた文化である。しかし、食生活の多様化や住民の高齢化、東日本大震災・原発事故に伴う地域の崩壊や解体等の影響により、それらの食文化の継承が危惧される状況にある。 郷土食を継続的に調査・記録し、展示等により地域の人々に関心を持ってもらい、継承へつなげる。
11）戦争遺跡の調査	戦争に関する記録を残すため、市内に遺存している防空壕、（原町飛行場の）掩体壕等の戦争遺跡の情報収集等調査を行う。

③教育普及事業

・博物館講座

開催日	内　　容	担当・講師	定員（人）
５月　７日	上映会　亀井文夫監督映画①	担当学芸員	３６
５月１３日	史料をよむ「室町時代の相馬氏と南奥世界①」	岡田清一氏	３６
６月２５日	上映会　亀井文夫監督映画②	担当学芸員	８０
７月　８日	史料をよむ「室町時代の相馬氏と南奥世界②」	岡田清一氏	３６
７月１６日	上映会　亀井文夫監督映画③	担当学芸員	８０
７月２２日	ふくしまの森林文化　竹細工	外部講師	１０
７月２３日	野馬追講座「野馬追絵図の見かた」	担当学芸員	３６
８月２７日	上映会　亀井文夫監督映画④	担当学芸員	８０
９月　２日	関東大震災と原町無線塔	担当学芸員	８０
９月１６日	史料をよむ「室町時代の相馬氏と南奥世界③」	岡田清一氏	３６
９月２４日	上映会　亀井文夫監督映画⑤	担当学芸員	８０

開催日	内　　容	担当・講師	定員（人）
１０月２９日	上映会　亀井文夫監督映画⑥	担当学芸員	８０
１１月１１日	蓄音機コンサート	佐藤晴美氏　外	８０
１１月１８日	史料をよむ「室町時代の相馬氏と南奥世界④」	岡田清一氏	３６
１１月２６日	上映会　亀井文夫監督映画⑦	担当学芸員	８０
１２月　２日	企画展関連講座「相馬重胤の下向と奥州相馬氏」	担当学芸員	８０
１２月１７日	上映会　亀井文夫監督映画⑧	担当学芸員	８０
令和６年 １月１３日	史料をよむ「室町時代の相馬氏と南奥世界⑤」	岡田清一氏	３６
２月２５日	上映会　亀井文夫監督映画⑨	担当学芸員	８０
３月　２日	史料をよむ「室町時代の相馬氏と南奥世界⑥」	岡田清一氏	３６
３月２４日	亀井文夫とドキュメンタリー映画	外部講師	８０

・体験学習

開催日	内　　容	担当・講師	定員（人）
４月１６日	東ケ丘公園で春の植物を観察しよう	当館学芸員	２０
５月　４日	香りの宝石せっけんを作ろう	小林香代子氏	１５
５月１４日	野鳥観察会	日本野鳥の会南相馬	２０
５月２０日	化石を楽しもうーアンモナイトさがし	平宗雄氏・八巻安夫氏	２０
５月２１日	化石を楽しもうー化石標本作り	平宗雄氏・八巻安夫氏	２０
５月２８日	「アンモナイト」展関連ワークショップ	県立博物館学芸員	１５
６月１８日	東ヶ丘公園の野鳥観察	岡栄作氏・仲野内尚氏	２０
７月　９日	夏のキノコを観察しよう！	本多隆氏（福島きのこの会）他	２０
８月　５日	東ケ丘公園の昆虫を観察しよう	平澤桂氏、三田村敏正氏、吉井重幸氏	２０
８月２０日	勾玉を作ろう！	当館学芸員	１５
９月１７日	化石のレプリカを作ろう！	八巻安夫氏、荒好氏	２０
１０月　８日	方言であそぼう	小林初夫氏ほか	１５
１０月１５日	方言かるたをつくろう	小林初夫氏ほか	１２
１１月　４日	化石を楽しもうー化石さがしー	八巻安夫氏、荒好氏	２０
１１月　５日	化石を楽しもうー化石標本作り	八巻安夫氏、荒好氏	２０
１２月２４日	正月飾り作り	高田求幸氏	１５
令和６年 ３月１０日	勾玉を作ろう！	当館学芸員	１５

・キッズミュージアム

開催日	内　　容	担当・講師	定員（人）
１０月２２日	旗作り、紙芝居、ワークシートなど	当館学芸員	なし

・バスツアー

開催日	内　　容	担当・講師	定員（人）
１１月１２日	「関東大震災と原町無線塔」関連ツアー	当館学芸員	２０

・ワークシート

常設展や企画展の内容をより楽しく学んでいただけるよう館内にワークシートを配置する。

④その他の事業

（1）文化財資料収蔵施設整備事業

本市の自然、考古、歴史、民俗、文化等の特徴を示す資料や美術工芸品及び震災資料を適切に保存するための収蔵施設を整備する。

スケジュール　令和５年度　施設整備方針の決定
６年度　施設整備工事設計
７・８年度　施設整備工事　　＊庁内調整中

（2）収蔵品等展示交流事業

台湾竹山鎮との文化交流推進のため、博物館資料の展示交流を行う。

スケジュール　令和５年度　竹山鎮の現地調査（予定）
６年度　竹山鎮で展示　　＊コロナ感染症収束が前提

⑤各機関との連携

1）学校との連携	ア　小学校・中学校・高等学校との連携・協力	・小学校３年生社会科の単元「古い道具と昔のくらし」への館蔵資料による展示と解説 ・博物館を活用した「総合的な学習の時間」への協力 ・出前講座や資料の貸出しによる学校教育活動への協力
	イ　指導者対象の講座・行事	・地域指導の資料としての情報提供（→講座・体験的行事）
2）各生涯学習関係機関との連携	ア　生涯学習課・生涯学習センターとの連携	・展示・講座・行事の紹介・調整（→講座・体験的行事）
	イ　生涯学習各種団体との連携	・展示・講座・行事の紹介・調整（→講座・体験的行事）
3）幼稚園・保育所等との連携	ア　幼稚園・保育所・こども園との連携・協力	・未就学児世帯への博物館利用を促進するため幼稚園等への出前講座（おでかけみゅーじあむ）を実施する。
	イ　未就学児世帯への取組み	・館内を楽しく巡るための工夫として博物館マップの配布を行う。
4）博物館・その他の機関との連携	・福島県博物館連絡協議会（事務局：県博、会長：当館館長）への参加 ・「ライフミュージアムネットワーク実行委員会（事務局：県博）」への参加 ・館蔵資料の貸出等 ・相双地区博物館連絡協議会（事務局：当館、会長：当館館長）の再開	

（3）令和４年度事業実施状況

①利用状況

・観覧者数　（単位：人）

入館者数				開館日数
一般	高校生	小･中学生	合計	
５，８５５	７３	９４７	６，８７５	３０４

・その他利用者　（単位：人）

講座・体験学習・バスツアー等　３１件	６７１
出前講座　３８件（学校関係１０件、一般２８件）	１，０９５（３４９、７４６）
出前講座　１１件（幼稚園・保育園等）	４０１
職場体験受入れ　１件	３
博物館実習等受入れ　３件	１１
取材・レファレンス　２５１件	２６５
発表・シンポジウム　１件	１７
合計	２，４６３

②展示事業

・企画展

展示会名	期間	趣旨・目的等
震災復興と発掘調査	令和４年 ４月 29 日 ～ ６月 12 日	東日本大震災発生以降、「復興集中期間」「復興創生期間」を経て全ての調査報告書が刊行され、復興事業に伴う埋蔵文化財発掘事業は一応の終了をむかえた。 原町区の東町遺跡では縄文時代の集落跡、上渋佐原田遺跡では奈良・平安時代の集落跡の発掘調査が行われるなど、本市の歴史を解明する数多くの成果が発見された。 本展では、復興期間の 10 年間に実施された発掘調査を振り返り、復興事業と発掘調査のあゆみを紹介・展示した。
相馬野馬追収蔵資料展	７月９日 ～ ９月 25 日	当館収蔵資料を中心とした、国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」に関する展示を行う。過去のポスター等のほか、特に野馬追の見どころの一つである、武具類を中心に紹介した。 また、新たに確認された相馬家所用と推測される甲冑をあわせて展示した。
相双地方の被爆体験を伝え継ぐ　－証言　ヒロシマ・ナガサキのことー	10 月 22 日 ～ 12 月 11 日	戦後 70 数年が経過し、戦争の生き証人である戦争体験世代がますます少なくなってきている。また、戦争の悲惨さや悲しみなど記憶の風化が指摘されて久しい。 1983 年、1 冊の本が刊行された。戦後 38 年を経てまとめられた相双地域在住者 20 人による被爆体験談集『私も証言するーヒロシマ・ナガサキのことー』である。広島・長崎から遠く離れた相双地方に多くの被爆者がいたことは驚きに値する。このことは普段の生活の中では語られることはほとんどなくなってきたと思われる。今回、本の刊行から 39 年を経て、被爆体験やその後の生活体験の実際がどのようなものであったかを伝え継ぐものとした。

倉科光子植物画展　ツナミプランツ　－津波浸水域の植物たち－	令和５年 １月 21 日 ～ ３月 12 日	アーティスト・倉科光子は東北地方の太平洋沿岸域を丹念に取材し、東日本大震災の津波浸水域の植物を「ツナミプランツ」と名付け、生育環境とともに絵に描いてきた。その景色は、遥か昔から津波と植物たちによって繰り返し続けられてきた、ある種の営みといえる。作家の目と手を通して描かれた生命と時間の流れを感じさせる作品群「ツナミプランツ」を展示・紹介した。

・ミニテーマコーナー

テーマ	展示期間	展　示　の　概　要
猫稲荷神社	令和４年 ２月 22 日 ～ ４月 28 日	企画展「やってきました！猫展」の併設展示。養蚕で害をきたすネズミを退治する神様として信仰されてきた、川俣町西福沢地区の猫稲荷神社と奉納された猫絵馬を紹介。
えっ？こういうものも資料になるんですか？	４月 29 日 ～ ９月 30 日	日々さまざまな分野の資料を収集し整理するなかで、売り出しの広告チラシなど「こんなものも？」と意外に思ってしまう資料がある。それらの資料を通して地域の自然や歴史、文化を伝えるものがあることを紹介。
人生儀礼と成長儀礼	10 月１日 ～ 12 月 28 日	人は誕生から死まで、成長段階に応じて様々な人生儀礼を経て生きていく。死後はいくつもの年忌を経て祖霊化し、再び生まれ変わるという死生観を紹介した。取子という虚弱な子供の無事成長を願う習俗は現在では見られないので、貴重な資料であった。厄年の紹介では、この地方の特色である、厄年を盛大に祝い厄払いする習俗、大きなお札を贈る習俗、模型船に厄を付けて海や川に流す習俗を紹介。
博物館でみるウサギ	令和５年 １月４日 ～ ３月 30 日	令和５年（2023）の干支「卯」の動物・ウサギにちなみ、ウサギ等の剥製やウサギを描いた神楽幕等の資料を紹介。

・エントランスホール展示

テーマ	展示期間
文化庁選定「食文化ミュージアム」に南相馬市博物館が認定されました！（レプリカ展示）	令和４年３月２６日～７月１３日
文化財保護制度 100 年記念事業	令和４年３月２９日～６月１２日
大発見！南相馬市産の新種・植物化石「キムリエラ・デンシフォリア」	５月８日～６月１２日
野馬追の武具	６月１４日～７月８日
企画展「相馬野馬追収蔵資料展」導入　相馬野馬追ポスター平成・令和期	７月９日～９月２５日
野馬追の武具	７月９日～１０月１８日
文化庁選定「食文化ミュージアム」に南相馬市博物館が認定されました！（パネル展示）	７月１４日～
南相馬味めぐり　夏の食べ物編	７月１４日～１０月２日
南相馬味めぐり　ガニマキ編	１０月４日～１２月２１日
ウクライナの子どもたちからの手紙と絵	１０月２２日～１２月１１日
ＩＣＡＮのノーベル平和賞受賞紹介	１０月２９日～１０月３０日
いろいろなモチ	１２月２２日～令和５年３月２３日
神楽（南小高の神楽）	令和５年１月４日～１月１９日
小正月行事（イナボ）	令和５年１月８日～１月１９日
日本の凧（九州・沖縄編）	令和５年１月４日～１月３１日

テーマ	展示期間
昔の道具	令和５年２月９日～３月１２日
南相馬味めぐり　春編	令和５年３月２４日～

③収蔵資料の状況　（令和５年３月３１日現在）

区　　分	収集・寄贈等	購入	寄託	合計
人文科学資料				
古美術資料	７１５	４１	２	７５８
近代美術資料	４９	０	１	５０
考古資料	５，２２４	６	２，４７７	７，７０７
民俗資料	６，８６５	１３７	２４９	７，２５１
歴史資料	６，１８０	１６９	５，２４２	１１，５９１
その他	５４８	０	０	５４８
図書	１１，３５２	２４７	０	１１，５９９
写真	１，３３０	０	０	１，３３０
小計	３２，２６３	６００	７，９７１	４０，８３４
自然科学資料				
動物資料	１，２５５	４０	４０	１，３３５
植物資料	１２１	５	０	１２６
地学資料	９	０	２	１１
その他	６４	０	０	６４
図書	３７６	３７	０	４１３
写真	１１６	０	０	１１６
小計	１，９４１	８２	４２	２，０６５
合計	３４，２０４	６８２	８，０１３	４２，８９９

④教育普及事業

・博物館講座

開催日	内　　容	担当・講師	参加者数
令和４年 ５月　８日	企画展関連講座「震災復興と発掘調査」	担当学芸員	２２
５月１４日	史料をよむ「南北朝時代の相馬氏①」	岡田清一氏	３４
７月　９日	史料をよむ「南北朝時代の相馬氏②」	岡田清一氏	３３
７月１７日	企画展関連講座「野馬追を知る－殿様ご家族のしるし－」	二上裕嗣氏	１９
８月２７日	講談「四谷怪談」	一龍斎貞鏡氏	３６
９月１７日	史料をよむ「南北朝時代の相馬氏③」	岡田清一氏	２８
１０月３０日	企画展関連平和学習講座「ヒロシマから未来へ 核兵器のない平和な世界を目指して」	西村宏子氏	３６
１１月１９日	史料をよむ「南北朝時代の相馬氏④」	岡田清一氏	３４
令和５年 １月１４日	史料をよむ「南北朝時代の相馬氏⑤」	岡田清一氏	２５
２月１１日	企画展関連ギャラリートーク「倉科光子植物画展」	倉科光子氏・黒沢高秀氏	５１
３月　４日	史料をよむ「南北朝時代の相馬氏⑥」	岡田清一氏	３３
１１回	合　　計		３５１

・体験学習

開催日	内　　容	担当・講師	参加者数
令和４年 ４月１０日	東ヶ丘公園で春の植物を観察しよう	担当学芸員	１５
５月　３日	蓄音機コンサート	佐藤晴美氏・担当学芸員	3
５月　５日	香りの宝石せっけんを作ろう	小林香代子氏	１７
５月１５日	みる！きく！さわる！–やさしい野鳥観察会–	遠藤政弘氏・中澤洋介氏・岡栄作氏	２３
５月２１日	化石を楽しもうー化石さがしー	平宗雄氏・八巻安夫氏	２０
５月２２日	化石を楽しもうー化石標本づくりー	平宗雄氏・八巻安夫氏	１８
７月３１日	夏のキノコを観察しよう！	本多隆氏ほか	１４
８月１１日	勾玉を作ろう！	担当学芸員	２０
８月１３日	東ケ丘公園の昆虫を観察しよう！	平澤桂氏、三田村敏正氏 吉井重幸氏	２０
９月１１日	化石のレプリカを作ろう！	八巻安夫氏、荒好氏	１０
１０月　２日	郷土料理ベンケイを知ろう	川崎栄子氏、担当学芸員	6
１１月　３日	蓄音機コンサート	佐藤晴美氏・担当学芸員	２４
１１月　６日	化石をさがそう	平宗雄氏・八巻安夫氏	１８
１１月１３日	方言であそぼう	小林初夫氏ほか	１８
１１月２７日	方言かるたをつくろう	小林初夫氏ほか	１５
１２月２４日	正月飾り作り	高田求幸氏	１５
令和５年 ３月１２日	勾玉を作ろう！	担当学芸員	2
３月１９日	蓄音機コンサート　古関裕而特集	佐藤晴美氏・担当学芸員	１５
１８回	合　　計		２７３

・キッズミュージアム

開催日	内　　容	担当・講師	参加者数
令和 4 年 12 月 17 日	土偶の顔マグネットづくり、ぬり絵、折り紙、常設展ワークシート	担当学芸員	幼児等 48 保護者 50
1回	合　　計		９８

・その他（講演会、バスツアー）

開催日	内　　容	担当・講師	参加者数
令和 4 年 5 月 3 日	講演会「浪江出身、昭和歌謡の作曲家・佐々木俊一」	菅野俊之氏・佐々木英夫氏・佐藤晴美氏	３６
10 月 16 日	バスツアー「史跡巡り」	担当学芸員	１１
2回	合　　計		４７

⑤各機関との連携

1）学校との連携	ア　小中高等学校との連携・協力	・小学校３年生社会科の単元「古い道具と昔のくらし」への館蔵資料による展示と解説 ・博物館を活用した「総合的な学習の時間」への協力 ・出前講座や資料の貸出しによる学校教育活動への協力
	イ　指導者対象の講座・行事	・地域指導の資料としての情報提供（→講座・体験的行事）
2）各生涯学習関係機関との連携	ア　生涯学習課･生涯学習センターとの連携	・展示・講座・行事の紹介・調整（→講座・体験的行事）
	イ　生涯学習各種団体との連携	・展示・講座・行事の紹介・調整（→講座・体験的行事）
	ウ　図書館との連携	・図書館での出前展示、紙芝居制作
3）幼稚園、保育所等との連携	ア　幼稚園等との連携	・　市内幼稚園、保育所に博物館が訪問する「おでかけみゅーじあむ」の実施。１０回 ・幼児・児童が参加する体験プログラム「キッズミュージアム」の開催。１回
	イ　未就学児世帯への取組	・館内を楽しく巡るための工夫として博物館マップの提供を行う。
4）博物館・その他の機関との連携	・福島県博物館連絡協議会（事務局：県博、当館：会長）への参加 ・館蔵資料の貸出等	

Ⅷ　スポーツ

１　スポーツ関係

（１）令和５年度事業計画　　（令和５年４月１日現在）

事業名	事業目的	補助団体	事　業　内　容	開催期間
社会体育団体等補助事業	スポーツ団体へ援助を行い、その活動や指導者の支援及び選手の競技力向上等を図る。	南相馬市スポーツ協会	競技力向上対策事業 内　容：各競技の技術力の向上（8 競技） 参加者：南相馬市スポーツ協会加盟団体登録者・市民全般他 1,300 人 場　所：南相馬市内他	4 月～2 月
			第 17 回南相馬市総合スポーツ大会を中心とした各種事業 内　容：市民を対象とした各種競技大会（23 競技） 参加者：市民全般　約 1,600 人 場　所：南相馬市内他	8 月～1 月
		南相馬市レクリエーション協会	第 24 回南相馬市スポーツレクリエーション祭を中心とした各種事業 内　容：市民を対象とした各種競技大会 参加者：市民全般　約 500 人 場　所：南相馬市内他	5 月～2 月
			生涯スポーツ推進事業（スポーツ教室） 内　容：各種ニュースポーツ 10 教室の開催 参加者：市民全般　約 500 人 場　所：南相馬市内他	7 月～2 月
		南相馬市陸上競技協会	第 35 回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会 内　容：市町村対抗駅伝大会 参加者：一般市民ランナー　計 24 人（選手 16 人・補欠 8 人） 場　所：白河～福島 94.8 ㎞　16 区間	11 月 19 日
		野馬追の里健康マラソン大会実行委員会	第 36 回野馬追の里健康マラソン大会・ 第 18 回ウオーキング大会 種　目：1.5 ㎞、2 ㎞、3 ㎞、5 ㎞、10 ㎞、ハーフ、親子ペア、ウオーキング 参加者：小学生～一般男女　約 3,000 人 場　所：雲雀ヶ原陸上競技場	12 月 3 日
			みらい夢こども交流事業 内　容：トップアスリートによるワークショップ、子ども交流会、法螺貝体験 参加者：小中学生 150 人（南相馬市及び招待自治体の子どもたち） 場　所：ホテル丸屋グランデ	12 月 2 日

事業名	事業目的	補助団体	事　業　内　容	開催期間
	相馬氏の祖「平将門」終焉の地でゆかりのある茨城県坂東市との歴史的な縁として、大会に参加することでスポーツ交流人口の拡大を図る。		第33回坂東市将門ハーフマラソン大会 種　目：3㎞、5㎞、10㎞、ハーフ 派遣者：南相馬市民代表選手、役員、 スタッフ　約60人 会　場：茨城県坂東市	11月13日
共催事業	スポーツの振興を図るため、各種団体と共催して大会等を開催する	福島県	第76回福島県総合体育大会 競技名：馬術 場　所：南相馬市馬事公苑	5月20日～ 5月21日
交流・滞在型スポーツ事業	野馬追の里浮舟杯卓球大会及びトップアスリート教室を開催し、本市の子どもたちの卓球の競技力向上と指導者の指導力向上を図る	野馬追の里浮舟杯卓球大会実行委員会	野馬追の里　第48回浮舟杯卓球大会 第9回トップアスリート教室 種　目：卓球 場　所：まるさん・あったまるアリーナ	2月10日～ 2月11日
交流・滞在型スポーツ支援事業	滞在型スポーツ大会等を誘致し、スポーツ交流人口の拡大と地域経済の活性化を図る。	藤倉コンポジット株式会社	Fujikura東北ジュニアカップ2023 種　目：ジュニアゴルフ 場　所：鹿島カントリー倶楽部	4月4日
		日本ディスクゴルフ協会	第35回日本選手権 ディスクゴルフトーナメント 種　目：ディスクゴルフ 場　所：馬事公苑	【アマチュア】 4月29日～ 4月30日 【プロ】 5月4日～ 5月5日
		東北学生卓球連盟	第75回東北学生卓球選手権大会 種　目：卓球 場　所：まるさん・あったまるアリーナ	6月16日～ 6月18日
健康スポーツ推進事業	市民の誰もが気軽に楽しめるスポーツ教室を開催し市民のスポーツ人口の拡充や健康増進を図る	南相馬市スポーツ推進委員会	健康スポーツ教室 内　容：市民の誰もが気軽に参加できるスポーツ教室の開催（年１２回開催） 場　所：まるさん・あったまるアリーナ　他	4月～3月

事業名	事業目的	補助団体	事　業　内　容	開催期間
スポーツ大会等出場激励金交付事業	全国大会並びに国際大会その他東北大会以上の規模で行われる各種スポーツ大会に出場する選手及び団体に対し、激励金を交付する。	個人・団体	全国スポーツ大会等出場選手への激励金交付 1件あたりの交付金額 国際大会　30,000円 全国大会（高校総体等）30,000円 全国大会（高校生以下）20,000円 全国大会（大学生以上）10,000円 東日本大会　7,000円 東北大会　5,000円	4月～3月
スポーツ少年団選手派遣事業	スポーツ少年団に加盟する団員の県大会以上の大会に出場するスポーツ少年団に対して、補助金を交付する。	団体	スポーツ少年団県大会等派遣事業 10件　1,000,000円 1件あたりの交付金額（上限額） 【交通費】 県大会　5,000円 東北大会　6,000円 全国大会　15,000円 国際大会　30,000円 【宿泊費】 県大会　5,000円 東北大会　6,000円 全国大会　7,500円 国際大会　10,000円	4月～3月
南相馬市・杉並区スポーツ交流事業	杉並区とのスポーツ交流事業の実施により、市民がスポーツに親しむ機会の拡充やスポーツ団体等の活性化、震災後のスポーツ活動の復興に繋げていくため、事業実施団体に対し補助金を交付する。	南相馬市少年野球連盟	杉並区との少年野球交流大会派遣事業 派遣者：南相馬市少年野球連盟員・選手等 会　場：杉並区	8月
		南相馬市少年野球連盟	杉並区・取手市・南相馬市交流自治体少年野球大会 参加者：南相馬市少年野球連盟員・選手等 会　場：取手市	8月26日～8月27日
		南相馬市野球協会	杉並区交流自治体中学生親善野球交流大会派遣事業 派遣者：南相馬市野球協会員 市内中学生選手等 会　場：台湾	12月
		南相馬市バレーボール協会	杉並区交流自治体スポーツ交流大会派遣事業（家庭婦人バレーボール） 派遣者：南相馬市バレーボール協会員・選手等 会　場：杉並区	11月
		南相馬市陸上競技協会	杉並区中学校対抗駅伝大会派遣事業 派遣者：南相馬市陸上競技協会員・市内中学生選手 会　場：杉並区	12月
		原町ミニバスケットボールスポーツ少年団	ミニバスケット交流大会派遣事業 派遣者：原町ミニバスケットボールスポーツ少年団員・監督・コーチ 会　場：南相馬市	12月

（2）令和４年度事業実施状況

事業名	事業目的	補助団体	事　業　内　容	開催期間
社会体育団体等補助事業	スポーツ団体へ援助を行い、その活動や指導者の支援及び選手の競技力向上等を図る。	南相馬市スポーツ協会	競技力向上対策事業 内　容：各競技の技術力の向上（9 競技） ※新型コロナウイルス感染症の影響により 2 競技中止 参加者：南相馬市スポーツ協会加盟団体登録者・市民全般他　1,396 人 場　所：南相馬市内他	4 月～2 月
			第 16 回南相馬市総合スポーツ大会を中心とした各種事業 内　容：市民を対象とした各種競技大会 （21 競技） ※新型コロナウイルス感染症の影響により 3 競技中止 参加者：市民全般　1,838 人 場　所：南相馬市内他	9 月～2 月
		南相馬市レクリエーション協会	第 23 回南相馬市スポーツレクリエーション祭を中心とした各種事業 内　容：市民を対象とした各種競技大会 参加者：市民全般　10 種目　537 人 場　所：南相馬市内他	6 月～3 月
			生涯スポーツ推進事業（スポーツ教室） 内　容：各種ニュースポーツ 10 教室の開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響により 1 教室中止 参加者：市民全般　383 人 場　所：南相馬市内他	8 月～1 月
		南相馬市陸上競技協会	第 34 回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会 内　容：市町村対抗駅伝大会 参加者：一般市民ランナー　計 24 人 （選手 16 人・補欠 8 人） 場　所：白河～福島　95.0 ㎞　16 区間 結　果：総　合14 位／52 市町村 市の部 9 位／13 市	11 月 20 日
		野馬追の里健康マラソン大会実行委員会	第 35 回野馬追の里健康マラソン大会・ 第 17 回ウオーキング大会 種　目：1.5㎞、2㎞、3㎞、5㎞、10㎞、 ハーフ、親子ペア、ウオーキング 参加者：2,817 名 場　所：雲雀ケ原陸上競技場	12 月 4 日
			第 10 回みらい夢こども交流事業 内　容：第３５回野馬追の里健康マラソン大会にスポーツ交流・復興支援自治体の子どもたちを招待した。 （前日のレセプションなし） 参加者：99 名（8 自治体） 場　所：雲雀ヶ原陸上競技場	12 月 3 日～ 12 月 4 日

事業名	事業目的	補助団体	事　業　内　容	開催期間
	相馬氏の祖「平将門」終焉の地でゆかりのある茨城県坂東市との歴史的な縁として、大会に参加することでスポーツ交流人口の拡大を図る。		第32回坂東市将門ハーフマラソン大会 種　目：3㎞、5㎞、10㎞、ハーフ 派遣者：南相馬市民代表選手、役員、 スタッフ　約33人 会　場：茨城県坂東市	11月13日
共催事業	スポーツの振興を図るため、各種団体と共催して大会等を開催する。	福島県	第75回福島県総合体育大会 競技名：馬術 場　所：南相馬市馬事公苑	5月21日～ 5月22日
交流・滞在型スポーツ事業	野馬追の里浮舟杯卓球大会及びトップアスリート教室を開催し、本市の子どもたちの卓球の競技力向上と指導者の指導力向上を図る。	野馬追の里浮舟杯卓球大会実行委員会	野馬追の里　第47回浮舟杯卓球大会 第8回トップアスリート教室 種　目：卓　球 場　所：まるさん・あったまるアリーナ 参加者：89名	2月10日
健康スポーツ推進事業	市民の誰もが気軽に楽しめるスポーツ教室を開催し市民のスポーツ人口の拡充や健康増進を図る。	南相馬市スポーツ推進委員会	健康スポーツ教室 内　容：市民の誰もが気軽に参加できるスポーツ教室の開催（12回開催） 場　所：まるさん・あったまるアリーナほか	4月～3月
スポーツ大会等出場激励金交付事業	全国大会並びに国際大会に出場する選手及び団体に対し激励金を交付する。	個人・団体	全国スポーツ大会等への派遣事業 69件　2,529,000円 国際大会　1件 全国大会（高校総体等）　7件 全国大会（高校生以下）　18件 全国大会（大学生以上）　22件 東日本大会　2件 東北大会　19件	4月～3月

事業名	事業目的	補助団体	事　業　内　容	開催期間
スポーツ少年団選手派遣事業	スポーツ少年団に加盟する団員の県大会以上の大会に出場するスポーツ少年団に対して、補助金を交付する。	団　　体	スポーツ少年団県大会等派遣事業 9件　588,214円 全国大会　　1件 東北大会　　1件 県大会　　7件	4月～3月
南相馬市・杉並区スポーツ交流事業	杉並区とのスポーツ交流事業の実施により、市民がスポーツに親しむ機会の拡充やスポーツ団体等の活性化、震災後のスポーツ活動の復興に繋げていくため、事業実施団体に対し補助金を交付する。	南相馬市少年野球連盟	南相馬市・杉並区少年野球交流大会 会　場：杉並区 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	8月
		南相馬市少年野球連盟	杉並区取手市南相馬市交流自治体少年野球大会 会　場：取手市 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	9月
		南相馬市野球協会	杉並区交流自治体中学生親善野球大会派遣事業 派遣者：南相馬市民代表選手、役員、スタッフ　約17人 参加自治体：台湾・杉並区・南相馬市 会　場：杉並区	10月
		南相馬市バレーボール協会	杉並区交流自治体スポーツ交流大会派遣事業（家庭婦人バレーボール） 会　場：杉並区 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	11月
		南相馬市陸上競技協会	杉並区中学生駅伝大会派遣事業 会　場：杉並区 派遣者：選手、監督、コーチ　7名	12月
		原町ミニバスケスポーツ少年団	南相馬市杉並区取手市ミニバスケ交流大会 会　場：取手市 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	12月

（3）令和４年度スポーツ施設利用状況

【小高区】

社会体育施設等の利用状況　（単位：件、人）

施設名	利用件数	利用者数
小高体育センター	5,854	12,765
中部運動場	152	5,019
西部運動場	40	848
東部運動場	0	0
片草運動場	12	280
片草テニスコート	224	2,696
合計	6,282	21,608

学校体育施設開放事業の利用状況　（単位：件、人）

学校名	体育館		校庭		合計	
	件数	延人数	件数	延人数	件数	延人数
小高小学校	7	171	57	1,437	64	1,608
小高中学校	39	324	0	0	39	324
合計	46	495	57	1,437	103	1,932

【鹿島区】

社会体育施設等の利用状況　（単位：件、人）

施設名	利用件数	利用者数
千倉体育館	1,217	10,408
前川原体育館	545	3,384
千倉グラウンド	468	16,748
前川原グラウンド	109	2,405
千倉テニスコート	127	431
鹿島B＆G海洋センター	―	―
鹿島体育館	914	10,163
みちのく鹿島球場	111	17,183
南相馬市パークゴルフ場	-	64,768
合計	3,491	125,490

学校体育施設開放事業の利用状況　（単位：件、人）

学校名	体育館		校庭		合計	
	件数	延人数	件数	延人数	件数	延人数
鹿島小学校	214	3,419	9	127	223	3,546
八沢小学校	214	2,659	0	0	214	2,659
上真野小学校	142	2,174	0	0	142	2,174
鹿島中学校	179	2,889	0	0	179	2,889
合計	749	11,141	9	127	758	11,268

【原町区】

社会体育施設等の利用状況　（単位：件、人）

施設名	利用件数	利用者数
南相馬市スポーツセンター	746	37,812
雲雀ヶ原陸上競技場	88	22,746
夜の森公園テニスコート	5	1,191
南相馬市テニスコート	833	38,186
南相馬市弓道場	194	4,026
南相馬市野球場	212	9,076
南相馬市民プール	－	－
小川町体育館	119	2,279
南相馬市サッカー場	36	1,209
北新田第一運動場	108	5,682
北新田第二運動場	14	2,167
北新田野球場	100	4,598
南相馬市相撲場	176	1,084
栄町柔剣道場	291	7,732
屋内市民プール	－	34,758
合計	2,922	172,546

学校体育施設開放事業の利用状況

（単位：件、人）

学校名	体育館		校庭		合計	
	件数	延人数	件数	延人数	件数	延人数
原町第一小学校	329	5,387	139	3,520	468	8,907
原町第二小学校	242	4,527	36	610	278	5,137
原町第三小学校	194	4,677	72	2,088	266	6,765
高平小学校	283	3,694	61	757	344	4,451
大甕小学校	121	3,374	5	175	126	3,549
太田小学校	0	0	0	0	0	0
石神第一小学校	195	3,360	1	4	196	3,364
石神第二小学校	232	5,248	51	1,183	283	6,431
原町第一中学校	0	0	0	0	0	0
原町第二中学校	299	4,384	0	0	299	4,384
原町第三中学校	128	2,079	0	0	128	2,079
石神中学校	262	2,960	3	20	265	2,980
合計	2,285	39,690	368	8,357	2,653	48,047

馬事公苑の利用状況

（単位：人、頭）

区分	入苑者延人数	馬匹延頭数
各種馬術大会	4,148	1,423
馬術競技合宿	256	182
個人乗馬練習	615	293
ディスクゴルフ	2,103	－
一般利用	2,146	－
合計	9,268	1,898

２　スポーツ施設一覧

小高区

施設名	所　在　地	競技種目	施設内容	利用料金
小高体育センター	小高区関場一丁目 77 ℡（44）6092	屋内競技	床面積 1,417.00 ㎡ バレーボール ２面 バドミントン ４面 バスケット ２面 卓球 ６面 テニス １面	競技場全面貸切利用（1 時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　1,140 円 市外　1,710 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　2,280 円 市外　2,850 円 営利目的の場合　3,990 円 競技場全半面貸切利用（1 時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　570 円 市外　850 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,140 円 市外　1,420 円 営利目的の場合　1,990 円 個人利用（1 回券） 大　人　100 円 高 校 生　50 円 小中学生　20 円 個人利用（回数券） 大　人（12 回）1,000 円 高 校 生（12 回）　500 円 小中学生（12 回）　200 円 〔個人利用時間区分〕 A．　9 時 ～ 12 時 B．　12 時 ～ 15 時 C．　15 時 ～ 17 時 D．　17 時 ～ 19 時 E．　19 時 ～ 21 時
小高東部運動場	小高区蛯沢字藤沼 50-1	屋外競技	敷地面積 10,844.00 ㎡ ソフトボール １面 野球場　１面 （夜間照明有） トイレ	運動場全面貸切利用（1 時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　無料 市外　630 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　無料 市外　1,050 円 営利目的の場合　1,470 円 夜間照明料 1 時間　2,100 円
小高中部運動場	小高区関場二丁目 29	屋外競技 多目的広場 １面	敷地面積 4,251 ㎡	運動場全面貸切利用（1 時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　無料 市外　630 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　無料 市外　1,050 円 営利目的の場合　1,470 円

施設名	所　在　地	競技種目	施設内容	利用料金
小高西部運動場	小高区飯崎字北原 51-1	屋外競技	敷地面積 14,445 ㎡ ソフトボール 2面 野球　1面 ゲートボール　1面 トイレ	運動場全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　無料 市外　630円 体育競技以外を目的とする場合 市内　無料 市外　1,050円 営利目的の場合　1,470円
小高片草運動場	小高区片草字南原 46-1	屋外競技	敷地面積 13,285.38 ㎡ 多目的広場 1面 テニス 3面 （ナイター設備有） トイレ	多目的広場 運動場全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　無料 市外　630円 体育競技以外を目的とする場合 市内　無料 市外　1,050円 営利目的の場合　1,470円 テニスコート 1面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 市内　1,050円 市外　1,570円 営利目的の場合　3,670円 個人利用（1回券） 大　人　2時間　200円 高校生　2時間　100円 小中学生　2時間　50円 個人利用（回数券） 大　人（12回）1,000円 高校生（12回）　500円 小中学生（12回）　200円 個人利用（年間利用券） 大　人 6,000円 高校生 3,000円 小中学生 1,500円 夜間照明料　1時間200円 〔個人利用時間区分〕 A.　9時～11時 B.　11時～13時 C.　13時～15時 D.　15時～17時 E.　17時～19時 F.　19時～21時

鹿島区

施設名	所　在　地	競技種目	施設内容	利用料金
千倉体育館	鹿島区鹿島字北千倉20 ℡（46）1215	室内競技	バレーボール ２面 バスケットボール １面 バドミントン ３面 卓球 ５台 アリーナ ３２ｍ×２３ｍ	競技場全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　1,140円 市外　1,710円 体育競技以外を目的とする場合 市内　2,280円 市外　2,850円 営利目的の場合　3,990円 競技場全半面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　570円 市外　850円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,140円 市外　1,420円 営利目的の場合　1,990円 個人利用（1回券） 大　人 100円 高校生　50円 小中学生　20円 個人利用（回数券） 大　人（12回）1,000円 高校生（12回）　500円 小中学生（12回）　200円 〔個人利用時間区分〕 A．　9時～12時 B．　12時～15時 C．　15時～17時 D．　17時～19時 E．　19時～21時
前川原体育館	鹿島区角川原字前川原69-1	室内競技	バレーボール ２面 バスケットボール １面 バドミントン ３面 アリーナ ６４４㎡	
鹿島体育館	鹿島区横手字川原186-1	室内競技	アリーナ面積 1,050㎡ バドミントン ６面 バレーボール ２面 バスケットボール １面 ２階多目的室	
千倉グラウンド	鹿島区鹿島字北千倉24-1	屋外競技	競技場面積 17,895㎡ ソフトボール ２面 野球　他 夜間照明有	グラウンド全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　無料 市外　630円 体育競技以外を目的とする場合 市内　無料 市外　1,050円 営利目的の場合　1,470円 千倉グラウンド夜間照明料 30分　1,050円
前川原グラウンド	鹿島区角川原字前川原69-1	屋外競技	競技場面積 14,496㎡ ソフトボール １面 野球　他	

施設名	所　在　地	競技種目	施設内容	利用料金
千　　倉 テニスコート	鹿島区鹿島字北千倉 24-1	テ ニ ス	競技場面積 1,368 ㎡ ハードコート 2面 (ナイター設備2面)	1面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 市内　1,050円 市外　1,570円 営利目的の場合　3,670円 個人利用（1回券） 大　人　2時間　200円 高校生　2時間　100円 小中学生　2時間　50円 個人利用（回数券） 大　人（12回）1,000円 高校生（12回）　500円 小中学生（12回）　200円 夜間照明料（1時間） 1面　200円 〔個人利用時間区分〕 A.　9時～11時 B.　11時～13時 C.　13時～15時 D.　15時～17時 E.　17時～19時 F.　19時～21時
みちのく鹿島球場	鹿島区南右田字榎内 146-1	野　球 そ の 他	競技場面積 13,980 ㎡ 両翼　100m 中堅　122m 収容人員　3,000人 本部室、審判室 救護室、放送室 スコアボード	野球場全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　700円 市外　1,050円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,400円 市外　1,750円 営利目的の場合　2,450円
南相馬市 パーク ゴルフ場	鹿島区川子字大迫地内	パーク ゴルフ	コース面積 52,580 ㎡ 6コース　54ホール 管理棟、東屋、トイレ棟、駐車場261台	個人利用（1回券） 大　人　1回　500円 高校生以下　1回　250円 個人利用（回数券） 大　人 12回　5,000円 高校生以下 12回　2,500円 付属備品利用料金 クラブ　1回　500円 ボール　1回　50円

原町区

施　設　名	所　在　地	競技種目	施　設　内　容	利用料金
夜の森公園テニスコート	原町区三島町一丁目88	ソフトテニス	競技場面積 7,051㎡ クレーコート 5面 管理棟・物品庫	1面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 市内　260円 市外　390円 営利目的の場合 910円 個人利用（1回券） 大　人　100円 高校生　50円 小中学生　20円 個人利用（回数券） 大　人（12回）1,000円 高校生（12回）　500円 小中学生（12回）　200円 個人利用（年間利用券） 大　人 3,000円 高校生 1,500円 小中学生　600円 〔個人利用時間区分〕 A.　9時～12時 B.　12時～17時
雲雀ヶ原陸上競技場	原町区中太田字天狗田96	陸上競技	競技場面積 21,996㎡ 400mトラック （第3種公認）	全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　520円 市外　780円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,040円 市外　1,300円 営利目的の場合　1,820円 個人利用（1回券） 大　人　1回　100円 高校生　1回　50円 小中学生　1回　20円 個人利用（回数券） 大　人（12回）1,000円 高校生（12回）　500円 小中学生（12回）　200円 個人利用（年間利用券） 大　人3,000円 高校生1,500円 小中学生　600円 〔個人利用時間区分〕 A.　9時～12時 B.　12時～17時

施　設　名	所　在　地	競技種目	施　設　内　容	利用料金
南　相　馬　市 野　　球　　場	原町区桜井町二丁目 252	野　　球 そ　の　他	競技場面積 17,367 ㎡ 両翼　　100m 中堅　　119m 収容人員　5,000 人 本部席・審判席 内野席(両翼)864 席 夜間照明　６基	全面貸切利用（1 時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　520 円 市外　780 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,040 円 市外　1,300 円 営利目的の場合 1,820 円 夜間照明料（１時間） 全灯　6,940 円 半灯　3,470 円
南　相　馬　市 サ　ッ　カ　ー　場	原町区高見町一丁目 5	サッカー	競技場面積 10,050 ㎡ コート(芝)　　１面 (70m×105m)	全面貸切利用（1 時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　1,050 円 市外　1,570 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　2,100 円 市外　2,620 円 営利目的の場合　3,670 円
南　相　馬　市 テ　ニ　ス　コ　ー　ト	原町区高見町一丁目 5	テ　ニ　ス	競技場面積 10,130.8 ㎡ 砂入り人工芝 14 面 (ナイター設備 14 面) 管理棟 139.12 ㎡ 物品庫	1 面貸切利用（1 時間） 非営利目的の場合 市内　1,050 円 市外　1,570 円 営利目的の場合　3,670 円 個人利用（1 回券） 大　　人　200 円 高 校 生　100 円 小中学生　50 円 個人利用（回数券） 大　　人（12 回）2,000 円 高 校 生（12 回）1,000 円 小中学生（12 回）　500 円 個人利用（年間利用券） 大　　人　6,000 円 高 校 生　3,000 円 小中学生　1,500 円 夜間照明料（１時間） １面　　200 円 〔個人利用時間区分〕 A.　　9 時 ～ 11 時 B.　　11 時 ～ 13 時 C.　　13 時 ～ 15 時 D.　　15 時 ～ 17 時 E.　　17 時 ～ 19 時 F.　　19 時 ～ 21 時

施設名	所在地	競技種目	施設内容	利用料金
南相馬市スポーツセンター	原町区桜井町二丁目200 ℡（22）8951～2 FAX（22）8953	室内競技	総面積 6,135㎡ 1階 4,061㎡ 2階 1,862㎡ バスケットボール 1面 バレーボール 2面 バドミントン １０面 テニス 2面 卓球 ２６台 体操・トレーニング 収容人員 1階　3,000名 2階（固定席） 1,716名	競技場全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　1,890円 市外　2,830円 体育競技以外を目的とする場合 市内　3,780円 市外　4,720円 営利目的の場合　6,610円 競技場半面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　940円 市外　1,410円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,880円 市外　2,350円 営利目的の場合　3,290円 ステージ（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　630円 市外　940円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,260円 市外　1,570円 営利目的の場合　2,200円 多目的室（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　230円 市外　340円 体育競技以外を目的とする場合 市内　460円 市外　570円 営利目的の場合　800円 会議室（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　170円 市外　250円 体育競技以外を目的とする場合 市内　340円 市外　420円 営利目的の場合　590円 アリーナ冷暖房（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　1,400円 市外　2,100円 体育競技以外を目的とする場合 市内　2,800円 市外　3,500円 営利目的の場合　4,900円 観客席冷暖房（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合

施　設　名	所　在　地	競技種目	施　設　内　容	利用料金
				市内　300円 市外　450円 体育競技以外を目的とする場合 市内　600円 市外　750円 営利目的の場合　1,050円 個人利用（1回券） 大　人　100円 高校生　50円 小中学生　20円 個人利用（回数券） 大　人（12回）1,000円 高校生（12回）　500円 小中学生（12回）　200円 〔個人利用時間区分〕 A.　9時～11時 B.　11時～13時 C.　13時～15時 D.　15時～17時 E.　17時～19時 F.　19時～21時
南相馬市 弓道場	原町区三島町一丁目 67-1	弓　道	競技場面積 880㎡ 6人立射場 会議室・練習場 更衣室	全面貸切利用 非営利目的の場合 市内　520円 市外　780円 営利目的の場合　1,820円 個人利用（1回券） 大　人　100円 高校生　50円 小中学生　20円 個人利用（回数券） 大　人（12回）1,000円 高校生（12回）　500円 小中学生（12回）　200円 個人利用（年間利用券） 大　人　3,000円 高校生　1,500円 小中学生　600円 〔個人利用時間区分〕 A.　9時～12時 B.　12時～17時 C.　17時～21時

施　設　名	所　在　地	競技種目	施　設　内　容	利用料金
新　　田 第 一 運 動 場	原町区北新田字諏訪 231-1	少年野球 ソフト ボール	競技場面積 11,387 ㎡ 少年野球 ２面 ソフトボール ２面 （157m×78m） 管理棟・物品庫 便所	全面貸切利用 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　630 円 市外　940 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,260 円 市外　1,570 円 営利目的の場合　2,200 円 半面貸切利用 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　310 円 市外　460 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　620 円 市外　770 円 営利目的の場合　1,080 円
北　　新　　田 第 二 運 動 場	原町区北新田字諏訪 68-1	屋外競技	競技場面積 7,758 ㎡ ゲートボール アーチェリー フェンスＨ＝4.5m Ｌ＝395m 矢　止　Ｈ＝2.0m Ｌ＝20m 物品庫	全面貸切利用 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　420 円 市外　630 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　840 円 市外　1,050 円 営利目的の場合　1,470 円 半面貸切利用 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　210 円 市外　310 円 体育競技以外を目的とする場合 市内　420 円 市外　520 円 営利目的の場合　730 円 個人利用（1 回券） 大　人　100 円 高 校 生　50 円 小中学生　20 円 個人利用（回数券） 大　人（12 回）1,000 円 高 校 生（12 回）500 円 小中学生（12 回）200 円 個人利用（年間利用券） 大　人　3,000 円 高 校 生　1,500 円 小中学生　600 円

施　設　名	所　在　地	競技種目	施　設　内　容	利用料金
北新田野球場	原町区北新田字諏訪241-7	野　　球 ソフト 　ボール	競技場面積 7,780 ㎡ 両　　翼　85m センター　90m 外野フェンス H＝3.00m バックネット H＝10.00m 倉　庫　2 足洗場　1	全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　520円 市外　780円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,040円 市外　1,300円 営利目的の場合　1,820円
南相馬市馬事公苑	原町区片倉字畦原4-1 ℡（24）4511 FAX（24）4518	馬　　術 ディスク 　ゴルフ	競技場面積　28ha 障害馬術馬場 馬場馬術馬場 覆馬場 走　路 直線坂路 みどりの広場 管理棟	個人利用（2時間） 学生以下　100円 一　般　200円 （回数券12回） 学生以下　1,000円 一　般　2,000円 個人利用（半日又は夜間1回） 学生以下　300円 一　般　610円 （回数券12回） 学生以下　3,000円 一　般　6,100円 貸切使用料 全面 １日　50,970円 半日　25,480円 １施設ごと １日　16,310円 半日　8,150円
栄町柔剣道場	原町区栄町二丁目42 ℡（24）2810	柔　　道 剣　　道 囲　　碁 会　　議	総面積　781 ㎡ １階　320 ㎡ ２階　461 ㎡ 柔道場　96畳 剣道場　19m×20m 講和室　2 更衣室　2	講和室全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 市内　1,050円 市外　1,570円 営利目的の場合　3,670円 講和室半面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 市内　520円 市外　780円 営利目的の場合　1,820円 柔剣道場全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 市内　1,050円 市外　1,570円 営利目的の場合　3,670円 柔剣道場半面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 市内　520円 市外　780円 営利目的の場合　1,820円 個人利用（1回券） 大　　人　100円 高校生　50円 小中学生　20円 個人利用（回数券） 大　　人（12回）1,000円 高校生（12回）　500円

施　設　名	所　在　地	競技種目	施　設　内　容	利用料金
				小中学生（12回）　200円 個人利用（年間利用券） 大　　人　3,000円 高 校 生　1,500円 小中学生　　600円 〔個人利用時間区分〕 A．　　9時～12時 B．　12時～17時 C．　17時～21時
南相馬市相撲場	原町区桜井町二丁目333	相　撲	土俵　　1面 更衣室、トイレ	全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 市内　　710円 市外　1,060円 営利目的の場合　2,480円 個人利用（1回券） 大　　人　110円 高 校 生　60円 小中学生　30円 個人利用（回数券） 大　　人（12回）1,100円 高 校 生（12回）　600円 小中学生（12回）　300円 個人利用（年間利用券） 大　　人　3,300円 高 校 生　1,800円 小中学生　　900円 〔個人利用時間区分〕 A．　　9時～12時 B．　12時～17時 C．　17時～21時
小川町体育館	原町区小川町322-1	室内競技	総面積 1,269㎡ バスケットボール 2面 バレーボール 2面 バドミントン 6面 卓　球 10台 フロアー 35m×30m 2階多目的ホール	競技場全面貸切利用（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　1,140円 市外　1,710円 体育競技以外を目的とする場合 市内　2,280円 市外　2,850円 営利目的の場合　3,990円 競技場半面貸切利用 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 市内　570円 市外　850円 体育競技以外を目的とする場合 市内　1,140円 市外　1,420円 営利目的の場合　1,990円 個人利用（1回券） 大　　人　100円 高 校 生　50円 小中学生　20円 個人利用（回数券） 大　　人（12回）1,000円 高 校 生（12回）　500円 小中学生（12回）　200円 多目的ホール1区画貸切利用

施　設　名	所　在　地	競技種目	施　設　内　容	利用料金
				（1時間） 非営利目的の場合 体育競技を目的とする場合 　市内　210円 　市外　310円 体育競技以外を目的とする場合 　市内　420円 　市外　520円 営利目的の場合　730円 〔個人利用時間区分〕 A．　9時～12時 B．　12時～15時 C．　15時～17時 D．　17時～19時 E．　19時～21時
南相馬屋内市民プール	原町区小川町553-1 ℡（26）5586	屋内プール	建築面積 836㎡ 25mプール 6コース （25m×10m）	全面貸切利用 非営利目的の場合 　市内　6,300円 　市外　9,450円 営利目的の場合22,050円 一部貸切利用 非営利目的の場合 　市内　3,150円 　市外　4,710円 営利目的の場合11,010円 個人利用（1回券） 　大　人　500円 　高校生　200円 　小中学生　100円 個人利用（回数券） 　大　人（12回）5,000円 　高校生（12回）2,000円 　小中学生（12回）1,000円 個人利用（年間券） 　大　人（年間）15,000円 　高校生（年間）　6,000円 　小中学生（年間）　3,000円 〔個人利用時間区分〕 A．　9時30分～11時30分 B．　12時30分～14時30分 C．　15時～17時 D．　18時～20時

３　学校体育施設開放

小高区

開放する施設	開放する施設種目	使用できる体育種目	開放する日時
小高区内小中学校	校庭 多目的ホール 屋内運動場	サッカー バレーボール 卓球 剣道　など	（火） 午後 5:00～午後 7:00 （水、金） 午後 7:00～午後 9:00 （土） 第１・第３土曜日　午前 9:00～正午 第２・第４土曜日　午前 9:00～午後 5:00

鹿島区

開放する施設	開放する施設種目	使用できる体育種目	開放する日時
鹿島区内小中学校	校庭	サッカー　など	（月～金） 開放しない （土・日・祝日及び長期休業日） 午前 8:30～午後 5:00
	屋内運動場	バレーボール バドミントン 剣道　など	（月～金） 午後 5:00～午後 9:00 （土・日・祝日及び長期休業日） 午前 8:30～午後 9:00

原町区

開放する施設	開放する施設種目	使用できる体育種目		開放する日時
原町区内小中学校	校庭	ソフトボール サッカー など	5 月 1 日～10 月 31 日まで	（月～金） 午後 5:00～午後 9:00 （土・日・祝日・長期休業日） 午前 8:30～午後 9:00
			上記以外の日	（土・日・祝日・長期休業日） 午前 8:30～午後 5:00
	多目的ホール 屋内運動場	バレーボール 卓球　など		（月～金）午後 5:00～午後 9:00 （土・日・祝日・長期休業日） 午前 8:30～午後 9:00

使用料（各区共通）

施設等	使用料	摘要
多目的ホール	1 時間につき 520 円	普通券及び回数券の 1 回の使用時間は、1 時間とする。
屋内運動場	1 時間につき 520 円	
	普通券　1 回　520 円	
	回数券　12 回　5,200 円	
校庭	夜間照明を使用する場合 1 時間につき 200 円	
	夜間照明を使用しない場合 無料	

Ⅸ　各種委員会等名簿

南相馬市生涯学習推進委員

職　名	氏　　名	所　　属　　等	選　出　区　分
委員長	大　場　盛　子	学識経験者	原町区
副委員長	渡　部　喜　典	学識経験者	鹿島区
委　員	塙　　広　治	南相馬市小中学校長会 （原町第一中学校）	関係機関
委　員	鈴　木　将　久	南相馬市体育協会	関係機関
委　員	山　本　啓　史	原町青年会議所	関係機関
委　員	杉　　重　典	学識経験者	小高区
委　員	飯　塚　　宏	学識経験者	小高区
委　員	瀬　下　智　美	学識経験者	小高区
委　員	清　野　久　子	学識経験者	小高区
委　員	今　野　秀　幸	学識経験者	鹿島区
委　員	塙　　龍　太　郎	学識経験者	鹿島区
委　員	佐藤　こゆる	学識経験者	鹿島区
委　員	富　田　　恵	学識経験者	原町区
委　員	西　　チイ子	学識経験者	原町区
委　員	遠　藤　友　彦	学識経験者	原町区

任期　令和４年４月１日から令和６年３月３１日まで

南相馬市文化財保護審議会委員

役　職　名	氏　　名	所　属　等	専門分野
委　　員	伊　賀　和　子	学識経験者	自　然
委　　員	猪　狩　正　志	学識経験者	歴　史
委　　員	岩　崎　真　幸	学識経験者	民　俗
委　　員	岡　田　清　一	学識経験者	歴　史
委　　員	竹　谷　陽　二　郎	学識経験者	自　然
委　　員	玉　川　一　郎	学識経験者	考　古
委　　員	丹　野　香　須　美	学識経験者	民　俗
委　　員	藤　原　一　良	学識経験者	歴　史
委　　員	二　上　裕　嗣	学識経験者	歴　史
委　　員	山　本　富　士　夫	学識経験者	歴　史

任期　令和４年４月１日から令和６年３月３１日まで

南相馬市スポーツ推進審議会委員

No.	氏　名	所　属	役　職
1	大　亀　清　壽	南相馬市スポーツ協会	会長
2	片　山　義　雄	南相馬市スポーツ協会	副会長
3	江　本　節　子	南相馬市レクリエーション協会	会長
4	堀　　耕　平	南相馬市スポーツ少年団本部	本部長
5	猪　狩　香　奈	相双教育事務所	社会教育主事
6	安　達　大　晃	相双地区高等学校体育連盟	理事長 （相馬高等学校）
7	石　川　貴　義	南相馬市小中学校長会	大甕小学校校長
8	西　　祥　一	スポーツ施設指定管理者協議会	会長
9	山　本　啓　史	一般社団法人原町青年会議所	総務広報委員会副委員長
10	中　村　博　之	スポーツ国際交流経験者	
11	原　　伸　吾	南相馬市ＰＴＡ連絡協議会	会長

任期　令和３年１２月２７日から令和５年１２月２６日まで

南相馬市スポーツ推進委員

No.	氏　名	性別	住 所	役職名・グループ名	No.	氏　名	性別	住 所	役職名・グループ名
1	小 屋　進	男	南相馬市鹿島区	会 長	21	濵 野　和 人	男	南相馬市原町区	
2	米 津　とき子	女	南相馬市原町区	副会長	22	瀬 下　智 美	女	南相馬市小高区	
3	松 本　淳	男	南相馬市小高区	副会長（兼事務局長）	23	百 井　茂	男	南相馬市原町区	
4	岡 本 慶 子	女	南相馬市鹿島区	会 計	24	鈴 木 美 奈 子	女	南相馬市原町区	
5	三 本 松 裕 子	女	南相馬市原町区	監 事	25	佐 藤 郁 子	女	南相馬市小高区	
6	佐 藤　実	男	南相馬市原町区	監 事	26	佐 藤 朝 生	男	南相馬市原町区	
7	杉　重 博	男	南相馬市小高区	おだかグループ長	27	臼 井 規 之	男	南相馬市鹿島区	
8	秩 父 重 弘	男	南相馬市鹿島区	かしまグループ長	28	杉　安 子	女	南相馬市原町区	
9	境 原 祥 友	男	南相馬市原町区	はらまちグループ長					
10	松 野 たつ子	女	南相馬市原町区						
11	小 倉 陽 一	男	南相馬市鹿島区						
12	荒　義 裕	男	南相馬市鹿島区						
13	大 土 光 雄	男	南相馬市鹿島区						
14	和 泉 ひ で 子	女	南相馬市鹿島区						
15	岡﨑　真奈美	女	南相馬市小高区						
16	阿 部 秀 子	女	南相馬市小高区						
17	佐 藤 文 彦	男	南相馬市原町区						
18	髙 玉 雅 利	男	南相馬市原町区						
19	米 田　寛	男	南相馬市小高区						
20	草 野 禎 夫	男	南相馬市鹿島区						

任期　令和４年４月１日から令和６年３月３１日まで

南相馬市立図書館協議会

役職名	氏名	所属
会長	鎌田　孝子	社会教育関係
副会長	松永　雄一	学識経験者
委員	横山　雄彦	学校教育機関（原町第二小学校）
委員	半杭　千歩	学校教育機関（原町第二中学校）
委員	今野　聡	学識経験者
委員	金谷　清子	学識経験者
委員	鈴木久美子	社会教育関係
委員	湯澤由紀子	社会教育関係
委員	森岡　こう	社会教育関係

任期　令和４年４月１日から令和６年３月３１日まで

南相馬市立博物館協議会

役職名	氏名	所属
会長	岩崎　真幸	学識経験者（民俗）
委員	西　チイ子	南相馬市生涯学習推進委員会
委員	松本　潤子	南相馬市私立幼稚園協会
委員	佐々木　信晴	南相馬市小・中学校長会（太田小学校）
委員	小林　喜徳	南相馬市小・中学校長会（鹿島中学校）
委員	吉田　浩美	福島県立原町高等学校
委員	栗村　文夫	一般社団法人南相馬観光協会
委員	岡田　清一	学識経験者（歴史）
委員	竹谷　陽二郎	学識経験者（自然）
委員	吉野　高光	学識経験者（考古）

任期　令和４年４月１日から令和６年３月３１日まで

X　教育史年表

小高町

年	沿　　革
昭和 29	町村合併促進法により、旧小高町、福浦村、金房村の一町二カ村が合併して小高町となる 町村合併により福浦村立福浦小学校を小高町立福浦小学校、金房村立金房小学校を小高町立金房小学校と改称 金房小学校から独立し、小高町立鳩原小学校となる 小高中学校特別教室（理科室・技術実習室）完成
31	小高小学校プール完成
34	小高小学校校舎の老朽化により改築、第一校舎完成
37	塚原分教場廃止 金房小学校学校給食開始　給食室完成 小高中学校屋内運動場落成式
39	小高小学校 12 月 8 日、火災により校舎全焼　改築の第 1、第 3 校舎は類焼をまぬがれ、2・4 校舎を完成
40	小高中学校プール関連施設完成
43	金房小学校プール完成 鳩原小学校町立幼稚園併設
44	小高小学校町立幼稚園併設 鳩原小学校プール完成
45	福浦小学校体育館完成、校門舗装並びに校庭柵新設、吊輪設置
47	小高、金房、福浦三中学校を統合
48	小高中学校新校舎第 1 期工事開始
49	小高中学校新校舎第 2 期工事開始
50	小高中学校新校舎第 3 期工事開始
51	小高中学校体育館完成
52	小高小学校米食給食開始 小高中学校プール完成
53	金房小学校新校舎第 1 期建築工事着工（旧金房中学校校舎へ移転）同完成（995 ㎡）
54	金房小学校新校舎第 2 期建築工事着工（1,171 ㎡）　新校舎完成 金房小学校教育振興会結成
55	福浦小学校旧校舎解体開始　校舎新築起工式
56	福浦小学校新校舎落成式、同祝賀会
57	福浦幼稚園舎、校地内に新築 鳩原小学校校舎改築工事、新校舎への移転
58	鳩原小学校屋内運動場建築工事完成
61	金房小学校給食室新築（100 ㎡）　プール配管修理
平成　2	金房小学校プール改修工事完成
3	小高小学校校舎改築第 1 期工事着工
4	小高小学校校舎改築第 1 期工事完成　校舎改築第 2 期工事着工、同完成
5	小高小学校体育館プール工事着工、同完成　小高小学校新築落成式
13	福浦小学校プール改修工事完成

鹿島町

年	月	沿　　革
昭和 29	3	町村合併促進法により、旧鹿島町、真野村、八沢村、上真野村の一町三カ村が合併し鹿島町となる 町村合併により、鹿島町立真野小学校、鹿島町立上真野小学校と改称
32	3	北右田分校廃止
34	12	上真野小学校学校給食開始
35	12	真野小学校学校給食開始
37	1	鹿島小学校学校給食開始
39	10	町村合併により鹿島町立八沢小学校と改称
40	3	上真野小学校新校舎第 1 期工事　4 教室完成
41	3	真野小学校屋内運動場新設 上真野小学校新校舎第 2 期工事　4 教室完成
42	3	上真野小学校新校舎第 3 期工事　4 教室完成
	7	鹿島小学校プール完成
43	2	鹿島小学校屋内運動場完成 真野小学校北校舎とりこわし
	4	給食センター開設、給食センターによる給食開始
	6	真野小学校特別教室新設（4 教室）
44	3	栃窪分校廃校
	4	烏崎分校を真野小学校に統合　特殊学級設置
45	2	八沢小学校校舎鉄筋改築　プール完成　南柚木分校を本校へ統合、スクールバスを運行
	3	小池分校廃校
	7	真野小学校プール完成
46	1	上真野小学校プール新築
	12	八沢小学校屋内体育館完成
47	4	鹿島小学校に鹿島幼稚園を併設
48	3	上真野小学校に上真野幼稚園併設
49	9	真野小学校新校舎建築着工
50	3	真野小学校新校舎完成
51	4	鹿島幼稚園を新設し移転
52	9	八沢小学校給食へ米飯給食取り入れ
53	4	真野小学校に真野幼稚園併設
54	9	鹿島小学校新校舎落成式典
	12	鹿島日吉神社のお浜下り国選択民俗文化財となる
56	3	上真野幼稚園新園舎完成移転
	4	真野幼稚園独立園舎完成
58	4	鹿島中学校・上真野中学校を統合し、鹿島町立鹿島中学校となる
59	3	鹿島幼稚園新園舎完成移転
60	3	鹿島中学校屋外部室完成
61	1	鹿島中学校柔剣道場完成・道場開き
平成 4	3	真野小学校体育館新設
	4	上真野小学校校舎大規模改造工事完成
	9	鹿島中学校校庭を整地
5	10	鹿島中学校プール専用水道配管工事完成
	11	体育館道路フェンス完成
6	2	上真野小学校校舎大規模改造内装工事完成
6	3	鹿島中学校南校舎内壁塗装工事完成
7	3	八沢小学校プール西側及び北側フェンス改修工事完成
	7	上真野小学校プール修理工事完成
8	3	鹿島中学校北校舎内壁塗装工事完成

年	月	沿　　革
10	3	八沢小学校プール改築工事完成
11	3	鹿島小学校プール完成
12	6	真野小学校プール改修工事完成
15	3	鹿島小学校屋内運動場工事完成
17	5	八沢小学校新校舎完成

原町市

年	月	日	沿　　革
昭和	3	20	原町、太田村、大甕村、高平村の一町三カ村が合併して原町市となる
29	4	1	原町第二小学校を設置（原町第一小学校に併設、９月２２日から橋本町１丁目）
	5	6	原町市教育委員会傍聴人規則を制定（教規２）
	6	20	太田中学校体育館完成
		28	原町市公立施設等の使用に関する条例を制定（条 29）
	11	19	原町市公立学校通学区域に関する規則を制定（教規 10）
	12	27	原町市社会教育委員の定数及び任期に関する条例が制定される（条 63）
30	12	27	「泉の一葉松」福島県の天然記念物に指定される
		〃	「泉廃寺跡」福島県の史跡に指定される
	12	30	太田中学校校舎増築
31	5	15	原町市営夜の森テニスコート完成（三島町１丁目地内）
	8	21	原町第二小学校校舎完成
	9	4	「泉廃寺跡出土瓦一括 26 点」福島県の重要文化財に指定される
		30	石神村が原町市に合併
	10	3	教育長に対する事務委任規則を制定（教規６）
			教育長専決規定を制定（教程１）
	11	7	「桜井古墳」国の史跡に指定される
	12	26	原町市教育委員会事務局処務規程を制定（教程３）
32	6	3	学校の長に対する事務委任規則を制定（教規１）
		〃	原町市立公民館管理運営規則を制定（教規２）
	10	1	原町市社会教育委員の会議運営に関する規則を制定（教規３）
	12	27	原町市育英資金貸付条例を制定（条 28）
34	1	24	原町第二小学校体育館完成
	4	1	高平中学校を校名変更し原町第二中学校を設置
	5	10	高平校舎の 347 名原町第二中学校に移転
35	2	6	原町校舎の 391 名原町第二中学校に移転
	3	29	石神第二小学校プール兼防火用池完成
	4	6	原町市立公民館運営審議会規則を制定（教規２）
	7	20	原町市体育館条例を制定（条 19）
	11	24	原町第二中学校校舎完成（桜井町１丁目地内）
		26	原町市立公民館の連絡等にあたる公民館に関する規則を制定（教程 10）
36	3	31	高平小学校に体育館完成
	4	1	太田・大甕中学校を統合し原町第三中学校を設置（下太田川内前地内）
	7	31	原町市営雲雀ヶ原陸上競技場完成（中太田天狗田地内）
37	3	30	「木造十一面観音立像」が福島県の重要文化財に指定される
	4	20	大甕校舎から原町第三中学校に移転
	5	24	体育指導委員の定数、任期等に関する規則を制定（教規１）
	6	16	原町第二中学校体育館完成
		27	原町市教育委員会事務局組織規則を制定（教規２）
38	1	14	原町第三中学校校舎竣工
		18	太田校舎から原町第三中学校に移転、完全統合なる
39	2	1	石神第二小学校校舎増築
	3	27	原町市小学校及び中学校条例を制定（条 37）
		〃	原町市公民館条例を制定（条 38）
		〃	原町市文化財保護条例を制定（条例 46）
	3	31	原町第三中学校の校舎及び給食調理室完成
		〃	原町第二小学校プール完成
	4	1	原町市文化財保護条例規則を制定（教規１）
	6	29	原町第一中学校校舎の一部火災により焼失
	7	10	原町第一小学校プール完成（25m　5 コース）
	8	10	原町市スポーツ少年団発足（22 団体 448 人）
	9	19	太田小学校の校舎増築
40	3	17	原町第一小学校体育館完成
	4	12	原町第三中学校体育館完成

年	月	日	沿　　革
		29	石神第二小学校横川分校１～６年生を廃止
	8	5	原町市三道会館完成（三島町１丁目地内）
	10	10	原町市総合体育大会を開催
41	2	15	原町第二中学校特別教室完成
	4	1	充て指導主事１名配置
	11	20	原町第二小学校特別教室完成
42	3	31	石神第一小学校不動分校（１～４年生）並びに原町第一小学校渋佐分校（１～２年生）を廃止
		〃	原町第二中学校プール完成（25m　6コース）
	8	29	「陣太鼓」「鳥毛槍」を市有形民俗文化財に「平福穂庵神馬額」「藤田家所蔵文書」を市有形文化財に指定
	10	2	石神中学校給食調理室完成
		〃	原町第一中学校特別教室完成
43	1	26	原町第一中学校校舎完成
	3	25	原町第二小学校校舎増築
		31	原町市教育委員会職員の職名等に関する規則を制定（教規２）
	8	15	原町第二小学校給食調理室完成
	11	10	原町第一中学校体育館完成
44	2	25	原町市公の施設等の使用に関する条例施行規則を制定（規５）
	3	31	大甕小学校堤谷分校（１～２年生）廃止
	4	1	原町第一小学校に「ことばの教室」を開設
		11	「初発神社のスダシイ樹林」福島県の天然記念物に指定される
	8	24	原町第二中学校給食調理室完成
	11	3	原町市民憲章を制定（告 25）
	11	20	原町第三中学校プール完成（25m　5コース）
45	2	25	石神第一小学校体育館完成
		28	原町第二小学校に交通安全教育センター完成
	6	1	教育委員会事務局に総務課、指導課を設置
	11	12	「三島神社の竜と唐獅子」「野馬追図屏風」を市有形文化財に「片倉の笠松」「医徳寺のしだれ松」を市天然記念物に指定（教告４）
46	1	11	原町第一中学校給食調理室完成
	3	11	「旧武山家住宅」国の重要文化財に指定される
		8	石神第二小学校体育館完成
		25	原町市幼稚園条例を制定（条９）
	4	1	原町第三小学校を設置（原町第二小学校に併設）
		〃	石神第一、石神第二、高平、大甕、太田に幼稚園を設置
		26	原町市立幼稚園の授業料の納入及び減免措置に関する規則を制定（教規５）
	6	17	原町市教育施設使用規則を制定（規６）
	7	1	原町市農業青年研修センター設置条例を制定（条 19）
		〃	原町市農業青年研修センター管理規則を制定（教規５）
	12	11	大甕小学校プール完成（25m　6コース）
47	2	28	原町第三小学校６年生、新校舎（上町１丁目地内）に移動
	5	20	原町市教育委員会事務局財務規程を制定（教訓１）
	6		市内小学校一年生の児童を対象に心電図検査を実施
	7	1	原町市教育財産管理規則を制定（教規６）
		〃	原町市社会教育指導員設置等に関する規則を制定（教規７）
		〃	「羽山岳の木戸跡」を史跡に指定
	8	9	原町第三小学校校舎（第二期）完成、全校移動完了
		10	太田小学校プール完成（25m　6コース）
		〃	原町第一小学校夜間スポーツ活動用夜間照明完成
	9	1	原町第一小学校給食調理室完成
	10	1	原町市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則を制定（教規９）
	10	25	原町第三小学校給食調理室完成
	11	8	原町第三小学校体育館完成
	12		市内小中学校にＯ・Ｈ・Ｐ46台導入

年	月	日	沿　　革
48	2	3	原町第一小学校校舎改築工事完成
	3	25	原町公民館改築工事完成
		26	原町公立学校教育指導委員設置に関する規則を制定（教規５）
		〃	原町市教育委員会公告式規則を制定（教則 10）
		〃	原町市公立学校職員の勤務時間に関する規程を制定（教訓１）
		〃	原町市立幼稚園職員の勤務時間に関する規程を制定（教訓４）
		〃	原町市教育委員会公印規程を制定（教訓５）
	4	1	指導主事１名を配置
		26	羽山装飾横穴古墳を発見
	6	1	市内小学校一年生の児童を対象に尿検査を実施
		〃	「泉の舘跡」を市史跡に指定
	8	5	石神第一小学校、石神第一幼稚園プール完成（25m　6 コース）
		6	原町第二小学校夜間スポーツ活動用夜間照明完成
		23	市内小中学校にアナライザー16 台設置
	10		原町第一中学校に相撲場建設（国庫補助 300,000 円）
49	2	5	原町市立図書館完成
		〃	原町市立勤労青少年ホーム完成
		21	原町第三小学校校舎完成
		〃	原町市野球場完成（桜井町１丁目地内）
	3	22	原町市立図書館条例を制定（条 21）
		〃	原町市勤労青少年ホーム条例を制定（条 22）
		〃	原町市スポーツ施設条例を制定（条 23）
		31	原町第一小学校ことばの教室増築
	4	1	教育委員会に対する事務委任規則を制定（規 16）
		〃	原町市立図書館処務規則を制定（教規３）
		〃	原町市立図書館運営協議会の会議運営に関する規則を制定（教規４）
		〃	原町市勤労青少年ホーム条例施行規則を制定（教規５）
		〃	原町市文化センター管理規則を制定（教規６）
		〃	原町市体育館条例施行規則を制定（教規 12）
		〃	原町市スポーツ施設使用料の減免及び返還に関する規則を制定（教規 13）
		〃	原町市スポーツ施設条例施行を制定（教規 14）
		〃	原町市教育委員会事務決裁規程を制定（教訓１）
		〃	原町市勤労青少年ホーム処務規程を制定（教訓３）
		6	原町市立図書館規則を制定（教規２）
	6	7	原町市教育委員会会議規則を制定（教規 17）
	7	17	原町市育英資金貸付条例施行規則を制定（教規 21）
	12	23	「羽山横穴」国の史跡に指定される
50	5	16	高平小学校校舎の一部を火災により焼失
	9	13	原町第三小学校プール完成（25m　6 コース）
51	3	23	石神第二小学校校舎の一部を火災により焼失
		30	大甕小学校校舎改築及び給食調理室完成
	4	1	原町市社会教育事業連絡協議会規程を制定（訓４・教訓１）
		〃	「聖石」鎧「紺威銅丸」・「金箔押盛上本小札紺糸威二枚胴具足」・「紺糸威二枚胴具足の兜と大袖」・「盛上本小札紺糸裾濃威胴丸」・「盛上本小札縹糸威二枚胴具足」・「切付盛上札色々威二枚胴具足」・「色々威胴丸」・「紺糸威胴丸および兜と袖」・「金箔押盛上本小札緋鹿角紺糸紋柄威二枚胴具足」を市有形民俗文化財に指定
	6	5	原町市私立幼稚園在籍園児の保護者に対する助成金交付要綱を制定（教訓２）
		30	原町市勤労青少年ホーム運営委員会規則を制定（教規３）
	10	31	大甕小学校体育館完成
52	2	15	原町第一中学校特別教室完成
		〃	石神第二小学校校舎改築及び給食調理室完成
		17	高平小学校校舎（第一期）改築工事完成
	3	20	原町市民プール完成（50m　9 コース）
	4	1	学校給食に米飯導入（週１回）
	9	2	高平小学校に給食調理室完成

年	月	日	沿　　革
53	3	3	高平小学校校舎（第二期）改築工事完成
		〃	高平幼稚園園舎改築工事完成
		17	大甕幼稚園園舎改築工事完成
		〃	原町サッカー場完成（高見町１丁目地内）
		〃	大甕公民館の改築漏示完成
		30	原町市補助金等の交付等に関する規則に基づく市長の権限を原町市教育委員会に委任する規則を制定（規 10）
	5	22	「相馬野馬追」国の重要無形民俗文化財に指定される
	8	10	高平小学校・高平幼稚園プール完成（25m　6 コース）
	9	30	石神第一小学校給食調理室完成
		〃	原町市心身障害児就学指導審議会条例を制定（条 28）
	11	10	原町市心身障害児就学指導審議会条例施行規則を制定（教規２）
	12	27	太田小学校の給食調理室改築工事完成
54	2	10	原町市勤労者体育センターの管理及び運営に関する条例を制定（条５）
		28	原町市公立小中学校管理規則を制定（教規１）
	3	5	太田幼稚園園舎改築工事完成
		30	原町市スポーツ振興審議会条例を制定（条６）
		〃	原町勤労者体育センター管理規則を制定（規４）
		31	原町運動公園テニスコート完成（高見町１丁目地内）
		〃	石神第二幼稚園園舎改築工事完成
		〃	石神公民館改築工事完成
	4	1	原町市教育委員会事務局に社会教育課設置
	5	7	原町市公立幼稚園管理規則を制定（教規３）
	6	20	石神第二小学校校舎増築
	7	30	原町第一中学校プール完成（25m　7 コース）
	8	15	原町市公立学校体育施設の開放に関する規則を制定（教規７）
		〃	原町市公立学校体育施設の開放に関する実施要綱を制定（教訓４）
55	1	19	石神第一幼稚園園舎改築工事完成
	2	20	高平公民館改築工事完成
	3	24	石神第一小学校校舎改築工事完成
		〃	石神中学校校舎（第一期）改築工事完成
56	1	31	石神中学校給食調理室完成
	3	21	太田公民館改築工事完成
		24	石神中学校校舎（第二期）改築工事完成（校舎及び給食室）
		〃	太田小学校校舎（第一期）改築工事完成
		25	原町市福島県営原町体育館管理条例を制定（条７）
		31	原町市福島県営原町体育館管理条例施行規則を制定（教訓１）
		〃	原町市福島県営原町体育館処務規程を制定（教訓１）
	4	1	高平小学校通学区域の正常化を図る
		16	原町市立公民館処務規程を制定（教訓２）
	7	30	石神中学校プール完成（25m　7 コース）
	9	5	原町市弓道場完成（三島町１丁目地内）
57	3	11	石神中学校体育館完成
		29	太田小学校校舎（第二期）改築工事完成
		30	高平小学校校舎増築工事完成
	5	25	高平小学校体育館火災により焼失
	6	21	赤沼遺跡を試掘
	7	7	石神第二小学校用地を買収
	12	8	小川町体育施設にゲートボールコート（２面）完成
58	1	31	高平幼稚園園舎増築
	2	15	市営野球場にバックスクリーン及びスコアボード完成
		28	原町第二小学校校舎及び給食調理室改築工事完成（第一期）
		〃	大甕小学校校舎増築
		〃	石神第二小学校校舎増築
	3	30	桜井運動公園駐車場用地を買収

年	月	日	沿　　革
	4	1	修行年限２年以上の専修学校在学者を原町市育英資金貸付の対象とする
		〃	通学距離３㎞以上の小学校１年生、２年生のバス通学者にバス定期代実費の１／２を補助
		〃	大甕・太田小学校通学区域の正常化
	5	10	高平小学校体育館完成
		27	原町市公立小学校遠距離通学費助成金交付要綱を制定（教訓２）
59	1	31	太田小学校体育館改築工事完成
	2	29	原町第二小学校校舎改築（第二期）工事完成
		〃	石神第二小学校校舎改築工事完成
		〃	市営野球場に本部席、バックネット及びフェンス等設置
	3	4	原町第一中学校の校舎一部火災により焼失
		28	バス定期利用者以外の遠距離通学児童についても月額 1,000 円が 58 年４月に朔及し補助対象となる（教訓１）
		〃	原町市文化及びスポーツ振興基金条例を制定（条 12）
	4	12	遠距離通学助成対象者を小学４年生まで拡大（教訓２）
	5	1	原町市歴史資料及び民俗文化財調査員設置要綱を制定（教訓４）
		〃	原町市教育センター運営要綱を制定（教訓５）
	6	20	原町無線塔記録ビデオ完成
	7	31	原町第二小学校プール完成（25m　8 コース）
60	2	28	原町第二小学校校舎改築工事完成
	3	15	北新田に運動場、管理棟完成
	4	1	全公民館に社会教育指導員配置
		〃	原町市教育委員会事務局処務規程全面改正（訓１）
		〃	副読本「社会科はらまち」を刊行し小学校第３学年児童に無償給付する
	7	20	石神第二小学校にプール完成（25m　6 コース）
	11	8	教育相談員による教育相談開始（毎週火・金曜日）
61	1	18	北新田に野球場完成
		30	石神第二小学校低学年用プール完成
		31	大甕公民館に研修室（洋室）増築
	3	10	原町第二中学校校舎改築（第一期）工事完成
		〃	原町第二中学校給食室改築工事完成
	4	1	原町市教育センター指導員配置
	7	1	市立幼稚園授業料改訂（現行 3,000 円を 4,000 円に改訂）
		31	雲雀ヶ原陸上競技場改修工事完成（公認期間延長 66. 8. 5 まで）
	8	25	原町第一小学校プール附属建物改修工事完成
		30	原町第一中学校校舎大規模改修（第一期）工事完成
	11	17	市内中学校４校にパーソナル・コンピュータ各１台配置（ＮＥＣ製）。
	12	13	石神中学校校舎増築
		15	北新田に第二運動場及び附属設備完成
62	2	28	原町第二中学校校舎改築（第二期）工事完成
	3	6	市指定文化財の解除（鎧・紺威胴丸）
	3	25	原町第二中学校自転車置場及び外構工事完成
	4	1	育英資金貸付条例の一部改正され、昭和 62 年度より貸付額の引上げ実施(条４)
		〃	教育委員会事務局組織が改正され、社会教育課に文化振興係及び体育振興課を新設（教規１）
		〃	原町第二中学校に多目的ホールを設置し一般開放（教訓４）
	5	12	市民プール公認期間延長（公認期限 67. 5. 10 まで）
		30	大甕幼稚園幼児プール設置
	6	1	原町第一小学校敷地借地 124 ㎡所有者佐々木隆殿より寄付される
		30	原町市公立学校施設の開放に関する要綱を制定（教訓４）
	7	1	生涯教育推進本部設置要綱を制定（教訓５）
		〃	生涯教育推進会議設置要綱を制定（教訓６）
		10	石神第二小学校及び大甕小学校に防球ネット設置
	9	30	原町第二中学校体育館床改修工事完成
	11	17	市内小学校８校にパーソナル・コンピュータ各１台を設置（ＮＥＣ製）

年	月	日	沿　　革
	12	21	原町第一小学校（南校舎）庇パラペット補修工事完成
63	2	29	原町第二中学校校舎改築（第三期）工事完成
	3	15	原町第二中学校外構及び解体工事完成
	4	1	原町文化及びスポーツ振興育成事業に関する規則を制定施行（教規２）
		〃	原町市文化及びスポーツ振興育成事業特別会計条例を制定し助成事業を開始
	6	1	第 50 回国民体育大会原町市準備推進本部設置要綱を制定（教訓１）
		〃	第 50 回国民体育大会原町市幹事会設置要綱を制定（教訓２）
	11	10	北新田運動場（第一運動場）緑化工事完成
	12	19	石神第二幼稚園遊戯室改築（180 ㎡）完成
平成	1	8	元号改正され「平成」となる
元年	3	13	石神第二小学校体育館改築（1,100 ㎡）工事完成
		20	市野球場マウンド改修工事完成（基準改正による）
	4	1	原町市語学指導を行う外国青年の給与に関する条例を制定（条３）
		〃	育英資金貸付条例の一部改正され、平成元年度より貸付額の引上げ実施（条８）
		〃	招致外国青年就業規則を制定（教規２）
		〃	教育委員会事務局組織が改正され、体育振興課に国体係を新設（教規１）
	6	20	北新田運動場（第二運動場）緑化工事完成
	9	20	市野球場に内野スタンド新設（252 人収容）
	10	11	原町第二中学校に相撲練習場（68.96 ㎡）完成
	12	10	北新田運動場に、プレハブ倉庫（46.2 ㎡）完成
		26	育英資金貸付条例の一部改正され、大学生貸付額に区分を設け、なお、貸付額の引上げ実施（条 43）
		〃	原町市公民館条例の一部改正を行い、「ひがし公民館」を設置する条例を制定（条 44）
2	2	15	原町第三中学校校舎一期（1,496 ㎡）及び給食室（127 ㎡）改築及び防球ネット・フェンス等設置工事完成
		28	原町第三小学校校舎増築（861 ㎡）及び外構工事完成
	3	20	原町第二小学校体育館及び附属便所改修工事完成
		〃	ひがし公民館建設（493 ㎡）
	7	20	北新田運動場（多目的広場）緑化工事完成
	8	20	市野球場に内野スタンド新設（二期）
		31	運動公園に原町市相撲場建設
	10	5	原町第一小学校屋体整備第一期改修工事完成
		9	原町第二中学校にパーソナル・コンピュータ（ＮＥＣ製）10 台配置
	11	9	原町市相撲場関連施設工事完成
3	3	11	原町第三中学校校舎二期（2,151 ㎡）改築工事完成
		15	原町第一小学校（北校舎）庇パラペット補修工事完成
		25	原町第三中学校屋外環境整備工事、外構工事等完成
	3	28	教育委員会事務局組織が改正され、体育振興課国体係を市長部局に組織替となる
	4	1	社会体育課が生涯教育課と改称（４月１日実施）
	7	17	雲雀ヶ原陸上競技場改修工事完成（公認期間延長 8. 8. 5 まで）
	10	15	原町第三小学校パラペット・外壁塗装改修工事完成
		31	原町市野球場スタンド改修工事完成
4	1	24	野馬追の里歴史民俗資料館建設の基本構想
		31	市指定文化財の解除（天然記念物・片倉の笠松）
	2	29	原町第一中学校校舎一期（534 ㎡）増改築工事完成
	3	31	原町第三中学校にパーソナル・コンピュータ（ＮＥＣ製）10 台配置
		〃	グランドピアノ５台を更新（原町第二小学校・太田小学校・石神中学校・原町第一中学校・原町第二中学校）
		〃	教育委員会事務局組織が改定され、生涯教育課を生涯学習課と文化課の２課とする（４月１日実施）
	4	1	県営原町体育館を原町市スポーツセンターと名称を変更
	9	12	学校週五日制に係る学校開放事業開始
	10	6	市民プール公認期間延長（公認期間 9. 5. 10 まで）
5	3	5	原町市第三小学校屋体の屋根ふき替工事完成
		10	太田小学校校舎（400 ㎡）改築工事完成

年	月	日	沿　　革
		〃	原町第一中学校校舎二期（509 ㎡）増築工事完成
		20	原町第一中学校・石神中学校にパーソナル・コンピュータ（ＮＥＣ製）10 台配置
		30	グランドピアノ８台を更新（石神第一小学校・石神第二小学校・原町第一小学校・原町第三小学校、全中学校）
		〃	全小中学校にファクシミリ機器を設置
		31	「八坂神社のアカガシ樹林」を市天然記念物に指定
	4	1	市情報公開条例により教育委員会が実施機関となる
		〃	各公民館に空調設備工事完成
	8	30	「野馬追図の屏風」を市有形民俗文化財に指定
	9	1	原町第一中学校屋内運動場（一期）工事完成
		10	大甕小学校校舎外壁・防水改修工事完成
		30	全中学校にパーソナル・コンピュータ（ＮＥＣ製）10 台配置
	10	29	１学校 21 台の配置を完了
	12	20	生涯学習都市宣言
6	1	31	野馬追の里歴史民俗資料館建設起工式
	3	15	大甕小学校・原町第二中学校及び原町第三中学校のプール施設の全面改修工事完成
		25	太田小学校・原町第三小学校・石神第一小学校プール改築・改修工事完成
		〃	サッカー場改修工事完成（芝張）
		31	勤労者体育センター外部等改修工事完成
	6	20	高平小学校プール施設の全面的な塗装改修工事完成
	7	20	市立図書館及び原町公民館事務室の冷暖房設備の整備
	9	20	太田幼稚園の園庭整備（太田小旧プール跡地の活用）
		30	原町第一中学校屋内体育館の内・外壁及び照明器具の全面改修工事完成（平成５年は、当該施設の床の全面改修を図ったもの）
	6	20	高平小プール全面塗装改修工事完成
	9	20	太田幼稚園園庭整備
		30	原町第一中学校屋内運動場改修工事完成（２期）
	10	31	石神中学校運動場用地取得（8,528 ㎡）
7	3	15	大甕小学校プール改築工事完成
		〃	原町第二中学校プール改築工事完成
		〃	原町第三中学校プール改築工事完成
	4	1	野馬追の里歴史民俗資料館開設
		〃	原町市生涯学習センター、各地区生涯学習センター開設
	5	1	「北萱浜の天狗舞」・「馬場の神楽七芸」を原町市無形民俗文化財に指定
	8	26	野馬追の里歴史民俗資料館一般公開開始
	9	20	大甕小学校浄化槽全面改修工事完成
	10	31	原町市体育館屋根改修工事完成
8	3	22	小川町体育館改築完成
		〃	原町市野球場夜間照明施設整備
		〃	石神中学校プール改築工事完成
		〃	石神中学校運動場整備
		〃	運動公園テニスコート改修工事完成
	4	1	生涯学習部設置
	5	9	野馬追の里歴史民俗資料館が博物館法に定める博物館に登録される
	6	26	全小学校にパーソナル・コンピュータ（ＮＥＣ製）各 21 台配置
	8	15	農業研修センターを改築し、陸上競技場管理棟に改める
	11	1	原町市教育相談室「やすらぎ広場」開設
9	3	17	原町第二中学校屋内運動場改築工事完成
	4	1	生涯学習部文化課内に市史編さん担当の配置
		〃	石神第一幼稚園で３歳児保育を試行
		〃	市立幼稚園の授業料改訂（月額 4,000 円から 5,000 円へ）
	7	24	英語指導助手２名体制となる
	10	1	生涯学習まちづくり出前講座開講
		15	全中学校にパーソナル・コンピュータ（ＮＥＣ製）各 42 台配置
	12	2	原町図書館業務電算システム導入

年	月	日	沿　　革
10	3	20	石神第一小学校屋内運動場改築工事完成
	4	1	生涯学習部文化課内に市史編さん室を設置
		〃	野馬追の里歴史民俗資料館が野馬追の里原町市立博物館に名称変更
		〃	「野馬追の図二葉」を市有形民俗文化財に指定
		〃	全幼稚園において３歳児保育開始
	6	30	文化センター、各地区生涯学習センターの冷暖房の整備
11	3	12	原町第三小学校屋内運動場改築工事完成
12	1	28	原町第三中学校屋内運動場改築工事完成
	2	1	「銅製鰐口　２口」を市有形文化財に指定
		〃	「桜井古墳群上渋佐７号墳」を市史跡に指定
	3	30	ふれあいドーム建設完成
		31	「紙本著色野馬追図　二鋪」が福島県の重要有形文化財に指定される （市有形民俗文化財「野馬追の図二葉」は市指定解除）
	4	1	原町市教育委員会所管に係る原町市個人情報保護条例施行規程を制定（教訓２）
		〃	原町市教育委員会会議規則全面改正（教規１）
		〃	学校給食用食器を漆器製食器に切り替え使用開始
13	4	1	原町市教育委員会事務局等組織規則全面改正
		〃	原町市生涯学習センター条例及び施行規則制定
		〃	原町市公立中学校管理規則全面改正
		〃	市立幼稚園の授業料を改訂（月額 5,000 円から 5,700 円へ）
		8	ひばり生涯学習センター建設完成
	8	31	小学校にパーソナル・コンピュータ（富士通製）各 51 台、中学校に各９台（富士通製）を配置
	9	1	「上渋佐７号墳出土銅鏡」を市有形文化財に指定
14	2	16	市民文化会館建設着工
		20	原町第三中学校屋外運動場（テニスコートフェンス）整備
		28	太田幼稚園園舎（保育室）増築
	8	23	全中学校にパーソナル・コンピュータ（ＮＥＣ製）各 42 台の入れ替え
	11	5	「野馬土手」及び「行方郡家政庁院跡」を市史跡に指定
		〃	「高平の板石塔婆群」、「荷渡大権現の板石塔婆群」、「相馬太田神社板石塔婆群」及び「社号額『大明神』」を市有形文化財に指定
15	2	7	大甕小学校屋内運動場改築工事完成
	3	25	原町市史第４巻「古代・中世」の刊行
	4	1	公募による地区生涯学習センター所長が就任
	5	18	桜井古墳公園開園
	6	18	ハネダ・カンポス彗星の看板を設置
	8	20	市立幼稚園トイレの洋式化（２ヶ所）
		23	小学校にパーソナル・コンピュータ（富士通製）全 100 台、中学校全 47 台を配置
	10	30	市民文化会館建設完成
16	2	25	原町市史第１０巻「野馬追」の刊行
	3	25	市野球場改修工事完成（ダッグアウト増設、フェンス防護マット設置、防球ネット設置）
	4	1	市立図書館が図書業務係と建設係の２係となる
		〃	市内中学校給食の民間委託を行う
	6	30	市民プールを改修工事完成
	8	24	原町第二小学校トイレの洋式化
	11	13	第１０回全国報徳サミット原町大会を開催
17	2	1	子ども１１０番の家・車を指定し、防犯マップを作成
	3	25	原町市史第８巻「自然」の刊行
		31	「火縄銃　銘中村住神尾久右衛門橘公宗」「黒漆塗鳩胸五枚胴具足　附采配　具足櫃櫃覆」を原町市文化財として指定
	4	1	市立幼稚園で預かり保育を実施
	7	29	市立幼稚園に空調設備設置
	8	31	石神中学校、太田小学校のトイレの洋式化
	12	11	石神中学校屋内運動場火災により全焼

南相馬市

年	月	日	沿　　革
平成	1	1	小高町・鹿島町・原町市の二町一市が合併して南相馬市となる
18		26	浦尻貝塚（小高区浦尻）、国指定史跡となる
		30	運動公園トリムコースの外灯を増設
	2	28	原町第一中学校北校舎耐震補強工事完成
	3	24	原町市史第９巻「民俗」の刊行
		31	小高町史「おだかの人物」「写真集おだかまちのすがた」の刊行
	4	1	市立幼稚園園長（小高幼稚園、福浦幼稚園、鳩原幼稚園を除く）の専任化
	5	31	石神中学校屋内運動場取壊し（18.3.28～）
	9	27	雲雀ヶ原陸上競技場改修工事完成（公認期間延長 23.8.5 まで）
		29	小高町史「おだかの歴史入門」の刊行
	11	30	鹿島町史「ふる里の歴史」の刊行
19	2	28	石神中学校屋内運動場改築工事完成
	3	15	上真野小学校屋外プール改築工事完成
		26	原町市史第５巻「近世」の刊行
		30	小高町史「写真集おだかまちの民家」の刊行
	5	15	石神中学校屋内運動場落成式
20	2	1	小高体育センターにトレーニング室設置
		15	小高中学校南校舎耐震補強工事完成
		29	真野小学校屋外プール改築工事完成
		〃	原町第一小学校南校舎耐震補強工事完成
	3	24	原町市史第 11 巻「旧町村史」の刊行
		28	小高町史「海辺の民俗～福浦村を中心に」の刊行
	4	1	小高図書館・鹿島図書館が地域教育課所管から原町図書館所管となる
21	2	13	小高中学校北校舎耐震補強工事完成
		18	原町第一小学校北校舎耐震補強工事完成
		23	上真野小学校屋内運動場改築工事完成
		27	鹿島小学校校舎耐震補強工事完成
	3	31	小高町史「ＤＶＤ映像で見るおだかの民俗芸能」の刊行
	4	1	スポーツ施設指定管理制度導入
		10	小浜千石稲荷神社 地引網漁図絵馬、市有形民俗文化財に指定
	7	15	原町市史「旧町村史」が福島民報出版文化賞特別賞受賞
	10	16	博物館入館者開館以来２０万人達成
	12	1	移転により原町図書館から中央図書館に名称変更
22	2	22	泉官衙遺跡（原町区泉）、国指定史跡となる
		〃	浦尻貝塚、国史跡の追加指定となる
		26	福浦小学校校舎耐震補強工事完成
	3	4	原町第二小学校屋内運動場改築工事完成
		31	小高町史「山手の民俗～金房村を中心に」の刊行
	10	7	八沢小学校屋内運動場改築工事完成
23	1	31	原町市史第３巻「考古」の刊行
	2	7	横大道製鉄遺跡（小高区飯崎）、国指定史跡となる
		28	原町第一小学校屋内運動場改築工事完成
	3	11	東日本大震災（震度６弱、大津波警報）
		〃	大津波により真野小学校及び真野幼稚園が被災
		12	避難指示（福島第一原発から半径２０ｋｍ圏内）
		15	屋内退避指示（福島第一原発から半径２０ｋｍ～３０ｋｍ圏内）
	4	22	警戒区域指定（福島第一原発から半径２０ｋｍ圏内）
		〃	緊急時避難準備区域指定 （福島第一原発から半径２０ｋｍ～３０ｋｍ圏内は教育施設休止）
		〃	小・中学校が鹿島区に移転し再開（鹿島区内の各小・中学校・社会教育施設等）
	4	22	炊き出し昼食提供開始（２，５００食）
		25	小学１年生の入学式（鹿島区内の各小・中学校・社会教育施設等）
	5	6	公立保育園の再開（かしま保育園・かみまの保育園）
		〃	私立保育園の再開

年	月	日	沿　　革
			（原町聖愛保育園・北町保育所・よつば保育園が鹿島区寺内地区に臨時園舎にて再開）
		〃	児童クラブの再開（千倉（鹿島）・上真野・八沢小学校）
	6	1	公立幼稚園の再開（鹿島区鹿島幼稚園・上真野幼稚園）
		29	八沢小地震被害改修工事完成
	8～11	1～5	除染作業（保育園・幼稚園・小・中学校の校庭・園庭の表土入替え及び校舎・園舎の洗浄）（警戒区域を除く）
	8	5～7	中央図書館施設除染作業
		9	中央図書館の再開
		〃	南相馬市博物館の再開
		25	学校給食再開（３，３００食）
		〃	鹿島区内小・中学校にユニット教室完成・使用開始（２４教室～高平小・大甕小・原町一小・石神二小・小高小・金房小・鳩原小・原町二中）
	9	1	公立幼稚園の再開（鹿島区八沢幼稚園）
		30	緊急時避難準備区域の解除（福島第一原発から半径２０ｋｍ～３０ｋｍ圏内）
	10	11	私立保育園の本園再開（原町聖愛保育園・北町保育所・よつば保育園）
		17	原町区内小中学校の本校再開①（原町一小・原町三小・大甕小・原町一中・原町二中）
		〃	児童クラブの再開（東町・上町・大甕児童クラブ）
		20	原一小地震被害改修工事完成
		31	原一中地震被害改修工事完成
		〃	原二中地震被害改修工事完成
	11	1	私立幼稚園再開（青葉幼稚園・原町みなみ幼稚園・さゆり幼稚園）
		〃	原町区内の生涯学習センター（原町を除く）を再開
		15	南相馬市紹介映画「悠久の風吹くまち」の上映を開始
		21	仮設校舎完成・使用開始（鹿島小仮設校舎～真野小・福浦小・小高中・鹿島中仮設校舎～石神一小・石神中）
		30	石神中地震被害改修工事完成
	12	6	鹿島図書館の再開
		22	石神二小地震被害改修工事完成
		28	原二小地震被害改修工事完成
24	1	1	南相馬市民文化会館を再開
		8	南相馬市成人式を３区合同により「ゆめはっと」で開催
		10	原町区内小学校の本校再開②（原町二小・高平小・太田小）
		〃	児童クラブの再開（橋本町児童クラブ）
		20	高平小地震被害改修工事完成
	2	1	スポーツ施設の再開 （原町区内：南相馬市テニスコート、南相馬市弓道場、原町ふれあいドーム） （鹿島区内：千倉体育館、前川原体育館）
		15～	小・中学校プールの除染作業（警戒区域を除く）
		27	原町区内小中学校の本校再開③（石神一小・石神二小・原町三中・石神中）
		〃	児童クラブの再開（石神第二児童クラブ）
		29	鹿島小地震被害改修工事完成
	3	1	スポーツ施設の再開（夜の森公園テニスコート）
		15	原三中地震被害改修工事完成
		31	鹿島体育館、牛島体育館を解体・廃止
	4	1	児童クラブの再開（石神第一児童クラブ・高平児童センター）
		〃	鹿島生涯学習センターを再開
		〃	原町生涯学習センターが市民情報交流センターに一時移転し、業務を再開
		〃	スポーツ施設の再開（栄町柔剣道場）
		〃	公立幼稚園の再開（原町区大甕幼稚園・高平幼稚園）
		〃	生涯学習課とスポーツ推進課が市長部局「市民生活部文化スポーツ課」に再編移行
	4	3	学校図書館支援員の派遣開始（原町三小・石神二小・小高小・鹿島小）
		6	鹿島中仮設校舎入居校（小高小・金房小・鳩原小）
		9	スポーツ施設の再開（南相馬市スポーツセンター）
	7	1	スポーツ施設の再開（南相馬市野球場、北新田野球場、北新田運動場多目的広場）
		2	スポーツ施設の再開（雲雀ヶ原陸上競技場）
		14	スポーツ施設の再開（南相馬市民プール）

年	月	日	沿　　革
	8	31	太田小地震被害改修工事完成
	11	9	南相馬市文化センターの解体
	12	28	原町市史第６巻「近代」の刊行
25	2	28	鹿島・原町区小中学校空調機器（エアコン）整備（上真野小・石神中を除く）
	3	29	小高町史「資料の調査と記録」の刊行
		31	南海老グラウンドを廃止
		〃	鹿島歴史民俗資料館を廃止
	4	1	福浦小が鹿島小仮設校舎から鹿島中仮設校舎へ引越し
		〃	真野小が鹿島小仮設校舎から鹿島小校舎へ引越し
		〃	南相馬屋内市民プールの市の直営管理を開始
		〃	原町生涯学習センターがサンライフ南相馬に移転
		〃	市内全小学校（１６校）への学校図書館支援員の派遣開始
		29	鹿島中地震被害改修工事完成
	5	17	スポーツ施設の再開（南相馬市相撲場）
		20	スポーツ施設の再開（小川町体育館）
	7	1	スポーツ施設の再開（北新田第一運動場・北新田第二運動場）
		16	鳩原小地震被害改修工事完成
	8	30	小高小地震被害改修工事完成
		〃	金房小地震被害改修工事完成
	9	1	原町ふれあいドームを廃止
		30	小高中学校屋内運動場耐震改修工事（地震被害改修工事含む）完成
		〃	福浦小地震被害改修工事完成
	11	29	原町第一中学校屋内運動場改築工事完成
	12	16	小高生涯学習センター「浮舟文化会館」を再開
26		31	上真野小学校校舎耐震改修工事（エアコン整備を含む）完成
	1	3	スポーツ施設の再開（小高体育センター）
	2	10	原町第二小学校プール改築工事完成
	3	31	鹿島区真野幼稚園廃止
		1	真野小を鹿島小に統合
	4	〃	市内全中学校（６校）への学校図書館支援員の派遣開始
		25	朝日座、国登録有形文化財となる
	6	20	石神中学校校舎耐震改修工事完成（エアコン整備を含む）
	7	30	鹿島町史第１巻「通史」の刊行
	8	29	小高中エレベーター設置工事完成
	9	3	新八沢児童クラブ開所
	12	1	鹿島中敷地内仮設体育館竣工・供用開始
27	2	1	スポーツ施設の再開（南相馬市馬事公苑）
	3	3	原町区公立保育園芝生化整備（原町あずま保育園）
		〃	鹿島区公立保育園芝生化整備（かしま保育園・かみまの保育園）
		6	鹿島区公立幼稚園芝生化整備（八沢幼稚園・上真野幼稚園）
		7	新潟県立大学との子どもの福祉・教育に関する連携協定締結
		13	原町区公立幼稚園芝生化整備（大甕幼稚園・高平幼稚園）
		31	上町児童センター耐震改修工事完成
		〃	原町市史第７巻「現代」の刊行
		〃	村上の田植踊、県指定重要無形民俗文化財となる
	4	1	公立保育園の再開（原町あずま保育園）
		〃	南相馬屋内市民プール指定管理制度導入
	7	21	スポーツ施設の再開（みちのく鹿島球場）
28	3	31	鹿島町史別巻「続現代資料」の刊行
		〃	小高町史「おだかまちの現代資料～南相馬市誕生までの３０年～」の刊行
	4	1	南相馬市就業改善センター、小高コミュニティセンター再開
		23	公立保育園の再開（原町さくらい保育園）
		26	相馬野馬追図屏風、県指定重要有形民俗文化財となる
		27	スポーツ施設の再開（鹿島体育館）
	5	26	移動図書館車運行スタート（中央図書館）

年	月	日	沿　　革
	7	15	小高図書館再開
		〃	埴谷・島尾記念文学資料館再開
		21	新鹿島児童クラブ開所
	8	1	大谷家住宅東蔵・中蔵・門、国登録有形文化財となる。
	10	17	南相馬市パークゴルフ場供用開始
29			原町市史第１巻「通史Ⅰ」の刊行
	3	31	小高小学校（小高小、福浦小、金房小、鳩原小合同運営）、小高中学校の再開
	4	1	公立幼稚園の再開（小高区小高幼稚園）
		〃	南相馬市パークゴルフ場指定管理者制度導入
		〃	スポーツ施設の再開（小高中部運動場・小高西部運動場）
	10	27	髙島家住宅コンクリート蔵・門及び塀、国登録有形文化財となる
30	2	13	泉官衙遺跡、国史跡の追加指定となる
	3	30	小高町史「町場と里の民俗～小高町を中心に～」の刊行
	4	1	市民生活部文化スポーツ課を「市民生活部生涯学習課」と「市民生活部スポーツ推進課」に組織再編
	4	6	杉阿弥陀堂　木造阿弥陀如来坐像・木造毘沙門天立像、県指定重要文化財となる
	4	15	南相馬市テニスコート増設８面供用開始
	11	2	天野家住宅主屋、米蔵、西蔵、外便所、正門、通用門・裏門および塀、太田家住宅屋、米蔵、味噌蔵、道具蔵、鈴木家住宅主屋、国登録有形文化財となる。
	12	27	原町市史第２巻「通史Ⅱ」の刊行
31	4	1	組織機構改革により市民生活部生涯学習課を「教育委員会事務局生涯学習課」に編入
		〃	幼児教育課が市長部局「こども未来部こども育成課」に再編移行
		〃	スポーツ施設の再開（千倉グラウンド・前川原グラウンド）
令和元年	5	1	元号改正され「令和」となる
		31	原町第一小学校プール改築工事完成
	7	1	スポーツ施設の再開（小高東部運動場、千倉テニスコート）
		22	南相馬市パークゴルフ場増設トイレ棟供用開始
2	1	14	北新田運動場増設トイレ棟供用開始
	3	16	浜通りのお浜下り国選択民俗文化財となる
		19	市野球場大規模改修工事完了（ナイター照明 LED 化、スコアボード改修、バックネット張替え、時計設置、ミニスコアボード改修、BSO 表示板改修）
		27	夜の森公園テニスコート災害復旧工事完了（ライン撤去新設、砂補充、舗装）
		30	スポーツ施設の再開（小高片草運動場テニスコート）
		31	小高区小高幼稚園、おだか保育園廃止
	4	1	市立おだか認定こども園が開園
		19	スポーツ施設の再開（南相馬市サッカー場）
		30	高平小学校校舎外壁等改修工事完成
		30	石神第一小学校校舎外壁等改修工事完成
	5	29	石神第二小学校プール改築工事完成
3	1	29	栄町柔剣道場・南相馬市弓道場・夜の森公園テニスコート埋設保管除去土壌等撤去完了
	2	26	「東日本大震災記録誌 100 年後へ届ける記録」の刊行
	3	5	GIGA スクール構想に基づき、全小中学校に無線 LAN 環境を整備
		15	南相馬市スポーツセンター大規模改修工事完了（アリーナ照明 LED 化、アリーナ床改修、アリーナ空調設備改修、トイレ洋式化）
		19	北新田野球場・北新田運動場（第二運動場）埋設保管除去土壌等撤去完了
		31	小高区福浦幼稚園、金房幼稚園、鳩原幼稚園廃止
		〃	小高小学校、福浦小学校、金房小学校、鳩原小学校が閉校
	4	1	市立小高小学校が開校
		23	鹿島区の「北右田の屋敷林」を市有形民俗文化財に指定
	10	29	全小中学校に校務支援システムネットワークを構築
	11	5	南相馬市民プール更新に伴う南相馬市民プール解体工事完了
4	2	28	原町第一中学校駐輪場新築工事完成
	3	31	馬事公苑埋設保管除去土壌撤去業務完了（直線坂路の埋戻し、走路復旧等）
	4	25	「鹿島御子神社の火伏せ祭りと天灯籠神事」を市無形民俗文化財に指定

年	月	日	沿　　革
5	4	24	「片草古墳群一里段支群２号墳」を市史跡に指定

編集・発行
令和５年７月発行
南相馬市教育委員会
〒９７５－８６８６
福島県南相馬市原町区本町二丁目２７番地
TEL　０２４４－２４－５２８２
FAX　０２４４－２３－７７８２